

RZ

RZ550e / RZ500e / RZ350e



「The Natural」を磨き上げ、新たな走りへ。

クルマの素性を磨き、先進の電動化技術を結集したRZが
レクサスBEVとしての進化を遂げました。

自然で気持ちの良い走りの味を徹底的に追求するとともに、
もっと遠くへ、の想いに応える航続距離や、充電時間の短縮も実現しています。
また、次世代の操舵感覚をもたらすステアバイワイヤシステムを搭載した
RZ550e“F SPORT”をラインアップし、新しいドライビング体験を提供。
日常使いから、走りを楽しむシーンまで、心躍る時間をお届けします。

CONTENTS

PAGE

FEATURES

01

DRIVING

02-23

DESIGN

24-46

F SPORT

47-57

TECHNOLOGY

58-88

EQUIPMENT

89-105

INFORMATION

106-128

RZの主な特長

BEVシステムを全面刷新し、 基本性能を追求

モーターの高出力化による力強い動力性能と、
航続距離の伸長や、充電時間の短縮を実現



Lexus Driving Signatureの深化

プラットフォームの改良による基本性能の
磨き上げと、DIRECT4の特性を見直し、
より自然で気持ち良い走りを目指す



運転の楽しさをもたらす “F SPORT”を新設定

レクサス初*のステアバイワイヤシステムや
インタラクティブマニュアルドライブを採用し、
新しいドライビング体験を提供



バッテリーEVシステムの刷新や基本性能の徹底追求により、 Lexus Driving Signatureをさらに深化

バッテリーEVシステムを全面刷新し、モーター出力の向上や、航続距離の伸長、充電時間の短縮を実現しました。

加えて、BEV専用プラットフォームを高剛性化するなどの細部にわたるチューニング および

ドライバーの意図に忠実な走りを支える四輪駆動システム「DIRECT4」の特性を最適化するなど、

走りの基本性能を徹底的に追求し、RZの走りのコンセプト“The Natural”を磨き上げました。

あらゆる走行シーンで減速、操舵、加速がシームレスに繋がる、

自然で気持ちの良い走りの味「Lexus Driving Signature」をさらに深化させています。



上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化 [1]

e-TNGA

クルマがもたらす楽しさ・喜びを提供するため、BEV専用プラットフォーム「e-TNGA」を採用。

バッテリーの車両フロア下への搭載による低重心・低慣性モーメントという運動性能の素性にすぐれた特徴を活かし、操縦安定性と乗り心地を高い次元で両立しました。

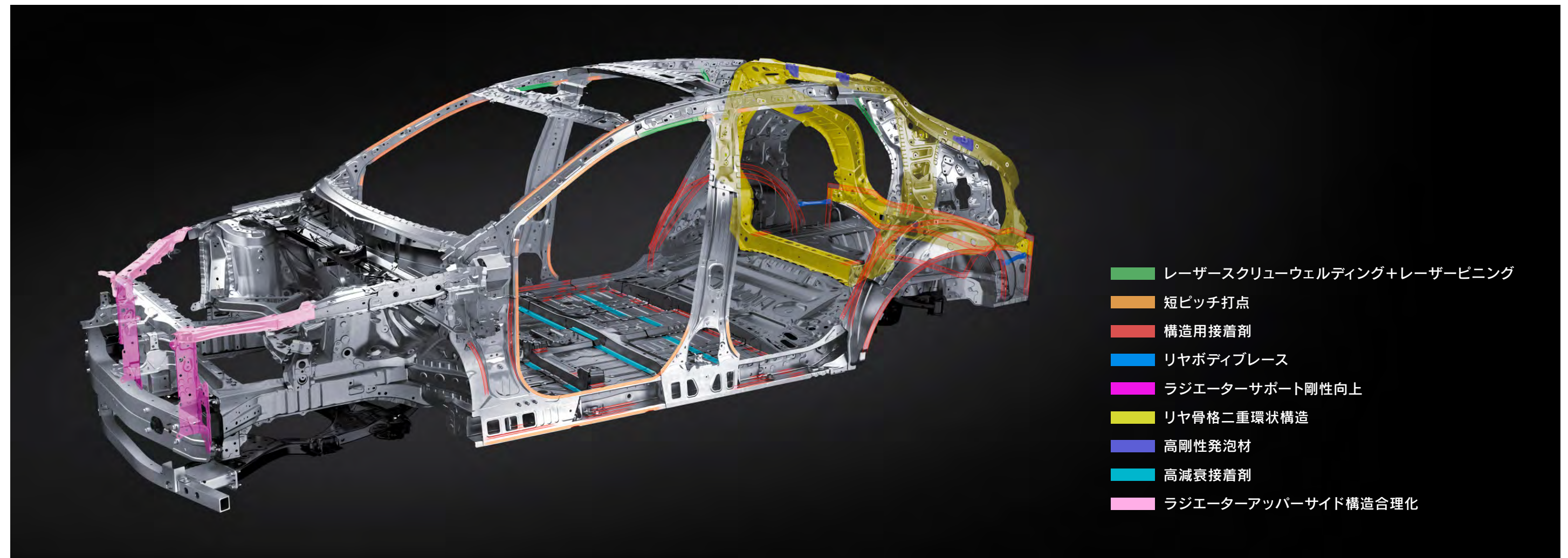


上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔2〕

高剛性・軽量ボディ

操縦安定性や乗り心地の向上のために、ボディ骨格の接合にレーザースクリューウェルディング (LSW) や構造用接着剤、レーザーピニング溶接技術を積極的に採用。アンダーフロアには高剛性・

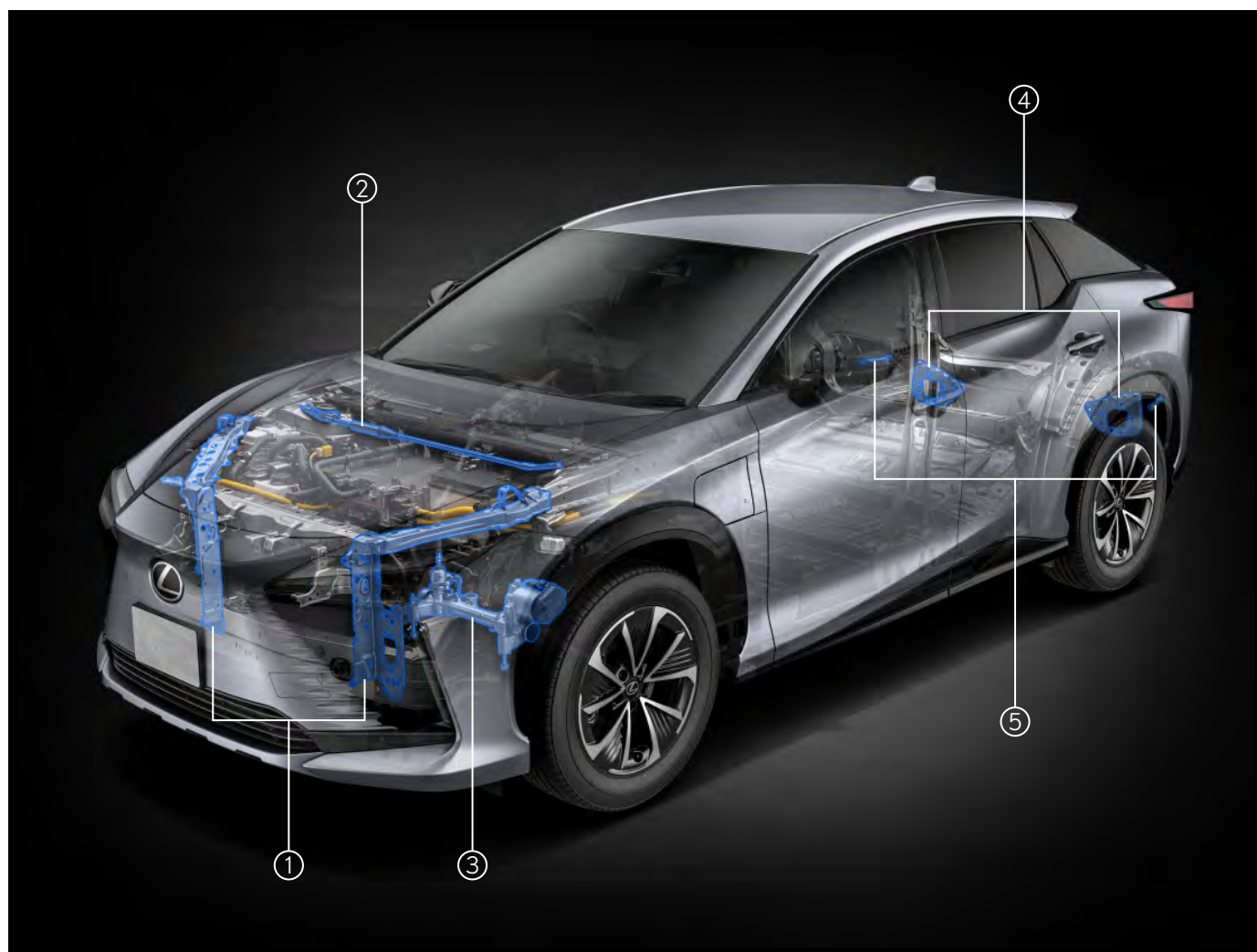
高減衰の接着剤を塗布することで、フロア振動を抑制します。リヤのラゲージ開口部では、変形を抑えるために、二重環状構造に加え、高剛性発泡剤を取り入れることで歪みにくい構造としました。



上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔3〕

BEVにおいても、レクサスが大切にしている対話できるクルマ、すっきりと奥深い走りを追求。

eAxleによる制駆動の応答特性と操舵応答特性を合わすべく、ボディの変形シミュレーションと実走行評価を繰り返し、最適部位に最大効率の補強を施しました。



①ラジエーターサポート

フロントのラジエーターサポート廻りでは板厚、接合の強化を実施。局所的なねじり変形を抑え、ステアリング操作に対するすっきりとリニアな反応を実現し、すぐれた操舵応答性に貢献します。

②パフォーマンスダンパー®(フロント)

「パフォーマンスダンパー®」を設定することにより、乗り心地・ハンドリング性能・直進安定性の向上など、より上質なドライビングが味わえます。

③ステアリングギヤボックス "version L"

ステアリングギヤボックスの取り付け構造を4点式の取付け部のうち、車両前方の2点をブッシュを介さず直接マウントしました。操舵時の応答性と剛性感に貢献します。

④ロアバック補強プレート

ロアバックに補強プレートを追加することにより、リヤメンバーの上下方向の入力に対してロアバックの変形が抑えられ、リヤのグリップ感やロール感を向上させました。

⑤リヤブレース

ボディ後端にリヤブレースを追加することで、フロアサイドメンバーの上下変化を抑制。すぐれた操舵応答性に貢献します。

＝標準装備

※「PERFORMANCE DAMPER/パフォーマンスダンパー」はヤマハ発動機(株)の登録商標です。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔4〕

サスペンション(フロント・リヤ)

路面入力の周波数に応じて伸び側ストロークの減衰力を変化させ、乗り心地を損なうことなく高い操縦安定性を提供する周波数感応ピストンFRD*Ⅱアブソーバーを採用。アブソーバーの

減衰力を最適化することで、よりフラットな乗り心地、すぐれた操縦安定性を実現しています。



フロント:マクファーソンストラット式

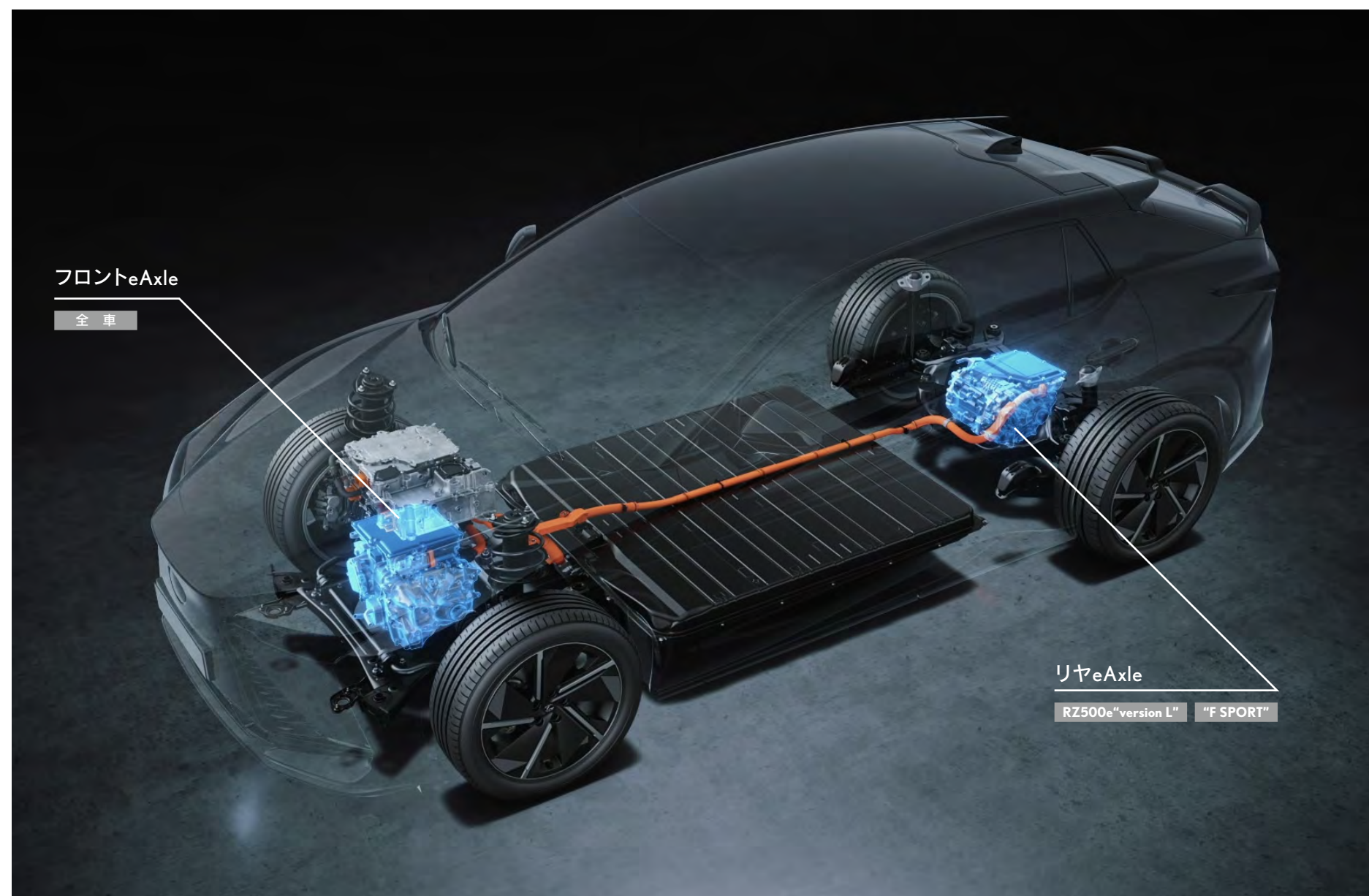


リヤ:トレーリングアーム式ダブルウィッシュボーン

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔5〕

eAxle

eAxleは、駆動モーター、トランスアクスル、インバーターを完全一体化し、コンパクト構造にすることで航続距離、広い車内空間、すぐれたデザイン性に貢献するユニットです。RZでは、インバーターの効率を向上したeAxleを車両の前後に搭載。駆動モーターは大容量リチウムイオンバッテリーの採用で前後ともに167kWを出力しつつ、オイル攪拌損失の低減や、低粘度オイルの採用などにより、電力の大幅な損失低減を実現しました。さらに、シンプルかつ最適なギヤトレインなどにより小型・軽量化も図り、航続距離の伸長にも貢献しています。



= 標準装備

※画像はRZ550e“F SPORT”。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔6〕

DIRECT4 RZ500e“version L” “F SPORT”

eAxeを搭載したAWDシステムのDIRECT4は、駆動力配分の制御を最適化し、すぐれたトラクション性能と操縦安定性を実現。気持ちの良い、上質なコントロール性を提供します。

■発進・直進加速時

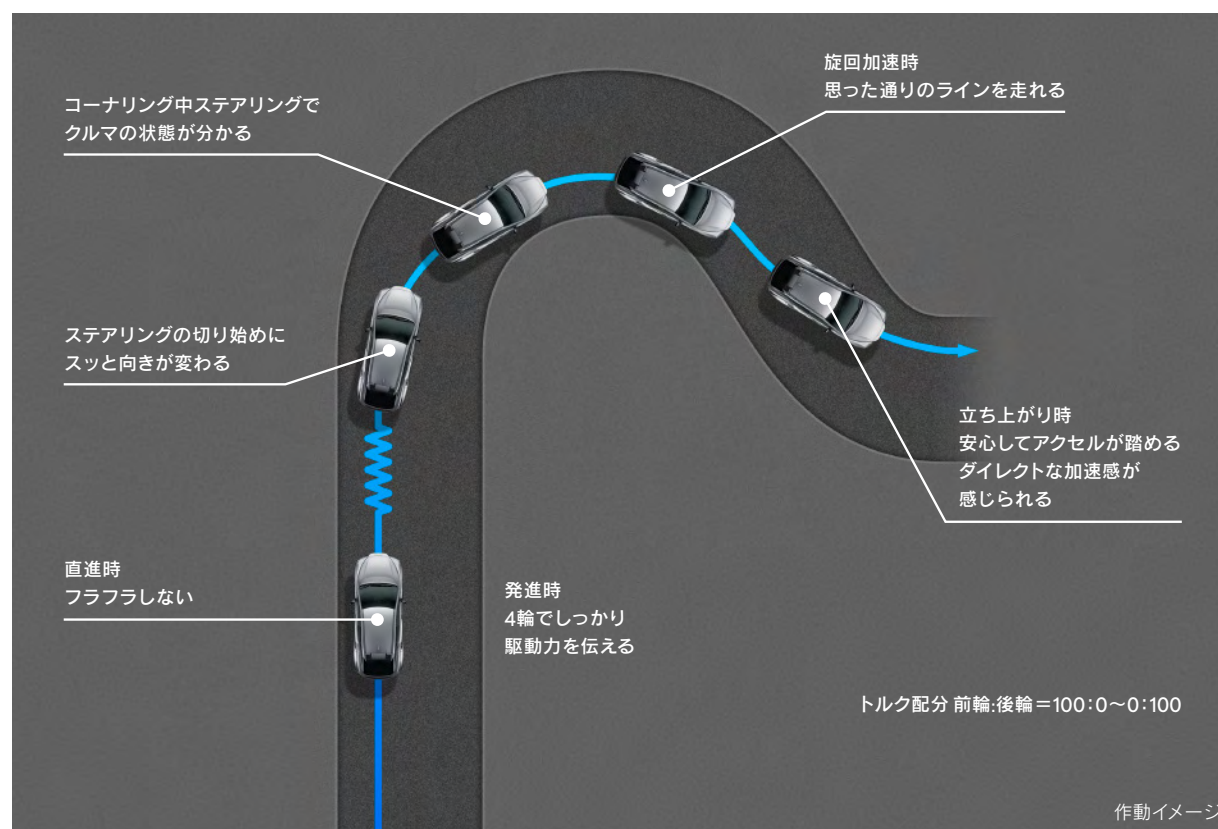
車両のピッチングを抑え、ダイレクトな加速感が得られるように、前後60:40～0:100程度で制御します。

■コーナリング時

車速、舵角などの情報を用いて、走行状態に合わせて駆動力配分を前後80:20～0:100で最適に制御。ターンインでは、クルマがすっきりと曲がっていけるようフロント寄りの駆動力へ配分します。

■コーナー立ち上がり時

各輪の接地荷重に応じたトルク配分制御で、気持ちの良い旋回フィーリングや狙い通りのライントレースを実現。“F SPORT”ではVDIMとの連携と合わせ、フラットな乗心地とすぐれた操縦安定性に加え、緊急時の危険回避性能を確保します。



回生ブレーキ

減速度セクターにより4段階の減速度の中から好みの減速強さを選択可能とし、ドライバーの感覚に合う安心感のある減速感を得られるようにしています。アクセルペダルによる加減速コントロールを可能とすることで、BEVならではの走り、ブレーキペダルへの踏みかえ頻度低減による運転負荷軽減を実現しました。

動的G制御

ドライバーの加速の意図に応じた伸び感を演出する動的G制御を採用しました。加速の伸びと速度コントロール性をより高次元でバランスさせることが可能です。

ハブボルト締結構造

ハブベアリングとホイールの締結に関して、ハブボルトによる締結構造を採用しています。高剛性かつ軽量のばね下重量により、すっきりとした手応えのある操舵フィールと質感の高い乗り心地に貢献します。またハブボルトの軸力が安定するようにボルトにコーティングを実施。そのコーティングを黒色としボルトを目立たなくすることで、ホイールとオーナメントの見映えにも寄与しています。

走りに貢献する空力技術 [1]

空力性能

BEVで可能となった意匠造形と空気抵抗(Cd)の低減を追求し、航続距離確保に貢献できる空力性能を開発。エンジン冷却用のラジエーターを必要としないBEVの特徴を最大限に活かした低いフードデザインやフロントグリル開口の最小化、さらにグリルシャッターの採用による

風量コントロールで空気抵抗を低減しています。また、ガラス面からドア意匠面までの段差を1段化したフラッシュベルトモールでは、ベルトモール上面に安定した強い渦を発生させることで、風を整流。すぐれた操縦安定性をもたらします。



走りに貢献する空力技術〔2〕

■フロントグリル開口部

バンパーロア部に設けたグリル開口部は、冷却風取り込みに必要な最小限の大きさとし、モーターコンパートメント内に入る風量を最小化しています。



■フロントバンパー

段差低減とスリット孔の相乗効果で圧力の高まりを抑制し風を整流します。



■フラッシュベルトモール

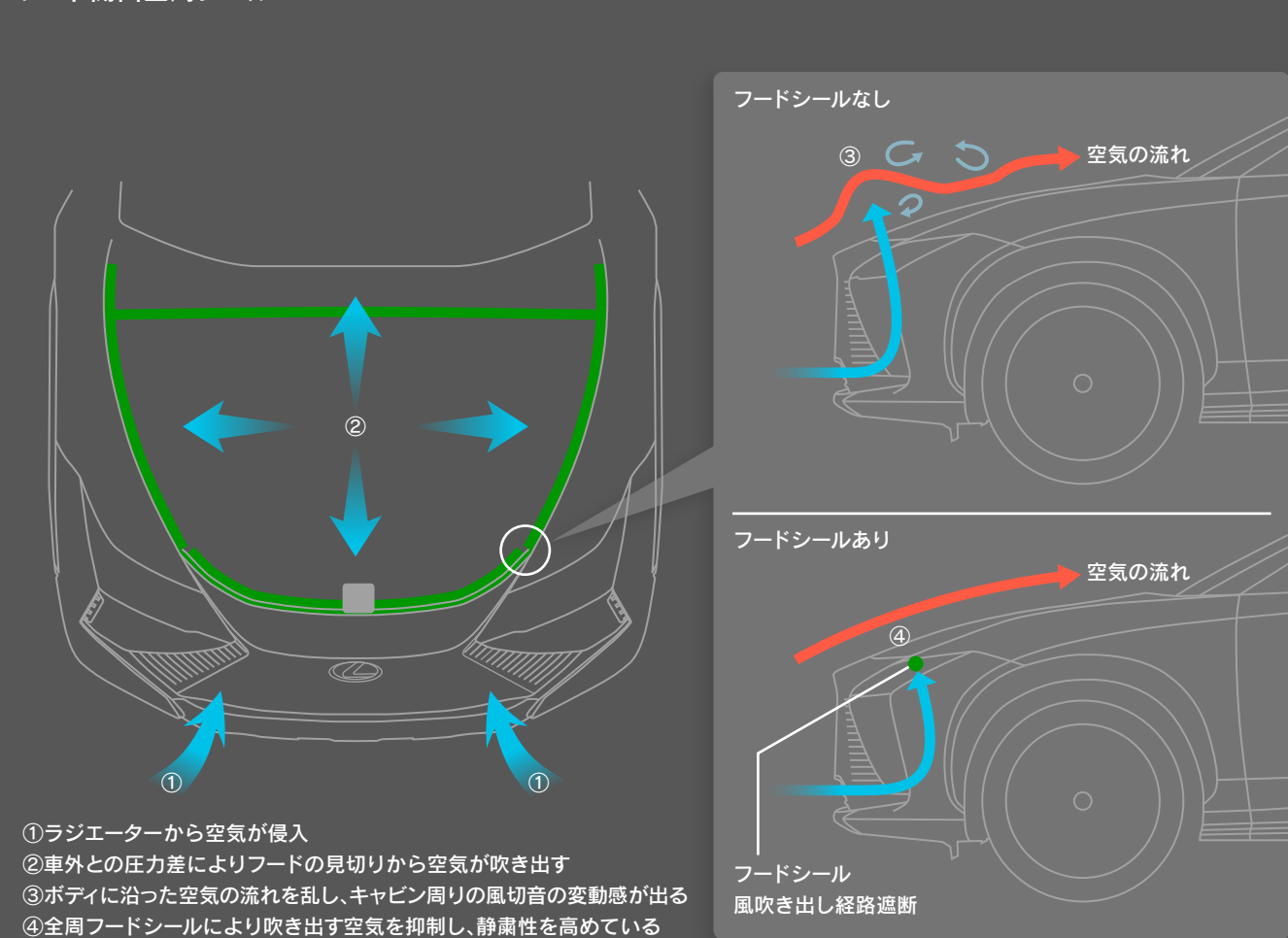
ガラス面からドア意匠面までの段差を1段化したフラッシュベルトモールで風を整流します。



■フード開口全周シール

フードの隙間から吹き出す空気を抑制するため、フードの開口全周にフードシールを採用しました。

フード開口全周シール



※イラストはイメージです。

走りに貢献する空力技術〔3〕

空力性能

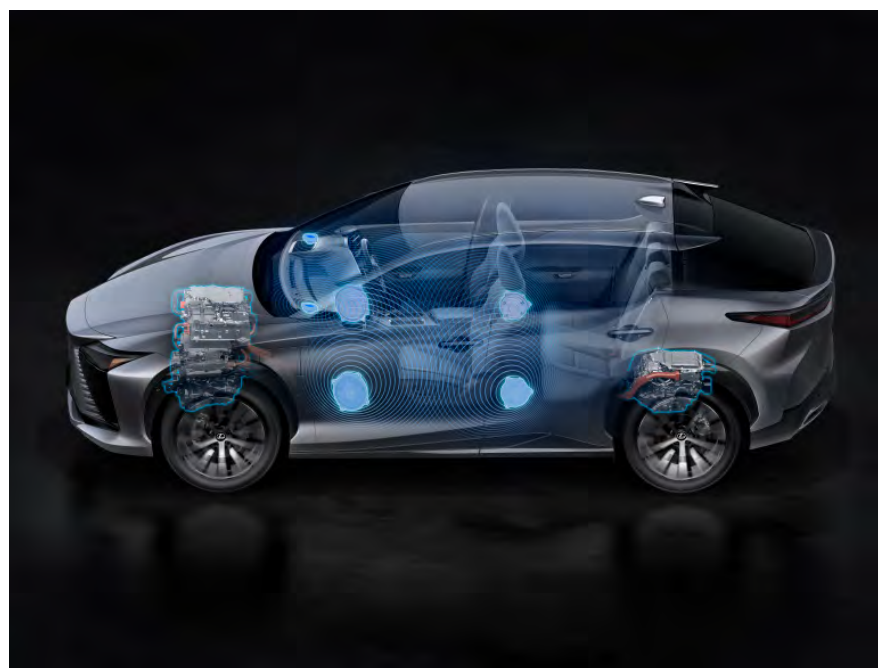
車両フロント/サイド部だけでなく、リヤや床下においても空力性能を追求しました。中央でカットされたルーフスポイラーは、車両後流での収束性を高め空気抵抗を低減させています。また、サイド部形状により、クォーターピラーからの風の巻き込みを特に横風発生時に抑制することで、走行安定性に寄与しています。床下ではアンダーカバーのフラット面を拡大し、空気抵抗をより低減しました。さらにフロントアンダーカバーに設置したデインプル形状は接地感を高め、またリヤアンダーカバーの2種類のフィンがタイヤ後方および床下の風流れの変動を抑制することで直進安定性を高めており、これらは空気抵抗を増加させることなく走行安定性へ寄与しています。



レクサスならではの音作りと静粛性の進化

走行サウンド

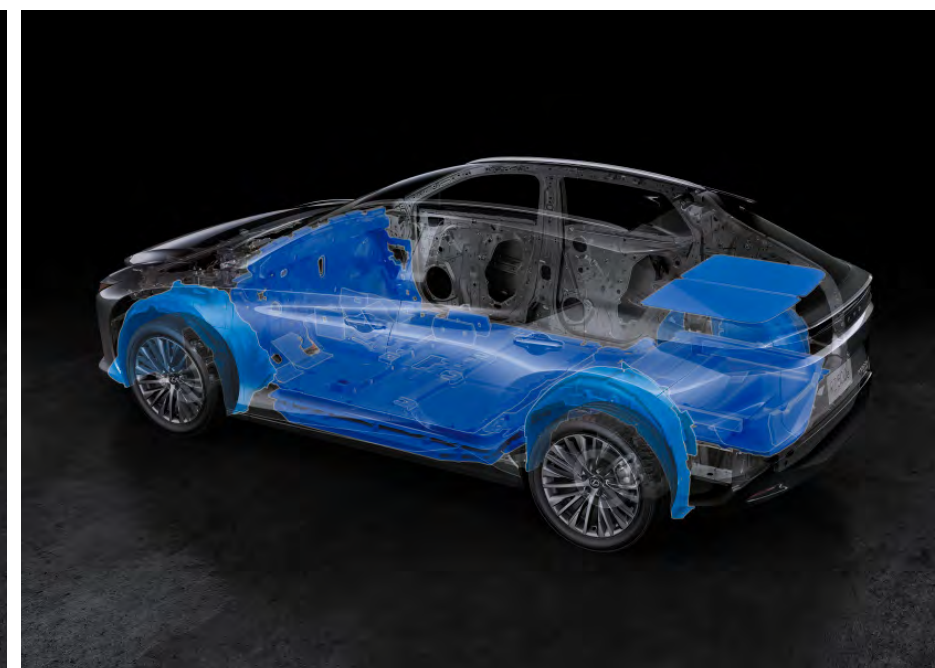
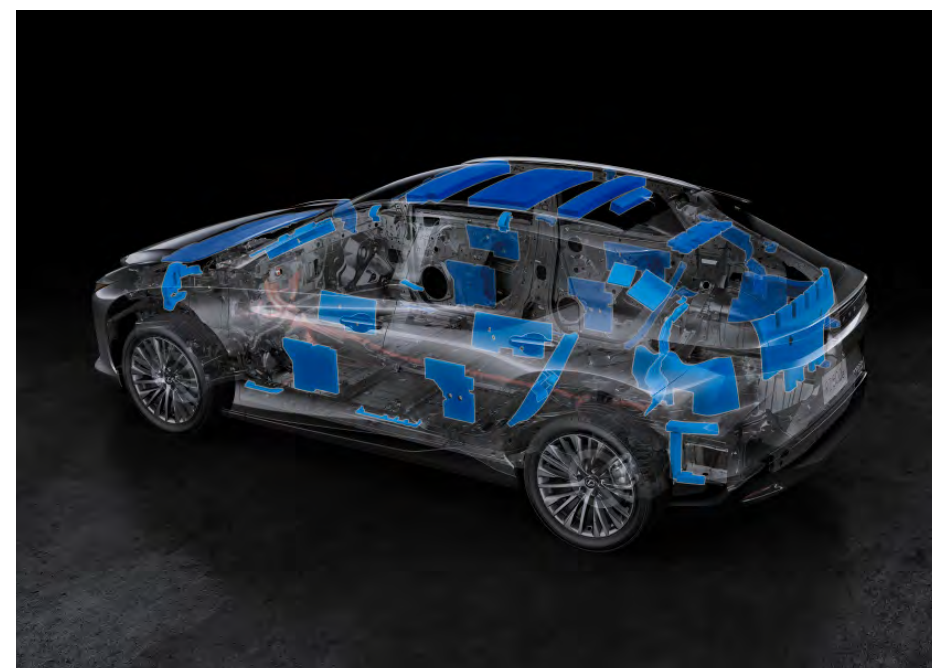
BEVにおいても、クルマと人が対話を通じ運転を楽しめるような音作りを追求しました。車両の走行状態に応じた走行サウンドにより快適なドライブ空間を演出するASC (Active Sound Control / Acceleration Sound Control) により、車両の走行状況をドライバーへリニアに伝えることで、運転感覚に寄り添う空間作りをめざしました。モーター音が乗員へ心地良く響くよう、音色や音響伝達特性にもこだわったチューニングを行なっています。



静粛性

室内の快適性を最大限に高めるために、静粛性も追求しました。床下バッテリーに遮音壁としての機能を持たせたほか、フード開口全周シールの設定による見切り部からの吹き出し抑制で、キャビン周りの風切音の変動感を低減。前後席のアコースティックガラスや遮音性を高めた新断面ガラスランにより高速走行時にも車内の会話を邪魔しない静粛性を実現しています。加えて、ドアトリム、シートサイドガーニッシュ、バックドアトリムに防音性の高い素材を採用したうえ、シートサイドガーニッシュの範囲を拡大。さらに防音性能を持つトノカバーの採用やバックドアトリムアッパー、デッキボックスに防音材を追加するなど徹底した取り組みによりロードノイズ、風切り音を低減しました。またボディフロアパネルに高減衰接着剤を採用し、不快な振動を抑えることで質感の高い乗り心地に貢献しています。

■主な静粛性部材の採用部位



航続距離に貢献する大容量リチウムイオンバッテリー [1]

駆動用電池

バッテリーセルの性能や制御の最適化、搭載セル数の増加で出力特性を向上した大容量リチウムイオンバッテリーを採用。駆動モーターの出力が向上し、全開加速だけでなく中間加速においても、より伸び感のある爽快な走りを生み出します。航続距離と両立させることで、日常の走行から長距離ドライブまで、安心して爽快な走りを堪能できます。また、エアコン冷媒を利用した電池冷却システム、低温時に電池温度を上昇させるバッテリープレコンディショニング機能や電池急速昇温システムを採用し、高い安全性を実現しています。

■バッテリー総電力量

76.96kWh (RZ550e“F SPORT”)

74.69kWh (RZ500e“version L”/RZ350e“version L”)



※画像はイメージです。

※総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧(V)と容量(Ah)、セル数によって求められます。

航続距離

eAxleによる電力の大幅な損失低減と駆動用電池の大容量化に加え、制御の最適化や、空力性能の追求などをより推進することで、安心感を高めた航続距離を確保しました。

	一充電走行距離*1(国土交通省審査値)	交流電力量消費率*1(国土交通省審査値)
RZ350e “version L” (FWD)	 733[648] km ※[]内は20インチタイヤ装着時の数値。	120[132] Wh/km 市街地モード :104[112] Wh/km 郊外モード :114[123] Wh/km 高速道路モード :134[147] Wh/km
RZ500e “version L” (AWD)	 579[629] km ※[]内は18インチタイヤ装着時の数値。	147[135] Wh/km 市街地モード :130[118] Wh/km 郊外モード :140[128] Wh/km 高速道路モード :163[149] Wh/km
RZ550e “F SPORT” (AWD)	 582 km	144 Wh/km 市街地モード :126 Wh/km 郊外モード :138 Wh/km 高速道路モード :160 Wh/km

*1. 一充電走行距離、交流電力量消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。

*2. WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

航続距離に貢献する大容量リチウムイオンバッテリー〔2〕

バッテリープレコンディショニング機能

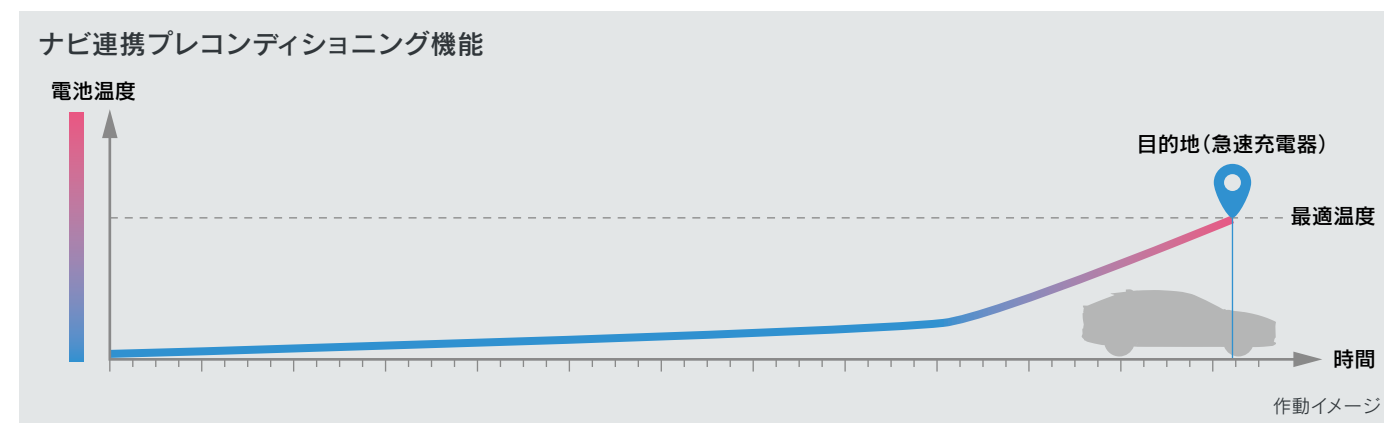
BEVの走行性能や電費性能、充電性能を高めるためには、熱マネジメントが重要なファクターとなります。RZではBEVとしての利便性を高める、バッテリープレコンディショニング機能を搭載しました。

<ナビ連携プレコンディショニング機能>

ナビゲーションで現在位置から急速充電器までのルートを設定すると、充電器に到着するまでに駆動用電池の温度を充電に必要な状態に調整します。低温環境下などにおいて、電池の温度を事前に最適化しておくことで充電時間が短縮します。あらかじめナビゲーションなどで「ナビ連携プレコンディショニング」を設定しておく必要があります。

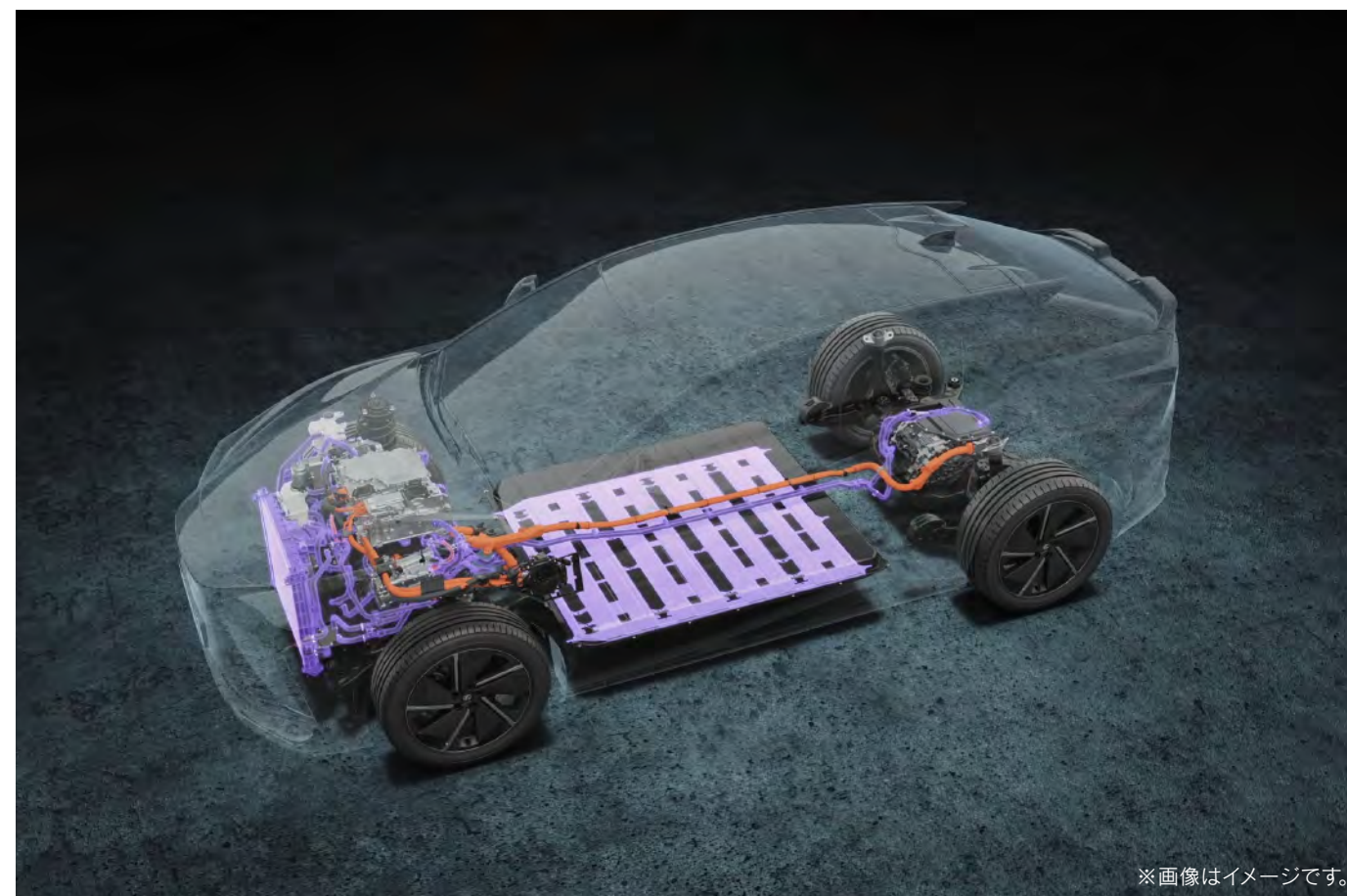
<バッテリープレコンディショニング機能>

走行後に次回出発時刻に合わせて「バッテリープレコンディショニング」を設定しておく、出発時刻に合わせて電池温度を調整。自宅に充電設備がなく、近所の充電器を利用する場合、短時間走行後の充電時間を短縮します。



電池急速昇温システム

電池急速昇温システムは、バッテリープレコンディショニング機能と併せて充電性能を高めるシステムです。空調用ヒーターの発熱を車両フロア下に搭載するバッテリーへ伝達する経路を最適化し、熱損失を最小限にすることで、冷間時のバッテリーの温度を速やかに上げ、充電速度を向上。低外気温下における急速充電時間を短縮します。



※画像はイメージです。

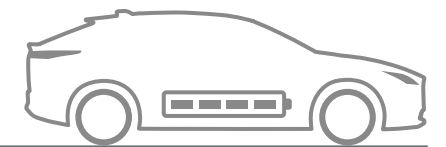
充実の長期保証を実現したBEVバッテリー



BEVバッテリー保証

バッテリーに不具合が発生した場合、10年20万kmまでの間、無償でバッテリー修理を行えるほか、新車時と比べて充電量が70%以下となった場合には無償でのバッテリー交換を保証しているため、安心してRZにお乗りいただけます。

保証期間



10年 **20**万km / **70**%

(メーカー保証: 8年16万km / 容量70% +
BEVバッテリーサポートプラス: 2年4万km)

※車両のメーカー保証は、従来通り5年10万kmとなります。

自宅でも外出先でも、ライフスタイルに合わせて使える充電システム [1]



普通充電システム
高効率な充電システムを開発。より少ない電力で充電することで、ランニングコストを低減します。



急速充電システム
高出力の急速充電器(スタンド)対応により、普通充電と比較して短時間で充電できます。

充電方法	普通充電ケーブルを用いた充電	普通充電器(スタンド)を用いた充電
	200V/3kW (16A) *1	200V/6kW (30A) *1
充電時間	約 23 時間 *2*3*5	約 13 時間 *2*3*5
主な設置場所	・ご自宅(一戸建て/集合住宅*6)以外にも ・トヨタ販売店 ・商業施設 ・宿泊施設 など 全国:約 15,001 基*7	

急速充電 (急速充電器[スタンド]の場合)		
50kW (125A) *1	90kW (200A) *1	150kW (350A) *1
約 60 分 *2*4*5	約 40 分 *2*4*5	約 28 分 *2*4*5
・トヨタ・レクサス販売店 ・コンビニ ・高速道路サービスエリア など 全国:約 9,778 基*7 充電器出力別口数*7 ■50kW未満:2,296口 ■50kW:4,748口 ■90kW:2,409口 ■150kW:325口<平均出力:58.6kW>		

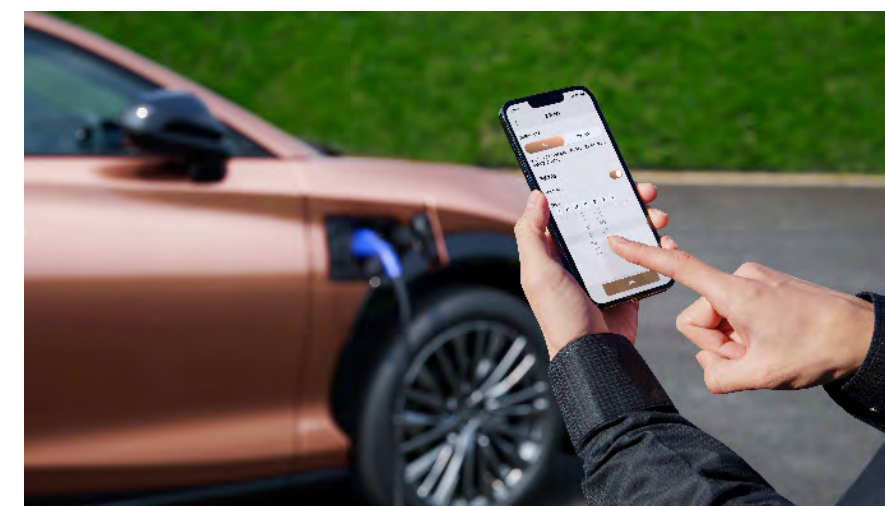
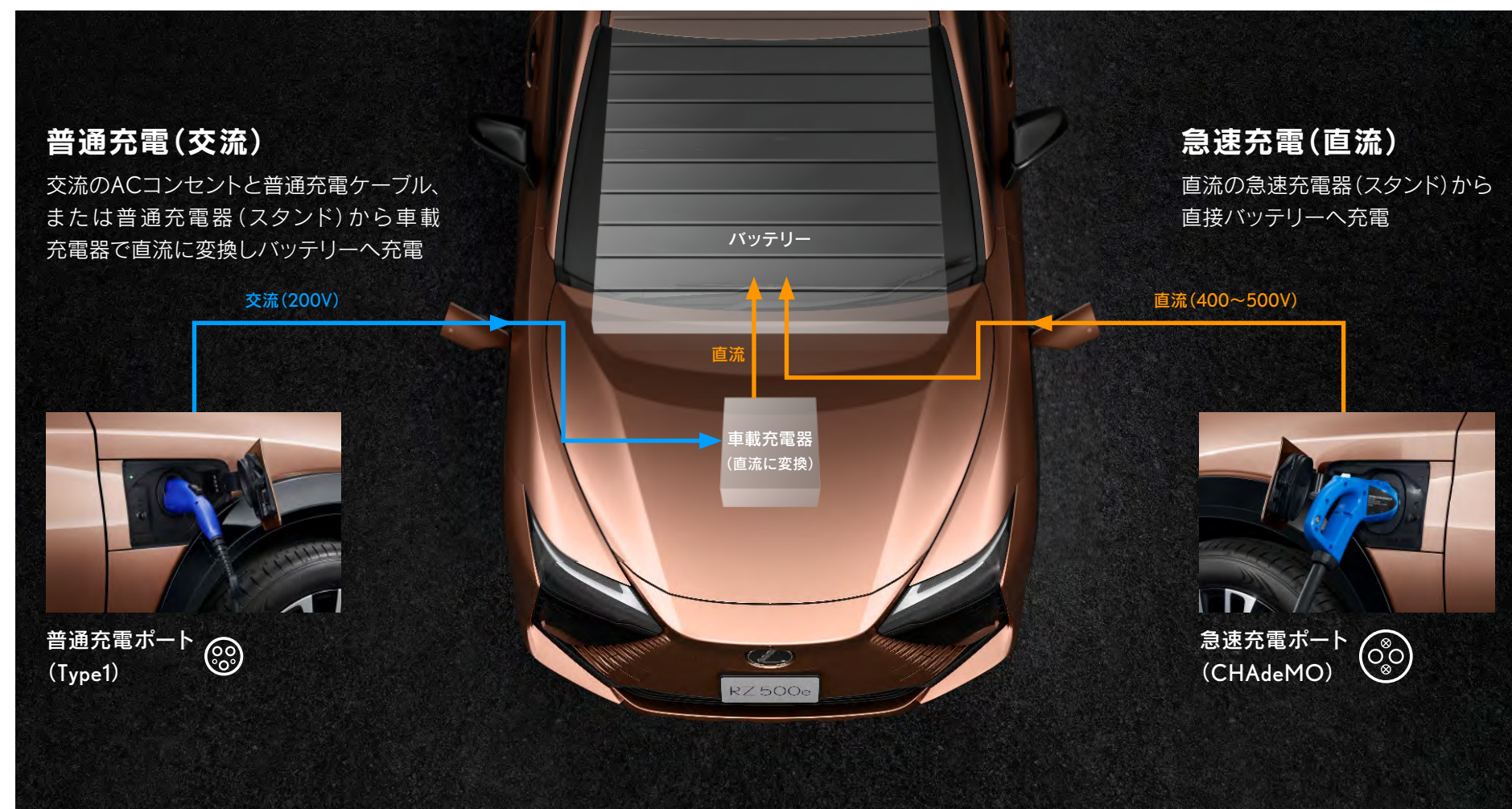
*1. 出力はスタンド／普通充電ケーブルの前提を記載しており、実際の車両充電電力は異なります。 *2. 社内測定に基づく充電時間です。 *3. 駆動用電池温度が約25℃の場合に、満充電量の約10%から満充電にするためのおおよその時間。
*4. 駆動用電池温度が約25℃の場合に、満充電量の約10%から約80%まで充電するためのおおよその時間。 *5. 充電時間はあくまで目安の時間であり、バッテリーの残量や外気温、普通／急速充電(スタンド)の仕様などの条件により、充電完了までに必要な時間が変わります。必ずしも上記掲載の充電時間をお約束するものではありません(特に夏季・冬季には充電時間が変化する場合がございます)。 *6. 環境や条件によって専用の配線工事が必要となります。 *7. 2025年6月時点のe-Mobility Powerネットワークの充電器。 ※急速充電は充電量80%以上で、容量低下を防ぐため充電量を抑制しております。 注意：ペースメーカー(植込み型心臓ペースメーカー／植込み型心室ペースングパルスジェネレータ)装着のお客さまは、充電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方へお願いしてください。 ●充電時、充電器(スタンド)、充電ケーブルに近づかないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。 ●充電中は車内にとどまらないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。 ●ものを取るときなどに、トランクルームなどを含めた車内に入り込まないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

自宅でも外出先でも、ライフスタイルに合わせて使える充電システム〔2〕

充電リッドを指で容易に開けられるプッシュオープンの開閉方式や、充電インレットを照らす照明を採用するなど、使い勝手の良さにも配慮しました。また、駐車時にオーナー以外の第三者が充電リッドを開けられないようにする充電リッドロックシステムや、充電中または充電終了後にオーナー以外の第三者による充電コネクタの取り外しなどを抑制する充電コネクタロックシステムも採用。使用時の安心感も高めています。

タイマー充電

充電スケジュールを登録することで、「希望の時刻に普通充電を開始する」「電気料金が安い時間帯などに普通充電を実施する」など、お客さまの好みに合わせたタイマー充電が可能です。



※スマートフォンアプリ「My LEXUS」のご利用にはG-Link契約が必要です。

マイルームモード

普通充電中、急速充電中に外部電源によってエアコンやオーディオなどを使用することができる機能です。バッテリー上がりを気にすることなく、車内で快適に過ごせます。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

屋外で電源が使えて便利な給電システム

AC外部給電システム(AC100V・1500W)

普通充電インレットに給電用コネクタ（ヴィークルパワーコネクタ）を取り付けることで、トランクや窓を閉めたまま外部給電できる機能です。AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。



ヴィークルパワーコネクタ



電気製品コンセント差込口

アクセサリコンセント(AC100V・1500W/非常時給電システム付)

AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。非常時給電システムは停車中（走行機能停止状態）に使用可能です。停電などの非常時に、車内および車外において使用することができます。センターコンソール後部、およびラゲージルーム内に設定しています。



※画像はラゲージルーム内。

◎電源周波数について(AC外部給電システム/アクセサリコンセント)

工場出荷時、車両側の電源周波数は50Hzに設定されています。コンセントと電源周波数が異なる電気製品を使用しないでください。誤作動や故障などの原因になるおそれがあります。電気製品によっては、電源周波数の切り替え(50/60Hz)機能があるので、車両と電気製品の電源周波数を同じにしてください。車両側の電源周波数切り替えが必要な場合は、販売店にご相談ください。

注意：ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー／植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客さまは、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願いしてください。

- 給電時は、外部給電器、給電ケーブル、給電用コネクタに近付かないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 給電中は車内にとどまらないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- ものを取るときなどに、トランクルームなどを含めた車内に入り込まないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

DC外部給電システム*¹

災害などによる停電時に、住宅や電気製品*²に最大消費電力DC9kW以下の大出力の電力を供給。停車中のみ使用可能です。また、給電中でもアクセサリコンセントの使用が可能です。
*1. DC外部給電システムをご利用になるには、RZから取り出したDC（直流）電力をAC（交流）に変換する別売りの「外部給電器」が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

*2. 使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。

クルマから家へ電気を供給できるV2Hに対応

V2H (Vehicle to Home) とは、クルマへの充電に加えて、クルマに蓄えた電気を自宅へ供給できる仕組み。
RZにV2H機器をつなげることで、充電と給電が可能になります。



※画像はイメージです。



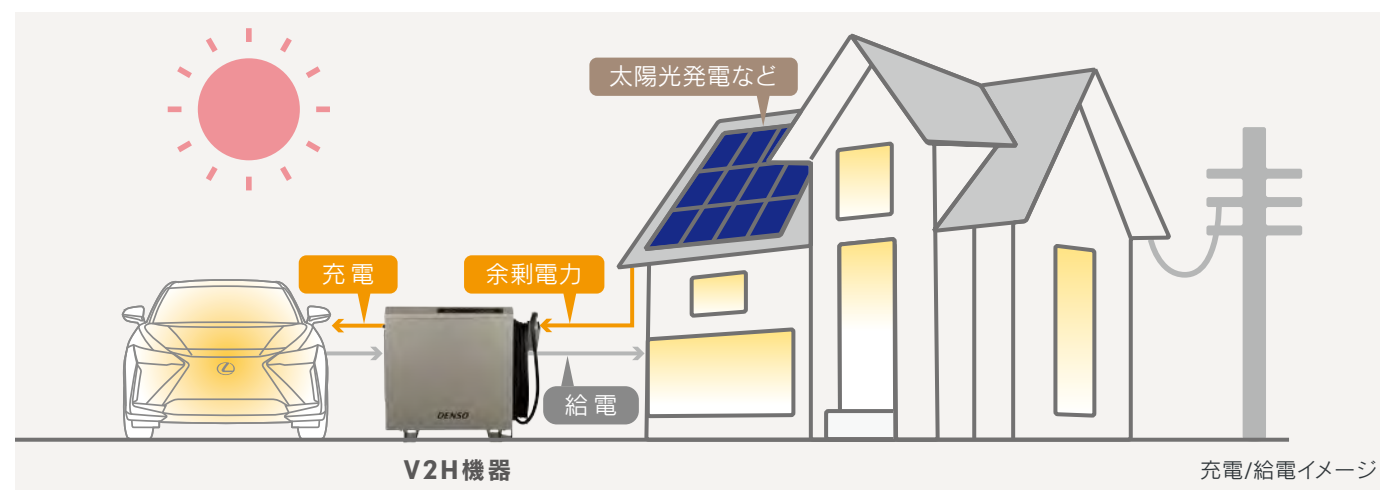
V2H機器 (別売)

※画像の製品は株式会社デンソー製、
販売はトヨタホーム株式会社となります。

普段は「蓄電池」として、家からクルマへ充電

賢く電気を使うライフスタイルへ

昼間、太陽光発電の余剰電力などをクルマへ充電。クルマに貯めた電気を住まいのエネルギーにも使えます。



停電時は「電源」として、クルマから家へ給電

突然の停電でも電気を使える家へ

電力供給時間

約**3.5**日* (満充電/消費電力400W時)



*一般家庭が日常使用する電気量1日当たり10kWh(平均消費電力400W)として、電力変換効率=80%、満充電から駆動用電池充電警告灯が点灯するまでに使用できる電池容量=55kWh、補機消費電力=160Wとして試算しています。お客さまの電力使用状況や、外気温などの条件により電力供給時間は変わる可能性があります。

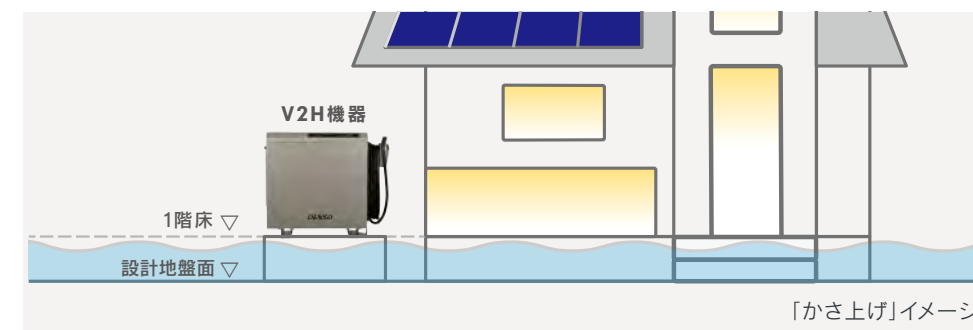
※V2Hのご利用には、RZから取り出したDC(直流)電力をAC(交流)に変換する別売のV2H機器が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくはレクサス販売店におたずねください。 ※V2H機器は一般社団法人 電動車両用電力供給システム協議会が発行する電動自動車用充放電システムガイドライン(V2H DC版)に準拠し、一般社団法人チャデモ協議会の認証を受けたものをご使用ください。V2H機器の詳細につきましては、各機器の取扱説明書などをご確認いただくか、製造元へお問い合わせください。 ※使用する電気製品の取扱説明書の注意事項に従ってご使用ください。

V2H機器(デンソー製)本体への浸水対策について

大雨などの浸水に伴うV2H機器本体への水や汚泥の侵入を防ぐため、お客さまのご要望に応じて「かさ上げ」などの配慮が可能です。

※「かさ上げ」には追加の費用が発生します。

※万が一自宅へ浸水した場合は、床下を含むコンセント・機器・配線の状況をご確認の上、V2H機器の給電機能をご使用ください(電気を使う機器・配線類は、浸水によって漏電・ショート・トラッキング等が発生し、感電や発火の恐れがあります)。



安心で快適なレクサスBEVライフをサポートする様々なコンテンツ

ご購入時と日々のBEVライフのサポート、万全のアフターケアまでをパッケージ

ご検討時の相談からアフターフォローまで対応するBEVコンシェルジュや、ご購入後の運転中のお困りごとに対応する24時間365日対応のレクサスオーナーズデスクサービスなど、BEVライフをトータルでサポートします。

■ BEVコンシェルジュ

・全レクサス店舗にてBEVのプロフェッショナルがオーナーさまのBEVライフをサポートします。

ご自宅でも外出先でも。安心して充電できる充電環境と全国充電ステーションネットワーク

ご自宅用の普通充電器と設置基本工事をご提供いたします。外出先では、全国レクサス/トヨタ販売店の充電器や、レクサス充電ステーションを含む約2万基の充電スポットをご利用いただけます。

■ レクサス充電ネットワーク

・商業施設等でレクサス充電ステーションの予約が可能です。

※レクサス充電ステーションを順次拡充予定。

※車両販売に合わせ、G-Linkオプションとしての充電サービスは順次新たなサービスへ移行します。

■ 販売店急速充電

・全レクサス店舗に急速充電器を設置し、全国ネットワークで安心の充電環境を提供します。

※リロケーション予定店舗は近隣トヨタ店舗のご紹介等の対応をさせていただく場合がございます。

■ 普通充電器設置支援

・レクサス6kW充電器+デマンドコントローラー^{*1}と設置基本工事^{*2}をご提供します。

※1. 充電器は6kW出力で、無償充電ケーブル長は5mとなります。デマンドコントローラーとは、自宅全体の電力使用量に応じて、充電器の出力を調整する機器で、充電器設置に伴う、ご家庭の電気基本料金の上昇幅を抑制するものです。

※2. ご自宅の環境により、工事費は変動するため、基本工事分のみを無償とさせていただきます。
詳しくはレクサス販売店におたずねください。

■ ルート検索 (moviLink)

・どなたでも無償で全国充電スポットを検索できるスマホナビアプリ・車載ナビサービスです。

・充電残量を加味した充電施設への最適ルート案内機能をご利用いただけます。



普通充電器

レクサスBEVオーナーさまだけの特別な体験

BEVと共に過ごす時間が心豊かなひと時となりますように…

レクサスが厳選した食や旅の特別な体験・特典をご提供します。

■ レクサス BEVエクスペリエンス

・2nd Home EXPERIENCE by SANU：全国31拠点以上、海・山・湖沿い別荘のお試し無料宿泊体験

・LEXUS DINING JOURNEY：人気レストランでの特別なお席のご案内

・LEXUS ELECTRIFIED JOURNEY：充電器のあるお宿での宿泊がついた旅プランをご紹介

・LEXUS LUXURY HOTEL COLLECTION：国内外のラグジュアリーホテルでの様々な宿泊特典をご用意

※充電器付きホテルもございます。



LEXUS Electrified Programの詳しい情報は[こちら](#)

LEXUS Electrified Programについてのお問い合わせやお申し込みは、全国レクサス販売店スタッフまでご連絡ください。

レクサス充電ネットワークで、外出先の充電も安心

レクサスが提供する、商業施設や販売店に設置した充電器で安心したBEVライフをお過ごしいただけます。

レクサス充電ネットワーク3つの特長

1

最大出力150kWの
急速充電器を完備

短時間で充電可能な大出力の
急速充電器をご利用いただけます。

*一部プラグ&チャージに対応していない充電器があります。

2

事前予約で
待ち時間なしで使える

My LEXUSアプリまたは専用サイト
から予約可能で、使いたい時に待ち
時間なしでご利用いただけます。

3

プラグ&チャージで
シームレスに使える

カメラで車両番号を認識し、
スマホを使わずすぐに充電を
開始いただけます*。



ライフスタイルに合わせた料金プラン

	レクサス充電ネットワーク	
	商業施設	レクサス販売店
料金/ 課金時間	80円/分(税込)* ※電流が流れている時間が対象となります	
最長 予約時間	4時間/回	30分/回
予約 受付時間	利用15分前～61日先まで	
利用方法	LEXUS Electrified Program会員様の 詳しいご利用方法は下記をご覧ください https://youtu.be/_kRRc-JUwGU	

*一部商業施設では駐車料金が発生します。

BEVとともに過ごす時間を新しく、
そして豊かにするプログラムをご提供します。

LEXUS Electrified Program

詳しくは[こちら](#)

※ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。
詳しくはレクサス販売店におたずねください。

レクサス充電ネットワークで使える充電設備

レクサス販売店充電器



全レクサス店舗に50kW充電器
を設置。加えて、順次150kW充電
器を設置予定です。
※リロケーション予定店舗は、近隣
トヨタ店舗のご紹介等の対応を
させていただく場合がございます。

レクサス充電ステーション



商業施設に設置し、充電時間
にご利用いただける優待特典を
ご用意しております。6拠点から
さらに全国へ拡大する予定です。

トヨタグループが提供するさまざまなサービスを
安全・快適にご利用いただけるサービスをご展開。

TOYOTAアカウント

詳しくは[こちら](#)

RZは、専用コンセント等の準備によって簡単に充電できます

■充電設備の準備にあたっては「トヨタ推奨工事仕様」を遵守（下記は抜粋）

	単相 AC200V
屋内配線	回路は必ず専用回路としてください (RZをAC200Vで充電する時の定格電流は16Aのため)
配線太さ	30Aに対応した φ 2.6mm 以上を推奨
コンセント	BEV・PHEV専用コンセントを使用 

※充電器設置についての詳細はレクサス販売店へお問い合わせください。

機能的本質や動的パフォーマンスに根差し独自性を追求したデザイン

RZでめざしたのは、機能的本質や動的パフォーマンスに根差したプロポーションと独自性の追求。「Seamless E-Motion」をコンセプトに、BEVならではのシームレスな加速感とトルクフルな躍動感を表現しました。さらに、内燃機関のないBEVの機能的な必然性から、フロントデザインを「スピンドルボディ」という塊造形とすることで、レクサスの独自性を表現することに挑戦。一目でBEVとわかるデザインをめざした、シームレスかつエモーショナルなデザインです。



RZの個性を印象付けるフロントフェイス [1]

スピンドルボディ

エンジン冷却用のフロントラジエーターがなくなるBEVの特長を反映し、レクサスの象徴となったスピンドルグリルから、塊を強調したスピンドルボディを採用。ヘッドランプおよびバンパーコーナーをブラックアウトし、センターのスピンドルボディを強調することで一目でレクサスBEVとわかるアイコンック表現としました。バイトーンの外板色ではフロントからルーフまでソリッドブラックを配し、スピンドルボディがより強調されるカラーリングとなっています。



RZの個性を印象付けるフロントフェイス〔2〕

フェンダー造形

低く構えたスピンドルボディに対し、フェンダーを隆起させた面構成とし、高低差のあるダイナミズムを追求。スピンドルボディとフェンダー造形の相貫部を見切りとしたシンプルなパネル構成で、すっきりと見応えある造形としました。



RZの個性を印象付けるフロントフェイス〔3〕

発光エンブレム

昼間などの周囲が明るい場合は他レクサス車同様のメッキLマークとして、夜間などの周囲が暗い場合はLマークを発光させることで新たなシグネチャー表現としました。通常点灯はクリアランスランプと同じ条件で点灯し、コミュニケーションランプとしても活用できます。また、ミリ波レーダーの機能を確保するため、発光エンブレムの内部に融雪ヒーターを採用しています。



フルLEDヘッドランプ(ロー・ハイビーム)

L字型デイタイムランニングランプとAHS機能がついた単眼Bi-Beam LEDヘッドランプユニットを採用しています。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

躍動感ある走りの感覚を取り入れた、独自の立体構成

サイドビューではフロントタイヤを掴むように後方に流れる造形で、車両を牽引する力強さと、リヤフェンダーのタイヤを強調する形状とし、地面を蹴り出すトルクフルなイメージを表現しています。また、フロントタイヤからリヤタイヤへ淀みなく変化するドアの抑揚により、艶やかで見応えのある画質を追求しました。

アウターミラー

アウターミラーをドアパネル付けにすることで、アウターミラーとフロントピラーの間に空間を確保。斜め前方の直接視界を広げました。また、アウターミラーをドアのガラス面から離れた位置に配置したことで、風切り音を低減し、すぐれた静粛性に寄与します。



[3Dシミュレーションはこちら](#) >

ホイールデザイン

“version L”



フロント・リヤ:235/60R18 103H
タイヤ&18×7½Jアルミホイール
(ブラック塗装+ダーククリア
切削光輝)^{*1}

RZ350e“version L”



フロント:235/50R20 104Vタイヤ
&20×8Jアルミホイール
(ブラック塗装+切削光輝)^{*2}

リヤ:255/45R20 105Wタイヤ
&20×9½Jアルミホイール
(ブラック塗装+切削光輝)^{*2}

RZ500e“version L”

RZ350e“version L”



フロント:235/60R18 103Hタイヤ
&18×7½Jアルミホイール
(ブラック塗装+ダーククリア
切削光輝)

リヤ:255/55R18 105Vタイヤ
&18×8Jアルミホイール
(ブラック塗装+ダーククリア
切削光輝)^{*2}

RZ500e“version L”



フロント:235/50R20 104Vタイヤ
&20×8Jアルミホイール
(ダークプレミアムメタリック塗装)^{*2}

リヤ:255/45R20 105Wタイヤ
&20×9½Jアルミホイール
(ダークプレミアムメタリック塗装)^{*2}

“version L”

“F SPORT”



フロント:235/50R20 104Vタイヤ&
20×8J“F SPORT”アルミホイール
(スーパーグロスブラックメタリック塗装)&
エアロホイールカバー(マットブラック塗装&
ピアノブラック塗装)^{*2}

リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½J
“F SPORT”アルミホイール(スーパーグロス
ブラックメタリック塗装)&エアロホイールカバー
(マットブラック塗装&ピアノブラック塗装)^{*2}

“F SPORT”

= 標準装備

= メーカーオプション

*1. リヤタイヤにタイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。 *2. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

BEVのトルクフルな走りを支える、力強いスタンス

リヤビューはクリーンでシンプルな水平基調のデザインに、張り出したタイヤを強調する造形を組み合わせ、BEVのトルクフルな走りを支える力強いスタンスが際立つデザインとしました。



フルLEDリヤコンビネーションランプ

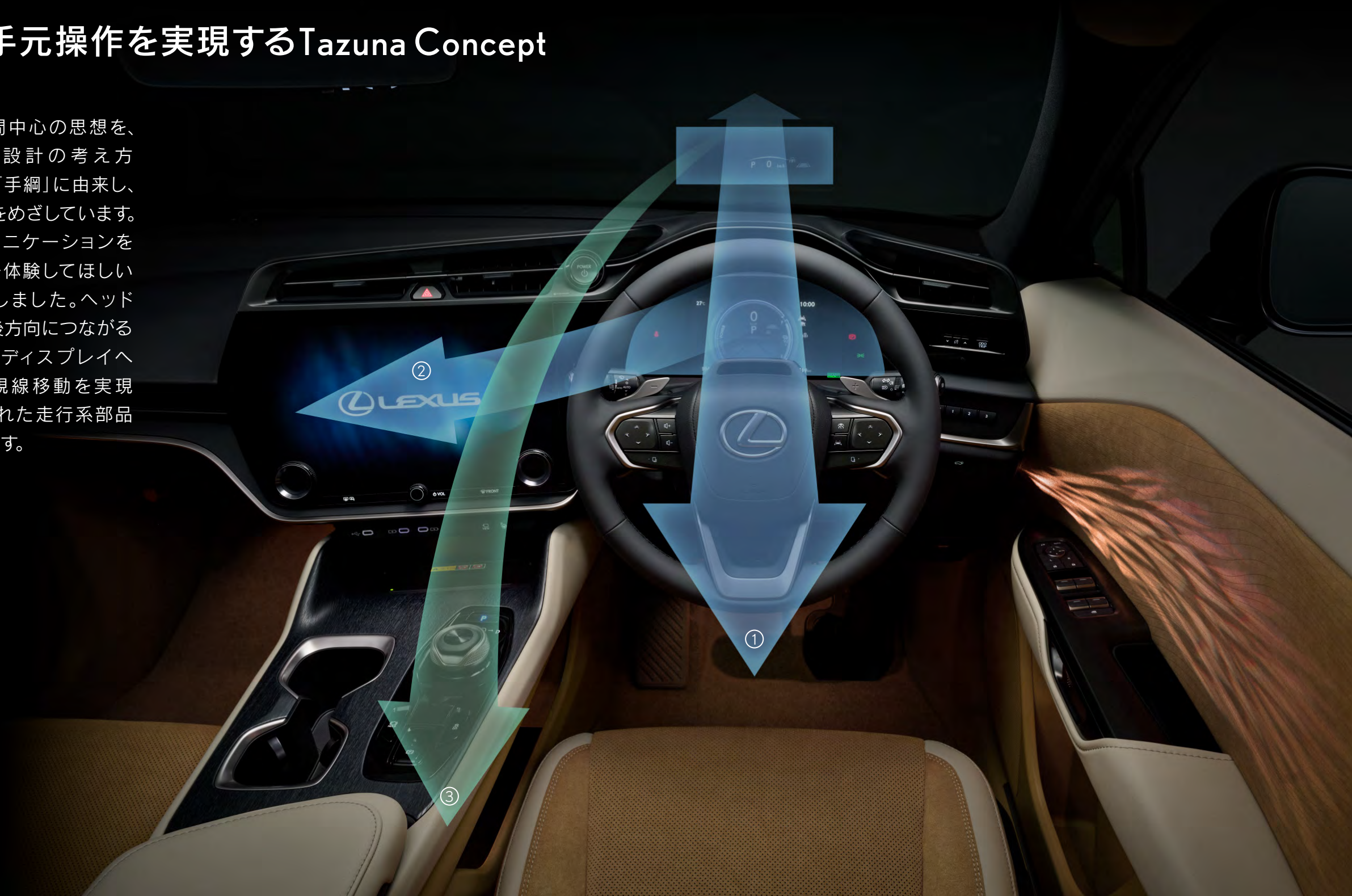
ブランドの一貫したアイデンティティである「Lシェイプ一文字シグネチャー」ランプを踏襲。一文字ランプをボディサイドまで回り込ませることで、よりワイドで低重心なシルエットを強調。側面の幾何学グラデーションパターンとあわせ、先進的でワイド感のある表情を追求しました。またリヤフォグランプを全車に標準装備しています。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

スムーズな視線移動と手元操作を実現するTazuna Concept

レクサスのクルマ作りに根付いている人間中心の思想を、さらに進化させた新しいコックピット設計の考え方「Tazuna Concept」。人が馬を操る際に使う「手綱」に由来し、人とクルマがしっかりと意思疎通できることをめざしています。Tazuna Conceptによって、クルマとのコミュニケーションをもっと深め、クルマを意のままに操る喜びを体験してほしいという想いを込めてコックピットを開発しました。ヘッドアップディスプレイからメーターに向かう前後方向につながる情報系部品配置①と、メーターからタッチディスプレイへつながる部品構成②により、スムーズな視線移動を実現しました。また、ステアリング周辺に配置された走行系部品③により、スムーズな操作も可能にしています。



シンプルでわかりやすいメーター＆カラーヘッドアップディスプレイ[1]

ステアリングホイール(電動パワーステアリングホイール[EPS]) "version L"



TFT液晶式メーター

運転中に必要な情報を確実に伝えるためコンテンツの配置を工夫。ナビルート情報、運転支援システム状態、ナビ到着予定時刻、走行可能距離の常時表示に対応しました。また、電池残量計を%で表示。BEVモデル特有のモーター出力量や回生量の変化に対する現在の余剰電力量とあわせて、すぐれた視認性と表現力を実現しました。



■ = 標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

シンプルでわかりやすいメーター＆カラーヘッドアップディスプレイ〔2〕

カラーヘッドアップディスプレイ(連動ステアリングスイッチ付)

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影するカラーヘッドアップディスプレイ。3つの表示モードをご用意しました。



①[フル]楽に移動(運転支援システム利用時など)



システムの作動状態を大きく、分かりやすく表示

②[スタンダード]運転を楽しむ



コンテンツを下方に集約し、広い視界を確保

③[ミニマム]運転に集中

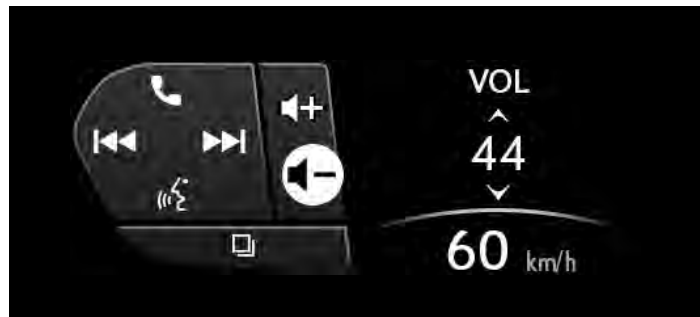


運転に集中するために必要最低限の情報を表示

カラーヘッドアップディスプレイと連動したステアリングスイッチ

タッチトレーサーオペレーション

ドライバーが触れているステアリングスイッチの位置を検出し、カラーヘッドアップディスプレイに操作ガイドを表示するタッチトレーサーオペレーションを採用(カラーヘッドアップディスプレイをオフにしている場合は、メーター内に表示します)。手元を見ることなく、前を見ながら、直感的に操作できます。なお、カラーヘッドアップディスプレイのボタン配置はカスタマイズ可能です。



カラーヘッドアップディスプレイ表示



ステアリングスイッチ



使いやすさを追求したタッチディスプレイ

14インチタッチディスプレイ

オーディオ(コネクティッドナビ対応)Plus

多くの機能をディスプレイ内のソフトスイッチに集約。スイッチのサイズや形、レイアウト、表示情報など細部までこだわり、画面をタッチする際の操作性に配慮しています。また、空調の温度調整やオーディオの音量操作は、運転時にも使いやすいダイヤルスイッチです。

※G-Link契約でご利用いただけるセンター通信型のナビ機能です。初度登録日から3年間無料。G-Link無料期間終了後に契約しない場合は非通信型ナビゲーションとして引き続きご利用いただけます。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

「運転に集中できるコックピット」のためのレイアウト [1]

ダイヤル式シフト

シフトバイワイヤを採用するとともに、ダイヤルシフトノブをセンターコンソールに配置。繊細に造り込まれた意匠で見応えのある質感を演出しつつ、「押す＋回す」の確実なシフト操作の実現と、シンプルでクリーンなコックピットデザインに貢献しています。



センターコンソール

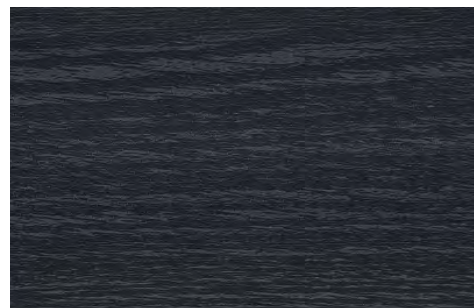
ダイヤルシフトノブや、EPB (Electric Parking Brake) スイッチ、VSC (Vehicle Stability Control) オフスイッチなどの走行系機能をドライバー側に集約し、ユーティリティアイテムであるカップホルダーは助手席側に配置しています。



「運転に集中できるコックピット」のためのレイアウト [2]

センターコンソール加飾：艶炭フィルム "version L"

鈍く艶のある美しさを感じさせる、消し炭のような自然な黒色。いくつもの繊細な版を重ねる技術で質感高い表情を見せます。フィルムのテクノロジーの進化と匠の繊細な技の融合により、シンプルで緩やかな面変化の造形にも深みのある表情を表現し、モダンに彩ります。



センターコンソール下収納スペース

センターコンソール下に収納スペースを設定。従来はグローブボックスに収納されていたオーナーズマニュアルに加えて、モバイルタブレットやティッシュボックスなども収納でき、広々とした助手席足元空間を実現しました。また、ウルtrasエード®のマットが装備されており、上質な印象をもたらします。

※ウルtrasエード®は、東レ株式会社の登録商標です。



＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

抜けの良いクリーンさを感じる空間

抜けの良いクリーンさを感じる空間

ロングホイールベースによって、1,000mmのカップルディスタンスを確保したゆとりのある後席空間を実現。後方にピークを持たせたキャビンシルエットにより、圧迫感のない後席ヘッドクリアランスが乗員に開放感を提供します。また、大きな開口のセンターコンソール下収納

スペースは、室内に広々とした印象をもたらすことに貢献。加えて、パノラマルーフ仕様では、さらなる開放感と前後への抜けの良さを引き立てています。



透過性と遮光性を高めた調光機能付パノラマルーフと、広い抜け感が気持ち良いパノラマルーフ

パノラマルーフ

(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付) 全車

パノラマルーフに濃色ガラスを採用し、光の透過性と遮光性を高めました。調光機能ON時にはパノラマルーフの鮮明度を向上させ、乗員に開放的な室内空間をもたらします。また調光機能OFF時には遮光性も向上。紫外線99%カットのガラスに加え、遮熱・断熱効果のあるLow-Eコートを採用し、直射日光や紫外線が厳しい環境下での車室内の快適性を高めています。



パノラマルーフ

(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付) 全車

前席上部から後部座席の乗員頭部まで抜け感のある空間に寄与。ガラスに直射日光や紫外線から車室内を快適に保つ機能を施すことで、サンシェードを廃止し、広い頭上空間を確保します。



全車 =メーカーオプション

※パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、ルーフレールは同時装着できません。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

走りとかつろぎの時間を楽しむシート [1]

フロントシート

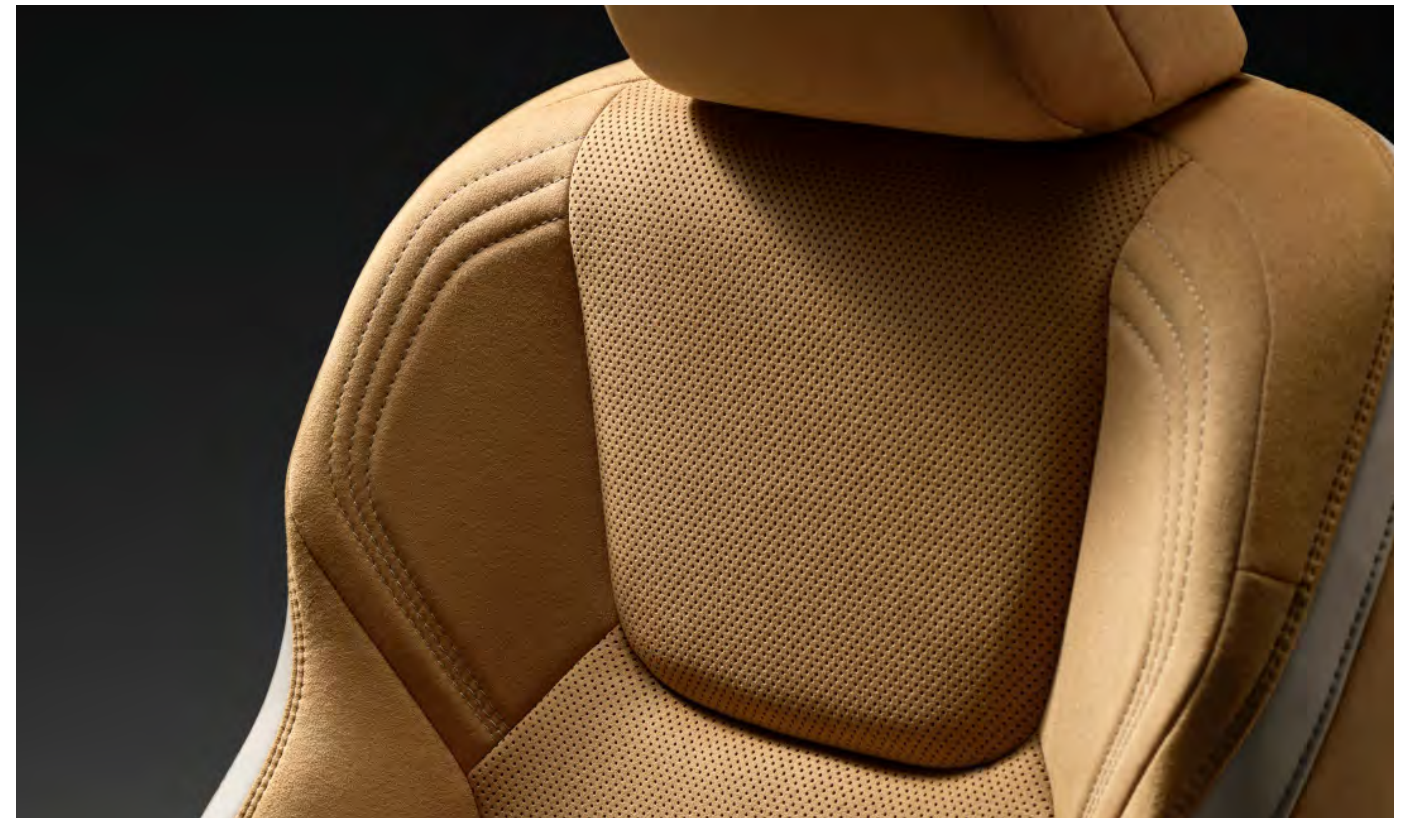
負担の少ない姿勢がとれ、長時間の運転でも姿勢の崩れないTNGA骨格を採用するとともに、深吊り構造を取り入れました。表皮を固定する位置をパッド側に深く引き込む深吊り構造により、横から荷重がかかった時の、クッションの座圧変化を低減。コーナリング中の姿勢のすぐれた安定性を実現します。シートヒーターは、温かさを感じやすい座圧の高い部位では温度を低めに、温かさを感じにくい座圧の低い部位では温度を高めに設定することで、シート全体で温かさを感じられるようにしています。また、肩口やクッションサイドに3本ステッチを施し、上質感を表現しました。



ウルトラスエード®

ウルトラスエード®を採用しました。ウルトラスエード®は一部、植物由来原料化を実現。手触りの良い質感であり、高い耐久性を持ち合わせた高品質なスエード調人工皮革です。脱石油依存社会へ貢献するとともに、温室効果ガス排出量を石油由来製品より抑えることができ、多方面での持続可能性に寄与。SDGsにおいては、「目標12」および「目標13」に貢献可能です。

※ウルトラスエード®は、東レ株式会社の登録商標です。



走りとかつろぎの時間を楽しむシート〔2〕

後席6:4分割可倒式シート

リヤシートはシートバックの断面の変更により頭部の揺れを抑え、酔いにくいシート形状としています。荷物の数や大きさに合わせてスペースを拡大する際には、手動にて後席シートバックの格納・引き起こしが可能です。また、後席シートベルトの取り付け位置をクッションサイドの奥側に設定し、シートベルト装着時の腰の拘束性を最適化しました。さらにシートベルトの金具部を格納できるハンガーをシートサイドガーニッシュに設定。シート操作時にベルトを保持することに役立ちます。



センターコンソール後部

センターコンソール後部にType-Cの充電用USB端子を2個、下部にアクセサリーコンセント（AC100V・1500W/非常時給電システム付）とHDMI端子（1個）を設定しました。また、リヤシートヒータースイッチも配置しています。

※機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。



表皮にレーザー加工の模様を施し、収納性に配慮したドアトリム

ドアトリム表皮

ウルトラスエード®にレーザー加工によるグラフィックを施した、レクサス初*となるドアトリム表皮を設定しました。約30%の植物由来原料比を実現したウルトラスエード®にレーザー加工を施すことで、新たなラグジュアリーを表現。シームレスでシンプル、先進的かつプレミアム感のある緻密なグラフィック表現により、乗員を非日常の体験へと誘います。



ドアトリム収納スペース

お客さまの多様なライフスタイルに応えるすぐれた収納スペースを各ドアトリムに設定しました。

- フロントドア：1ℓサイズのペットボトル、A4クリアケース、または12.9インチタブレットなどを収納できます。
- リヤドア：1ℓサイズのペットボトルを収納できます。



美しい所作にもとづいたe-ラッチシステム

e-ラッチ(アウトサイドドアハンドル・インサイドドアハンドル)

滑らかに動く障子のように、無駄な動きなく一定の力でドア開閉を行えるよう、従来のメカ機構によるアンラッチを電気制御に置き換えたe-ラッチを搭載しました。乗車時のドア開操作では、ドアを引く動作そのままにハンドル裏に設けたスイッチを押してドアオープン。降車時のドア開

操作でもプルハンドルをグリップしたままでスイッチを押して、ワンアクションでのスムーズなドアオープンを実現しました。また、全席のアウトサイドドアハンドルに照明を設定しています。



e-ラッチアウトサイドドアハンドル(足元&ドアハンドル照明付)



e-ラッチインサイドドアハンドル

e-ラッチの注意事項

参考：手動リリースハンドルによる解除

衝突などでバッテリー電源が断たれた場合に備えて、手動リリースハンドルを設定しています。

■衝突時

エアバッグ展開すると、約10秒後に自動的にアンロックされますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

■バッテリー電圧低下時

バッテリーの電圧低下を検知した際は、作動不能になる前にアンロックされますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

※ロックされていたドアはロック状態を維持します。

■バッテリー不動作時

アウトサイドドアハンドル：運転席ドアのキーシリンダーにキーを挿入し、アンロック側に操作することで、運転席ドアの手動リリースハンドルでドアを開くことができます。

インサイドドアハンドル：手動リリースハンドル(ドアオープンスイッチと兼用)を2回引くことでドアを開くことができます。

※キーシリンダーは運転席ドアハンドルの後端カバー内に設置されています。



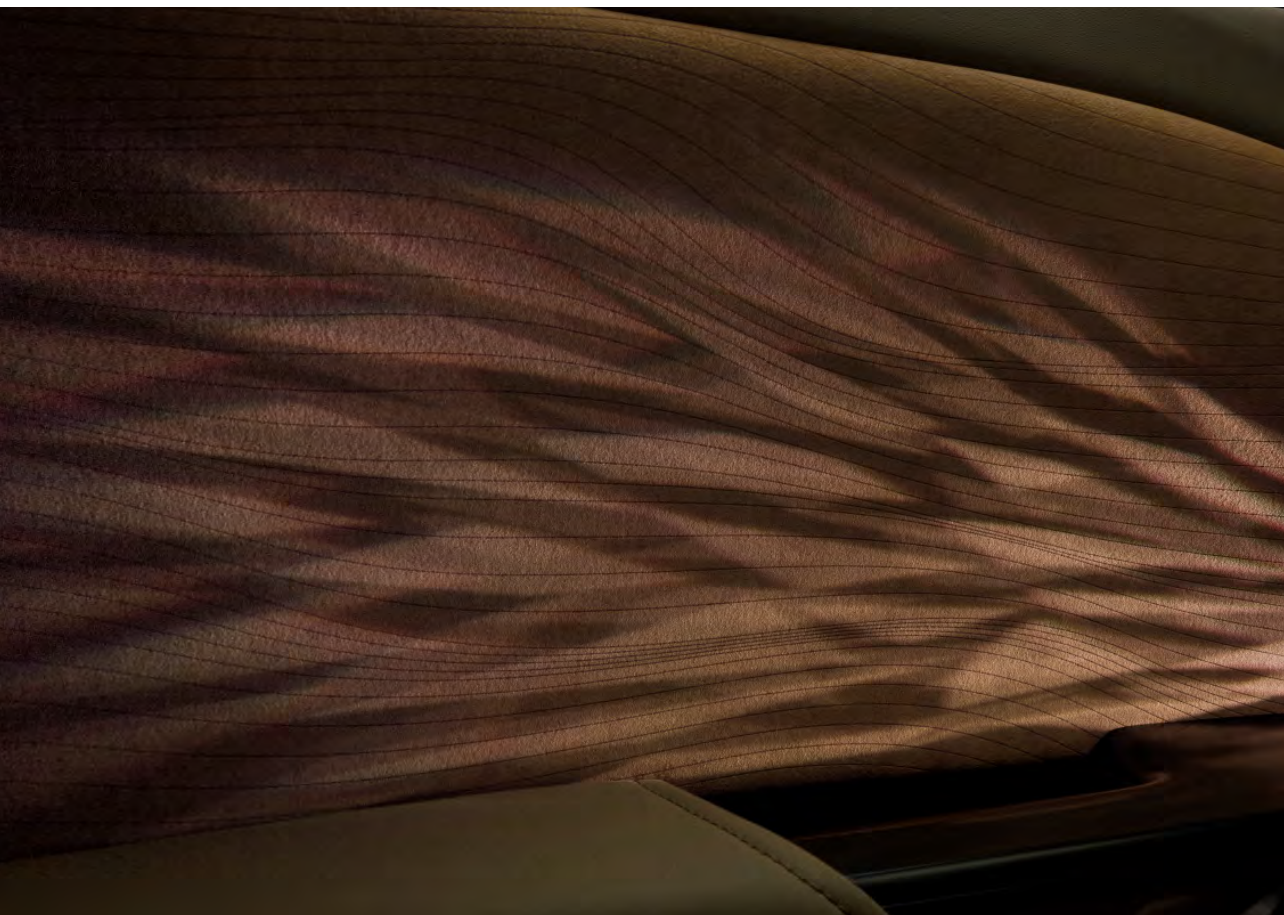
上品さとおもてなしの心を込めた光の演出

ダイナミック陰影イルミネーション(マルチカラー)

ドアの開閉時に、ドアトリムオーナメントに揺らぐような光の模様を投影し、室内空間に華を添えるイルミネーション。レクサスのデザイン思想「Time in Design」に基づいた、時間の移り変わりを感じさせる徐々に変化する繊細な陰影柄が、心地良い時間を提供します。

インテリアイルミパッケージ(前席足元/ドアトリム収納スペース/センターコンソール前方/センターコンソール下収納スペース/フロントドアパネル/リヤインサイドドアハンドル)

室内の造形や素材を美しく魅せる間接照明を設定。コックピット全体のイルミネーションで室内空間を彩ります。照明の色は、美しい自然現象などから着想した14色のテーマカラーに加えて、お好みに合わせて選べる50色のカスタムカラーを設定。気分に合わせて自由に変更できます。



インテリアイルミパッケージのおすすめ14色(テーマカラー)

室内イルミネーションのテーマカラー

癒し

リラックス

覚醒

集中

高揚感



レクサススポーツの血統を継承するスポーティバージョン、RZ550e“F SPORT”

RZ550e“F SPORT”は、直感的な操舵感覚のステアバイワイヤシステムやインタラクティブマニュアルドライブの採用、また、空力の追求、専用チューニングなどにより、ダイレクト感ある走りと操る歓びを追求。ドライバーの意思にクルマが即応することで生まれる一体感をあらゆるシーンでご堪能いただけます。



空力性能に根差した“F SPORT”独自のエクステリアデザイン [1]

すぐれた空力性能、操縦安定性に貢献する“F SPORT”独自のデザインを織り込みました。
気流が乱れやすいタイヤ周辺の空力処理をフロントロアバンパーモールやアルミホイールなどに施し、
デザインと一体化した機能美として表現しています。



“F SPORT”フロントロア バンパーモール(ピアノブラック塗装)

ロアモールのフィン形状が空気をタイヤ側面に導風させることで接地感を向上します。

“F SPORT”ブレーキダクト

ブレーキキャリパーへ導風し、ブレーキ冷却性能を向上します。



フロント235/50R20+リヤ255/45R20
タイヤ & “F SPORT”アルミホイール
(スーパーステッドブラックメタリック
塗装) & エアロホイールカバー(マット
ブラック塗装 & ピアノブラック塗装)

スポーティな5本スポーク軽量アルミホイールに
空力デバイスとしてのエアロカバーを設定した
ハイブリッドデザイン。

※タイヤチェーンを装着することはできません。
あらかじめご了承ください。
詳しくはレクサス販売店におたずねください。



“F SPORT”ブルーパーキキャリパー
(フロントLEXUSロゴ)

空力性能に根差した“F SPORT”独自のエクステリアデザイン〔2〕

ピアノブラック塗装でスポーティなイメージを表現したリヤスポイラーやリヤバンパーロアを装着し、操縦安定性に貢献する空力効果を発揮。“F SPORT”専用のチューニングを施したパワーユニットや足回りと併せて、アグレッシブな走りを生み出します。



“F SPORT”リヤスポイラー (ピアノブラック塗装)

リヤスポイラーとバンパーロアのディフューザー形状によりダウンフォースを増加させ接地感を向上します。



“F SPORT”リヤバンパーロア (ブラック塗装)

車体サイドの風の流れをバンパー後方に飛ばすポンツーン形状により、直進安定性とCd値の向上に貢献します。

“F SPORT”専用チューニング

システム最高出力:300kW^{*1}

一充電走行距離^{*2}(国土交通省審査値) WLTCモード^{*3}:582km

専用サスペンション&ラジエーターサポートブレース

クルマとの一体感を生む俊敏性をさらに追求し、よりスポーティな走りを味わえるように、アブソーバーの減衰力や、コイルスプリングのばね定数を専用チューニング。すぐれた操縦安定性を生み出し、乗り心地も両立しています。また、ラジエーターサポート部にブレースを追加することで、ラジエーターサポートの横方向の変形を抑制し、ステアリングの応答性を高めています。

* 1. 社内算定値。

* 2. 一充電走行距離は、定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコンによる影響を大きく受けます。

* 3. WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

走りを想起させる“F SPORT”独自のインテリアデザイン [1]

インテリアカラーに「ブラック×ダークグレー」を設定。ブラックとダークグレーの色と素材にブルーステッチのアクセントを組み合わせるとともに、さまざまな“F SPORT”アイテムを採用し、BEVならではの内なる力強さとスポーティな走りを表現しました。さらに、レクサス初搭載*となるステアバイワイヤシステム用に異形ステアリングと遠方上方配置のメーターを採用。走りにより集中できるコックピットです。

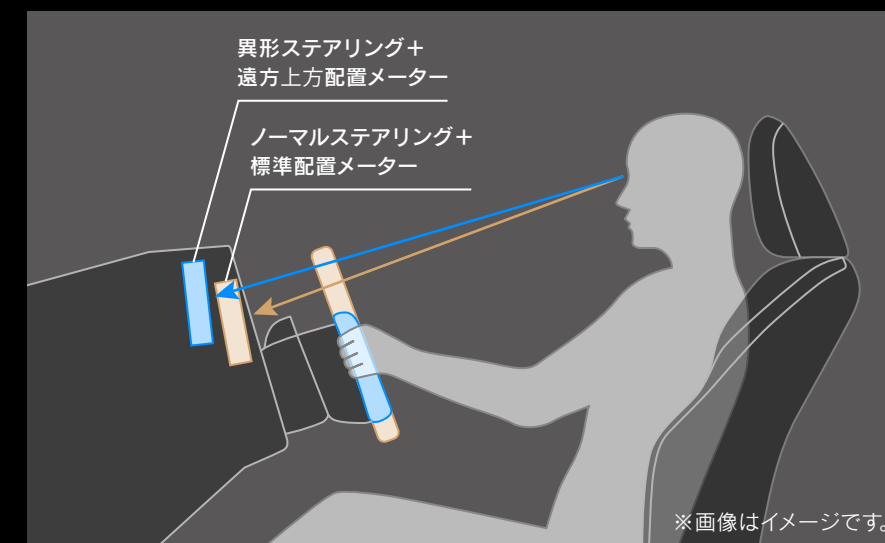


異形ステアリング

小舵角の操作を可能にしたステアバイワイヤシステム用に異形ステアリングを採用しました。ステアリングスイッチの縦配置により、グリップをしっかりと握り込めるホールド性の良さに加えて、上下部分にリングのない形状が、ドライバーの視線を自然と前方に誘います。また、足元スペースの確保による乗降のしやすさにも貢献しています。

遠方上方配置メーター

メーターの確認時に焦点が合いやすく、視線移動も少ないレイアウトとしました。異形ステアリングの形状と併せ、BEVの爽快な走りに集中できるコックピットを実現しています。



走りを想起させる“F SPORT”独自のインテリアデザイン [2]

“F SPORT” L texスポーツシート

「表皮一体発泡工法」で開発したスポーツシート。シートと表皮を一度に成型することで生まれた理想的な凹断面により、すぐれたフィット感と高いホールド性、シャープなデザインを実現しました。普段は快適な座り心地をもたらし、スポーツ走行時にはしっかり身体をサポートする、まさに“F SPORT”のためのシートです。



“F SPORT”アルミ製
スポーツペダル&フットレスト



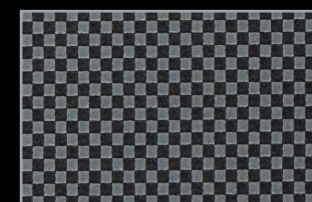
“F SPORT”エンブレム
(異形ステアリング)



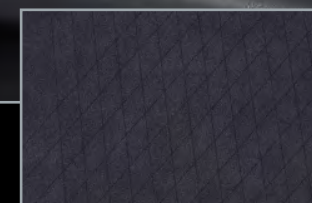
スカッフプレート(フロント
[ステンレス/“F SPORT”ロゴ])



オーナメントパネル
(マイクロメトリックパターンフィルム)
精緻な金属質感、陰影感、立体感を繊細なパターンで表現。スポーティなドライビング体験をイメージし、研ぎ澄まされた走りを際立たせます。



ドアトリム
(ウルトラスエード® & レーザー加工)

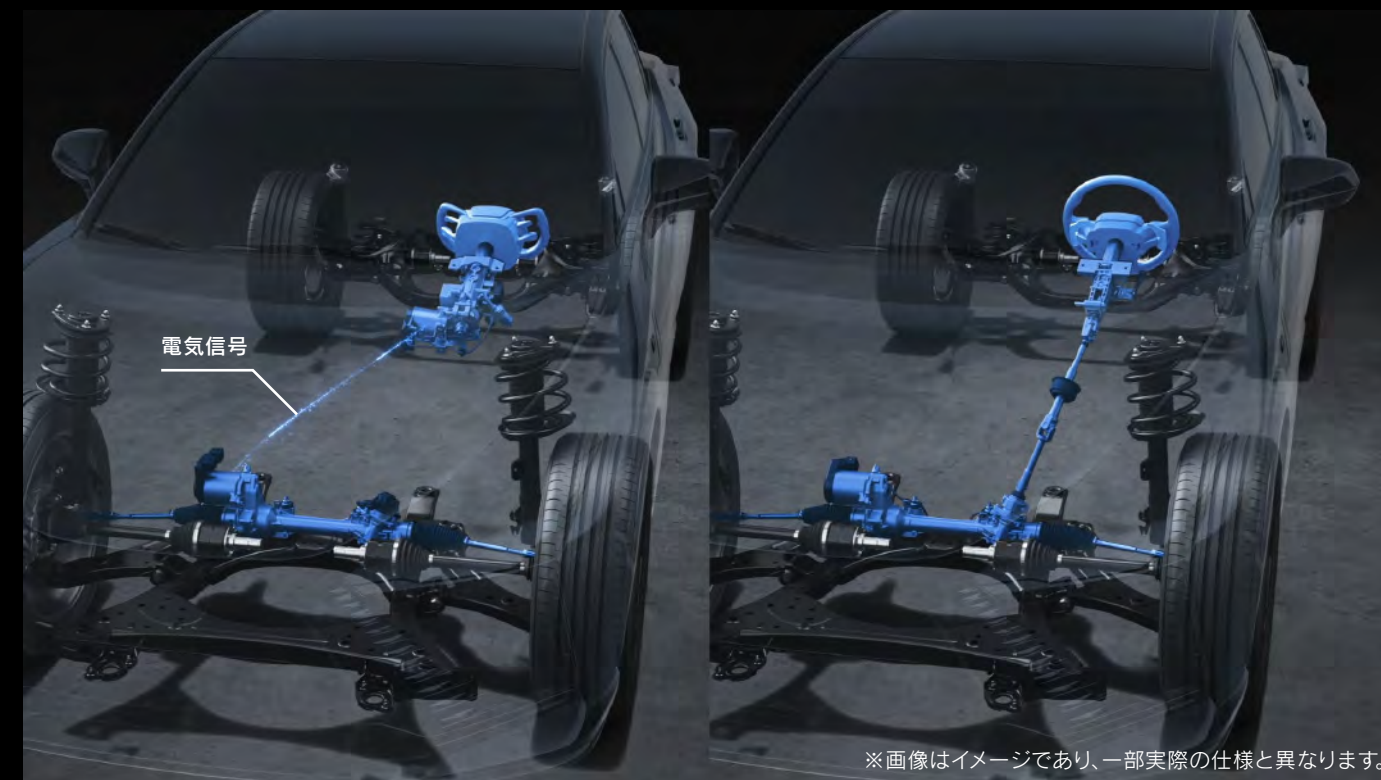


直感的で快適なドライビング体験を提供するステアバイワイヤシステム [1]

レクサスが大切にしている「人とクルマとの対話」をより加速させ、コックピットのあり方に大きな変革をもたらす「ステアバイワイヤシステム」をレクサスで初めて*搭載しました。タイヤとステアリングが機械的に結合する従来のシステムとは異なり、電気信号によってタイヤの動きを制御。

異形ステアリングがもたらすダイレクトな操舵感と、DIRECT4の高応答・高精度な駆動コントロールが組み合わさり、ドライバーの操作とクルマの挙動がよりシンクロしたドライビング体験を提供します。

■システムレイアウト



ステアバイワイヤシステム

従来のシステム

直感的で快適なドライビング体験を提供するステアバイワイヤシステム〔2〕

取り回し時のステアリング持ち替え操作を減らし、 高速走行時の高い安定性も実現

ステアバイワイヤシステムはステアリングギヤ比を自由に設定できるため、中立位置から左右約200°の範囲でステアリング操作が可能です。ステアリングを大きく回転させる必要がなく、快適な運転を体感できます。また、車速に応じたステアリングギヤ比の制御により、低速運転時の取り回しの良さに加えて、ワインディング路での軽快な俊敏性、高速走行時の高い安定性も実現します。

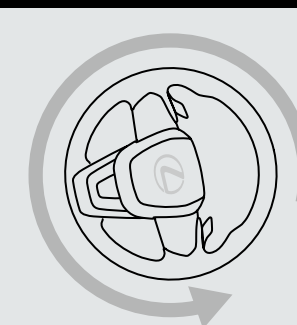
■車速に応じた操舵量イメージ

交差点などの低速走行時

ステアリングギヤ比を低くすることで、ステアリングを持ち替えたりする必要がほとんどなくクルマを進行方向へ大きく曲げることができ、より快適な取り回しを実現。



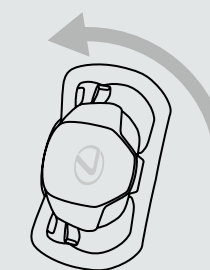
異形ステアリング



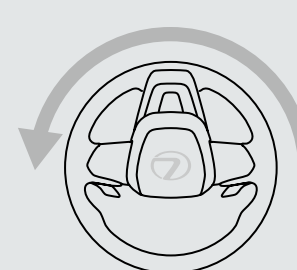
ノーマルステアリング

ワインディング路などの中速走行時

ステアリング操作量が少なくなることにより軽快な操作が可能。



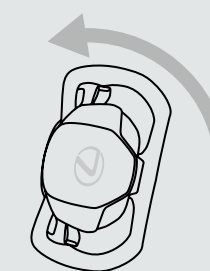
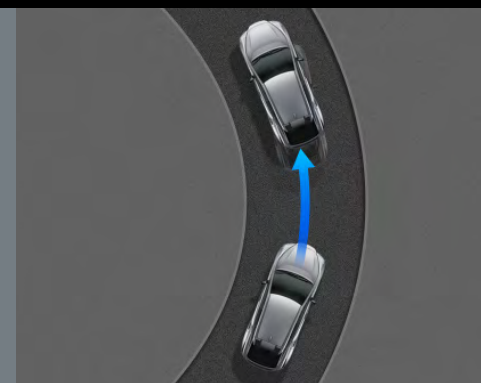
異形ステアリング



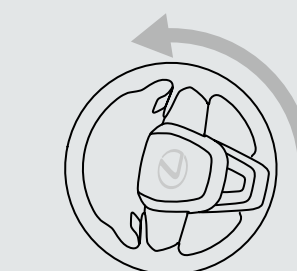
ノーマルステアリング

高速走行時

ステアリングギヤ比を高めることで安定した車両挙動を実現し、安心感のあるドライブを楽しめます。



異形ステアリング



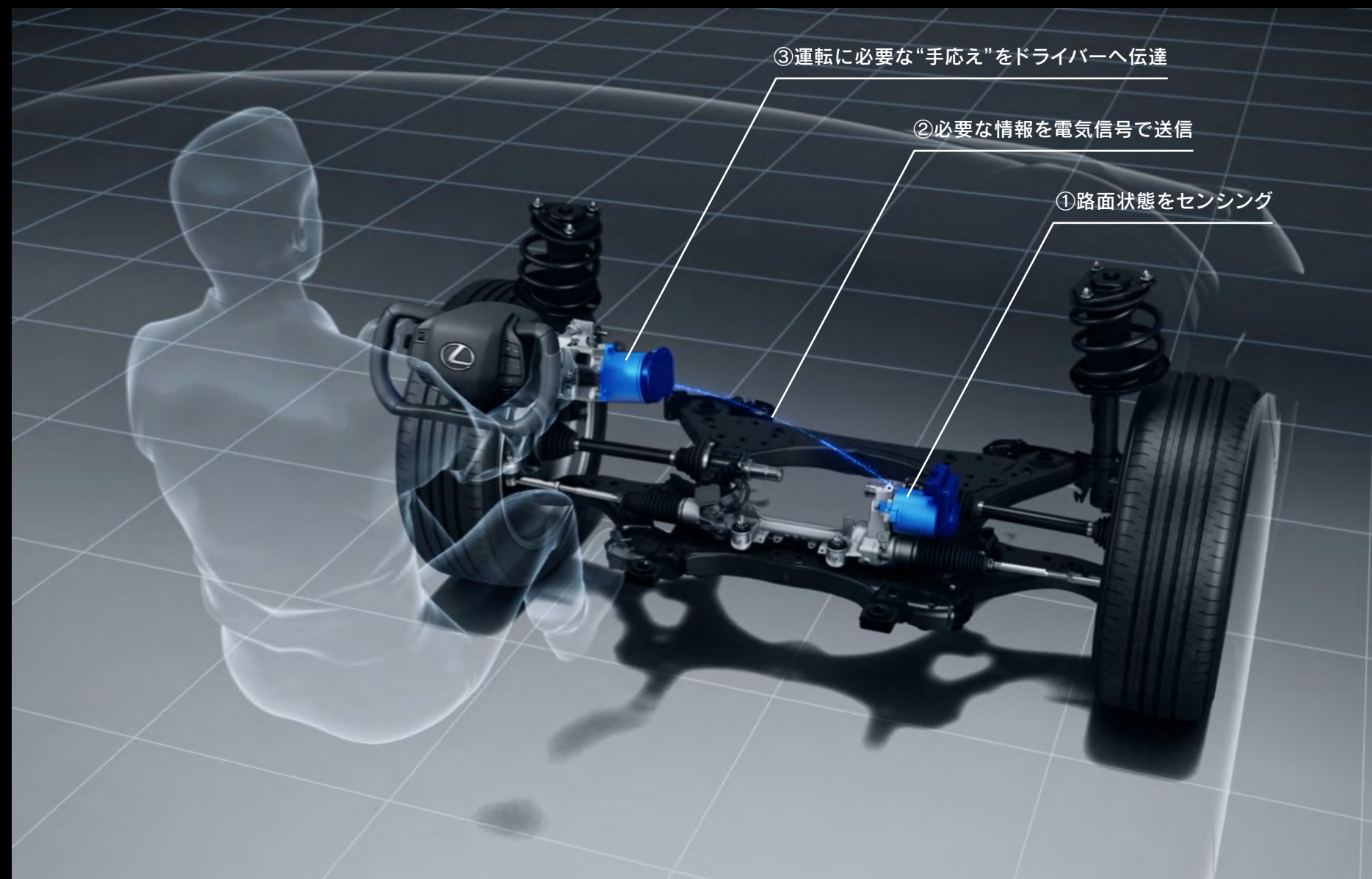
ノーマルステアリング

直感的で快適なドライビング体験を提供するステアバイワイヤシステム [3]

運転に必要な路面情報のみを伝達

ステアバイワイヤシステムは電気信号によってタイヤの動きを制御するため、路面からドライバーに伝わる振動を効果的に抑制。同時に、路面の状態をセンシングし、運転に必要な情報のみをドライバーへ伝達します。例えば、タイヤのグリップ状態やタイヤが縁石に当たった感触などは伝達しながらも、ブレーキ振動や路面の凹凸によるハンドル取られなどの不快な振動を遮断することが可能です。

■路面情報の伝達イメージ



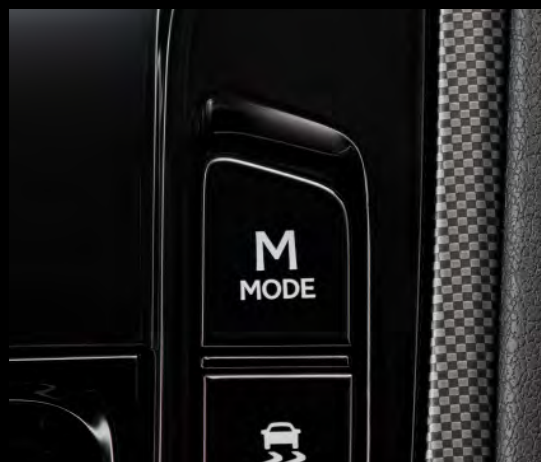
※画像はイメージであり、一部実際の仕様と異なります。

五感でクルマとの対話を楽しむインタラクティブマニュアルドライブ [1]

アクセルとパドルシフトを操作し、それに対するクルマの応答を駆動力・サウンド・メーター表示で表現することで、五感すべてで「クルマとの対話」をより深く楽しめる機能「インタラクティブマニュアルドライブ」をレクサスで初めて*搭載しました。ドライバーは意のままのタイミングでパドルシフトを操作でき、アクセルを踏んだときの高揚感を堪能いただけます。

走りの楽しさを広げるドライブモードとの連動

インタラクティブマニュアルドライブは、シフトポジションが「D」レンジのとき、センターコンソールの「M MODE」ボタンを押すことで起動します。さらにドライブモードセレクトを活用することで、シーンや気分に合わせて走りを楽しむことができます。どのドライブモードを選択しても、インタラクティブマニュアルドライブのON/OFF操作が行え、ON状態を維持したままドライブモードの変更も可能。SPORTモードではアクセル操作に対してより俊敏に、NORMALモードではより穏やかにと、好みの走りをお選びいただけます。

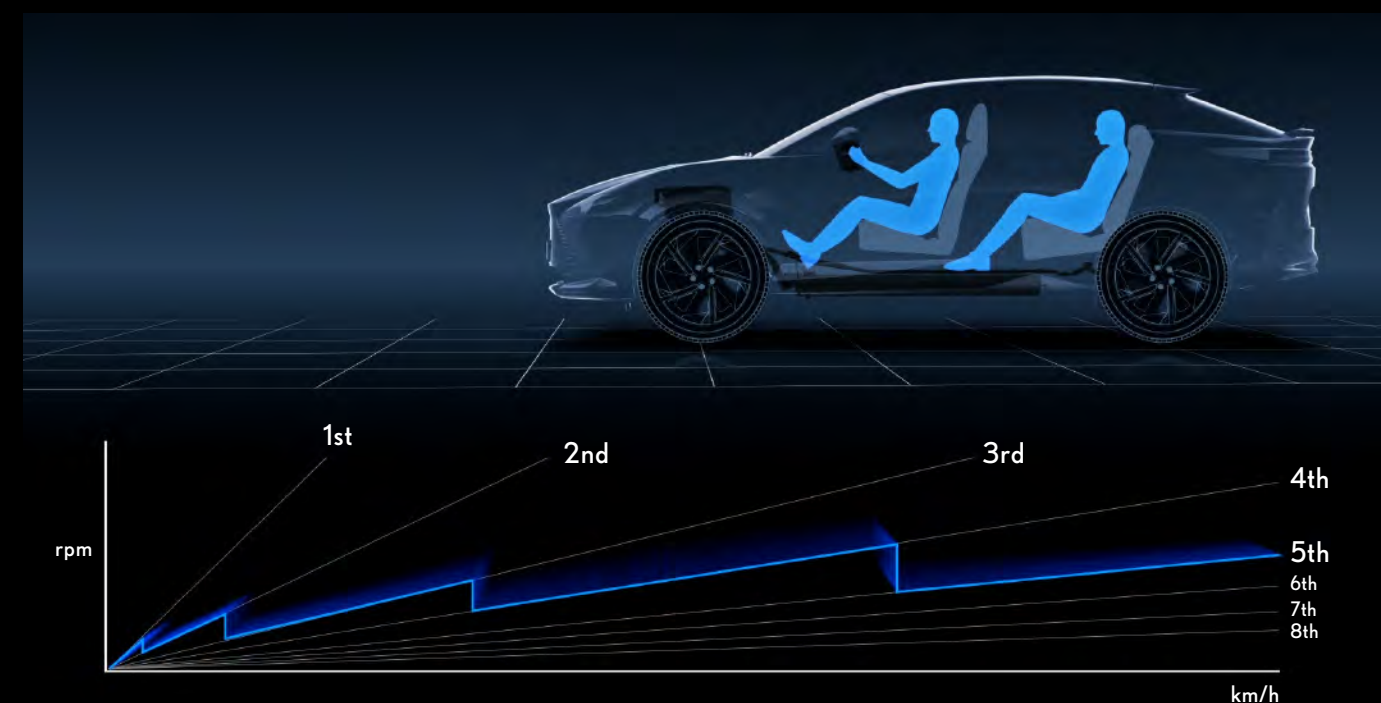
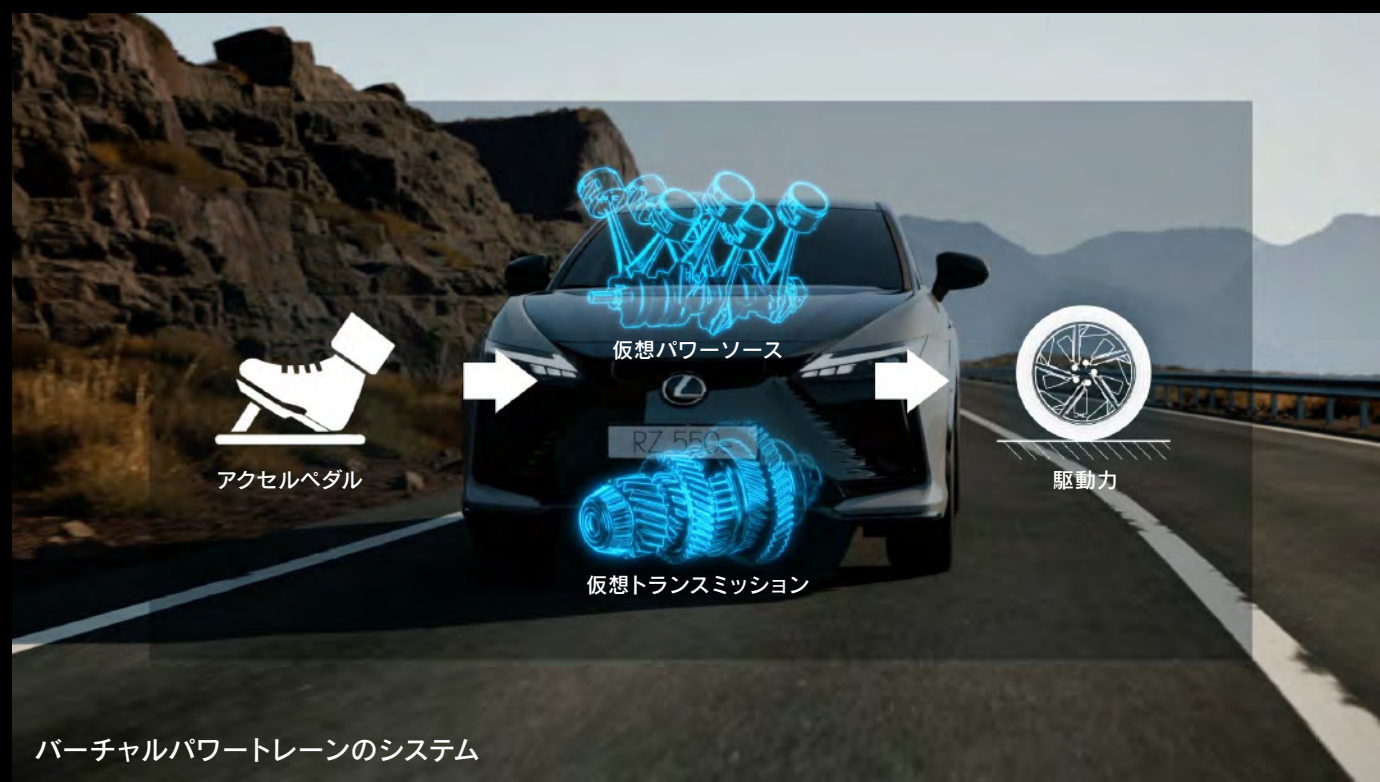


五感でクルマとの対話を楽しむインタラクティブマニュアルドライブ〔2〕

バーチャルパワートレイン

インタラクティブマニュアルドライブは、仮想パワーソースと8速の仮想トランスミッションを持ち、アクセル開度と車速に応じて算出した仮想パワーソーストルクに、パドルシフトで選択した仮想ギヤ段のギヤ比を乗じて駆動力を出力します。仮想パワーソースは回転数の上昇に伴い力強い伸び感を発揮するトルク特性としており、高揚感のある加速を体感できます。さらに、仮想トランス

ミッションは小気味よい変速フィールやギヤ比にこだわりました。加速ではトルクのスイートスポットを巧みに使いながらリズムよくシフトアップしたり、コーナーへのアプローチではシフトダウンで減速をコントロールしたりするなど、シーンに応じた操作を通じて、より深くクルマとの対話を楽しむことが可能になります。

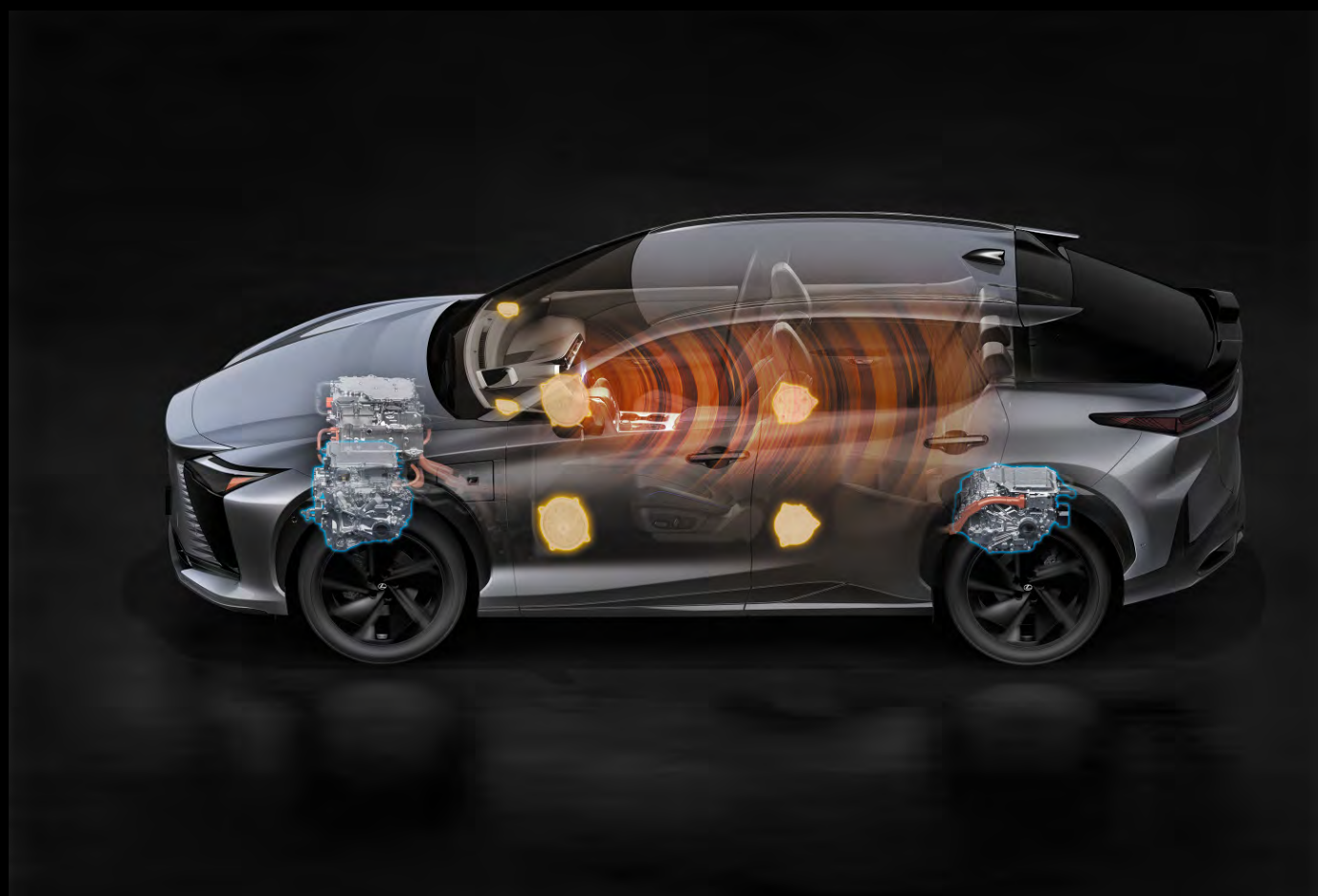


仮想トランスミッション(8速)の変速イメージ

五感でクルマとの対話を楽しむインタラクティブマニユアルドライブ[3]

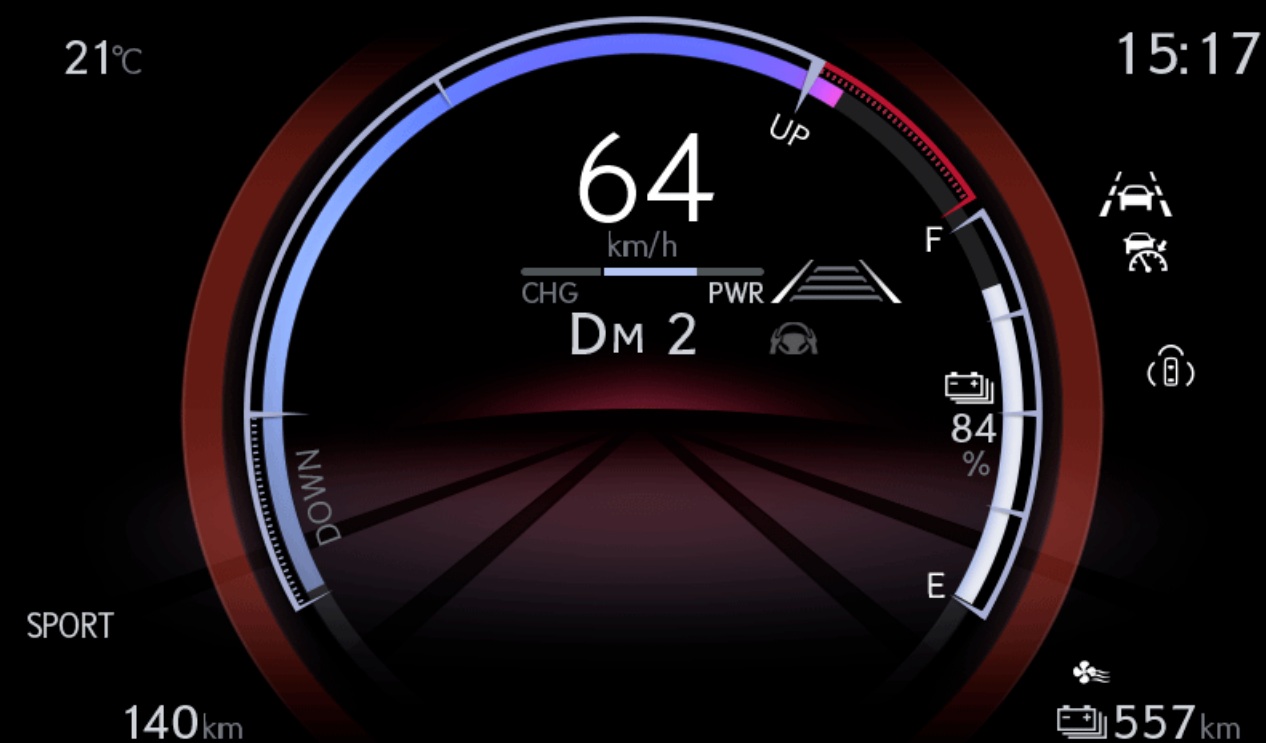
インタラクティブマニユアルドライブサウンド

車速や駆動力に連動したサウンドを前後のスピーカーから出力します。停止・加速・減速まで一貫したサウンドにこだわり、“ドライビングのリズム”を生み出します。ドライバーの操作とクルマの挙動を聴覚から感じられ、ダイナミックで臨場感のあるドライビング体験を提供し、運転への“没入感”を高めます。



シフトガイドメーター

シフトガイドメーターは、タコメーターとパワーメーターの特徴を併せもったメーターです。仮想パワーソース回転数の増減およびパワーの大小に応じて伸縮するとともに、シフトポジションのギヤ段を表示します。バーの長さにより、変速操作の必要性をドライバーに視覚的なインフォメーションとして表示し、テンポの良いシフトワークを促してドライバーとクルマの一体感を高めます。



幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [1]

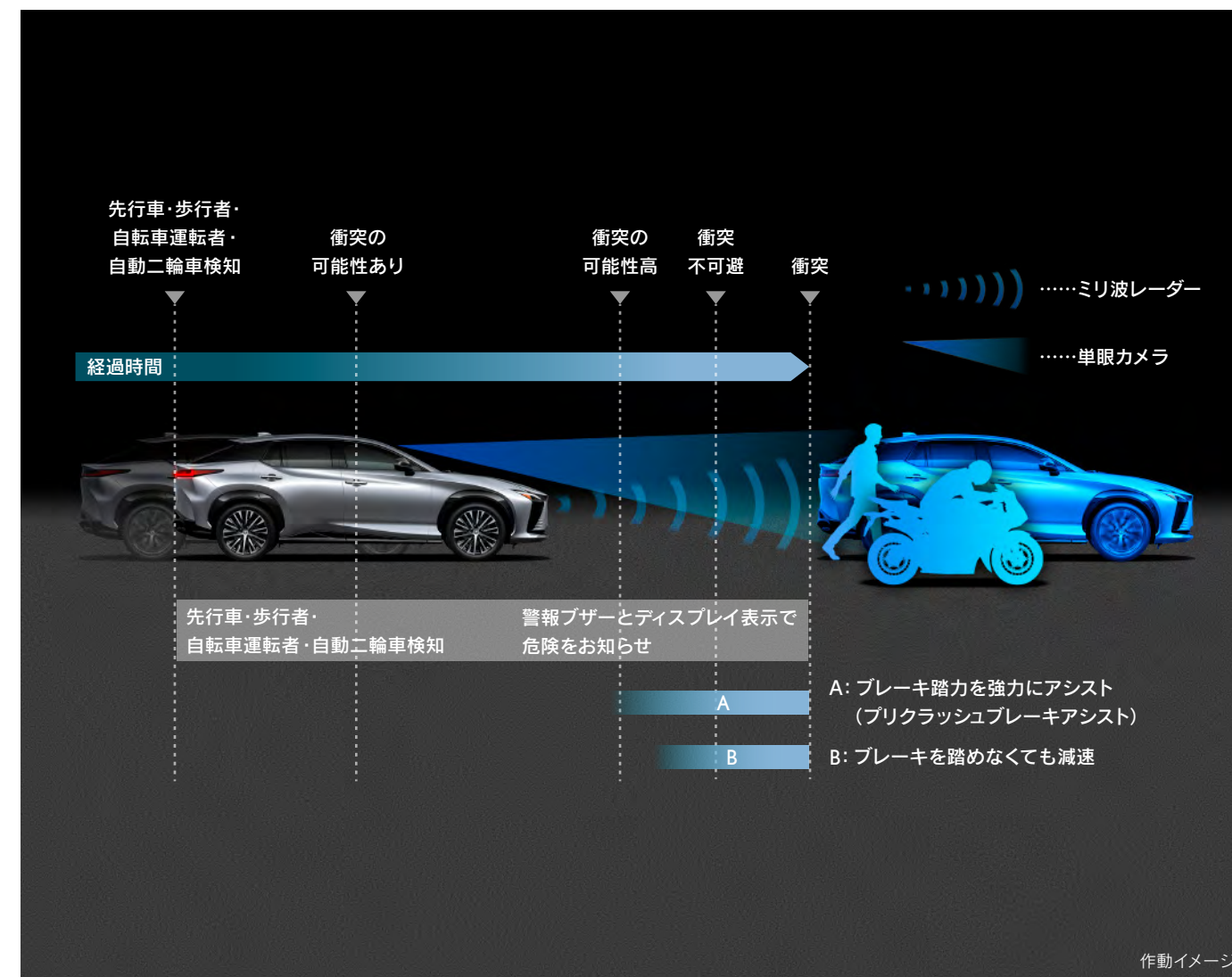
プリクラッシュセーフティ

(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー＋単眼カメラ方式)

進路上の車両、歩行者、自転車運転者、自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。衝突の可能性が高いとシステムが判断した場合、ブザーとディスプレイで危険をお知らせ。ブレーキを踏めた場合はブレーキ踏力をアシスト、踏めなかった場合は自動的にブレーキを作動させることで、衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。なお、対向車に対しては正面から衝突する可能性が高いとシステムが判断したとき、警報およびブレーキを作動させることによって、被害軽減を支援します。

※対向車に関しては、正面衝突、相手車逸脱による対向車との衝突に対応。プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

※プリクラッシュブレーキは、対車両の場合は自車速度約5km/h～180km/h、対歩行者、自転車運転者の場合は自車速度約5km/h～80km/hで作動します。また、本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者や自転車運転者の状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。数値は社内測定値。



Lexus Safety System +を安全にお使いいただく上での注意事項説明

Lexus Safety System +は予防安全パッケージです。

ご契約に際し、Lexus Safety System +、およびその各システムを安全にお使いいただくための注意事項についてご説明いたします。

- | | |
|-------------------|---|
| ご使用になる際のお客さまへのお願い | <ul style="list-style-type: none">■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。■ご使用前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。■お客さまご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。 |
|-------------------|---|

※Lexus Safety System +の一部のプログラムは、DCMIによる無線通信により、レクサス販売店に入庫することなくつねに最新のソフトウェアに更新できます。 ※ソフトウェアの更新がある場合、ディスプレイオーディオに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。 ※お客さまの安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェア更新が必要になった場合には、お客さまの更新の承諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェア更新を行うことがあります。また、この場合にお客さまが承諾していなかった他の機能も含めて最新バージョンに更新される場合があります。 ※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、lexus.jp 内の最新の取扱説明書で確認することができます。 ※無線通信によるソフトウェアアップデートはG-Link契約が必要です。

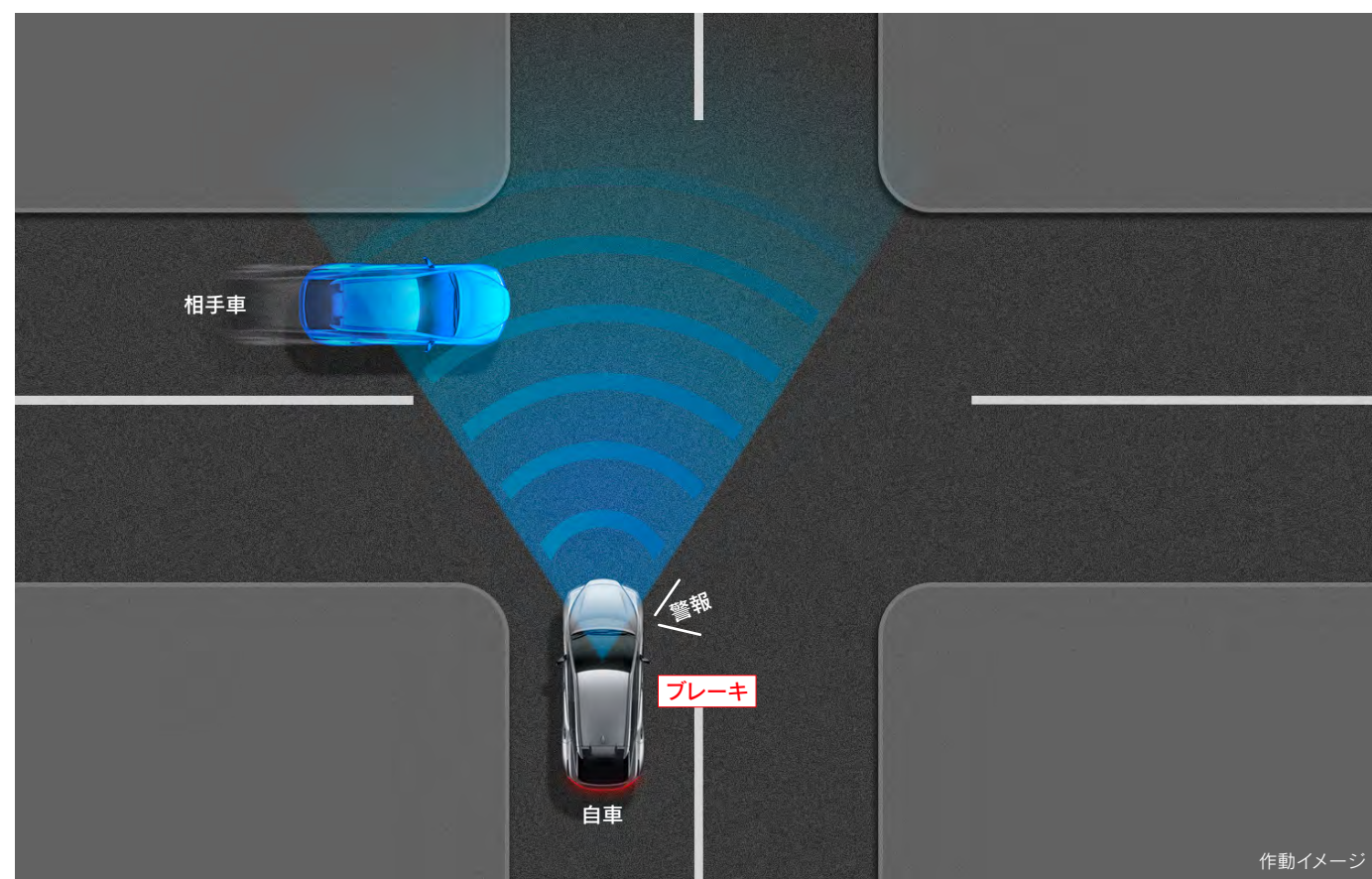
幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [2]

< 交差点衝突回避支援(出合頭車両) >

従来のプリクラッシュセーフティの作動範囲に加え、交差点で交差する車両・自動二輪車に対しても、衝突回避の支援を行います。衝突する可能性が高いとシステムが判断したとき、警報およびブレーキを作動させることによって、被害軽減を支援します。

※交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。

※プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

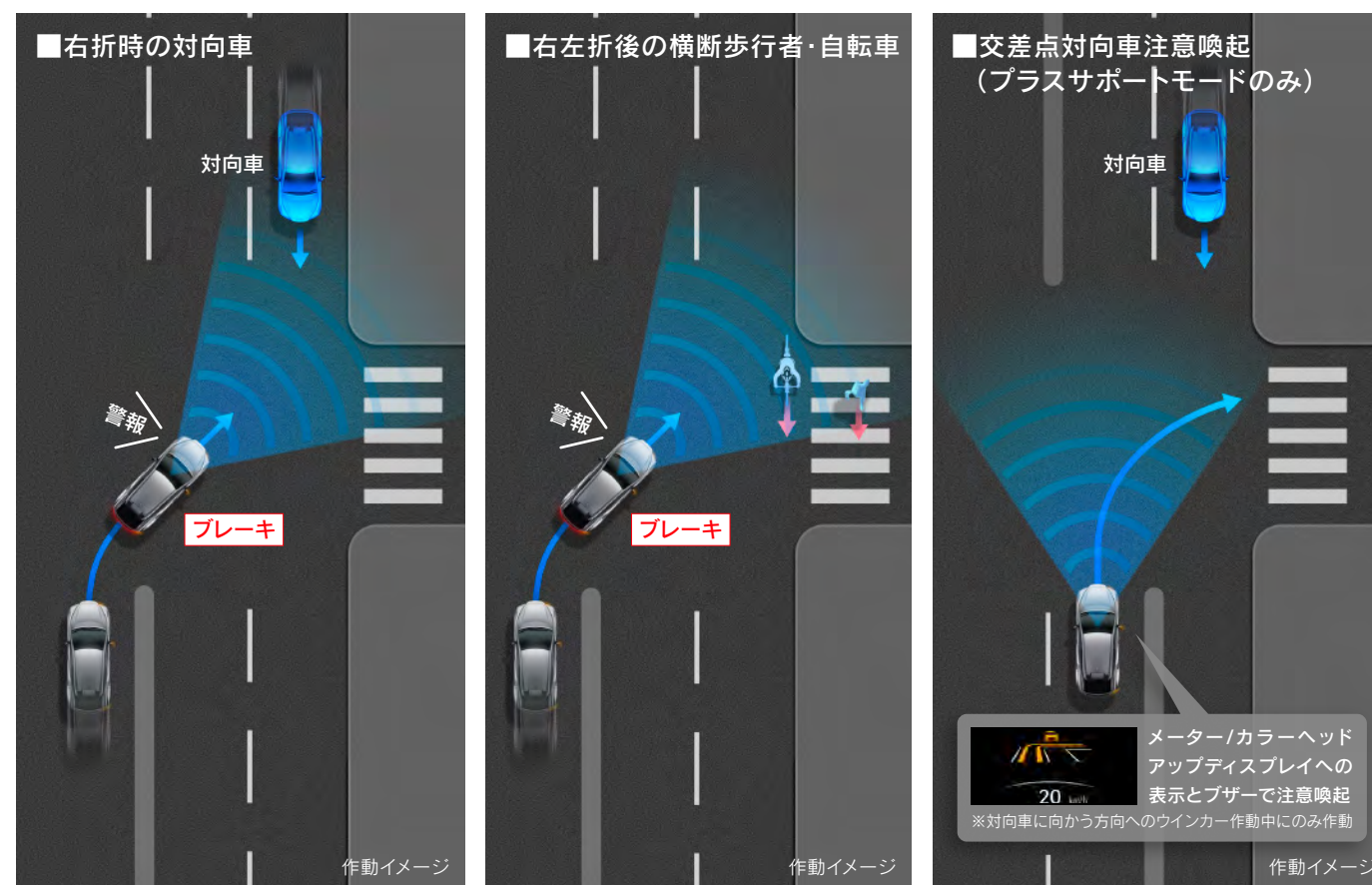


< 交差点衝突回避支援(右左折) >

交差点右折時に直進してくる対向車(隣接2レーンまで)および右左折時に横断してくる歩行者・自転車運転者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報およびブレーキを作動させることで、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、プラスサポートモード中の場合は、右折時の対向車に対してより早いタイミングで表示とブザーで接近を伝えます(交差点対向車注意喚起)。

※交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。

※プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



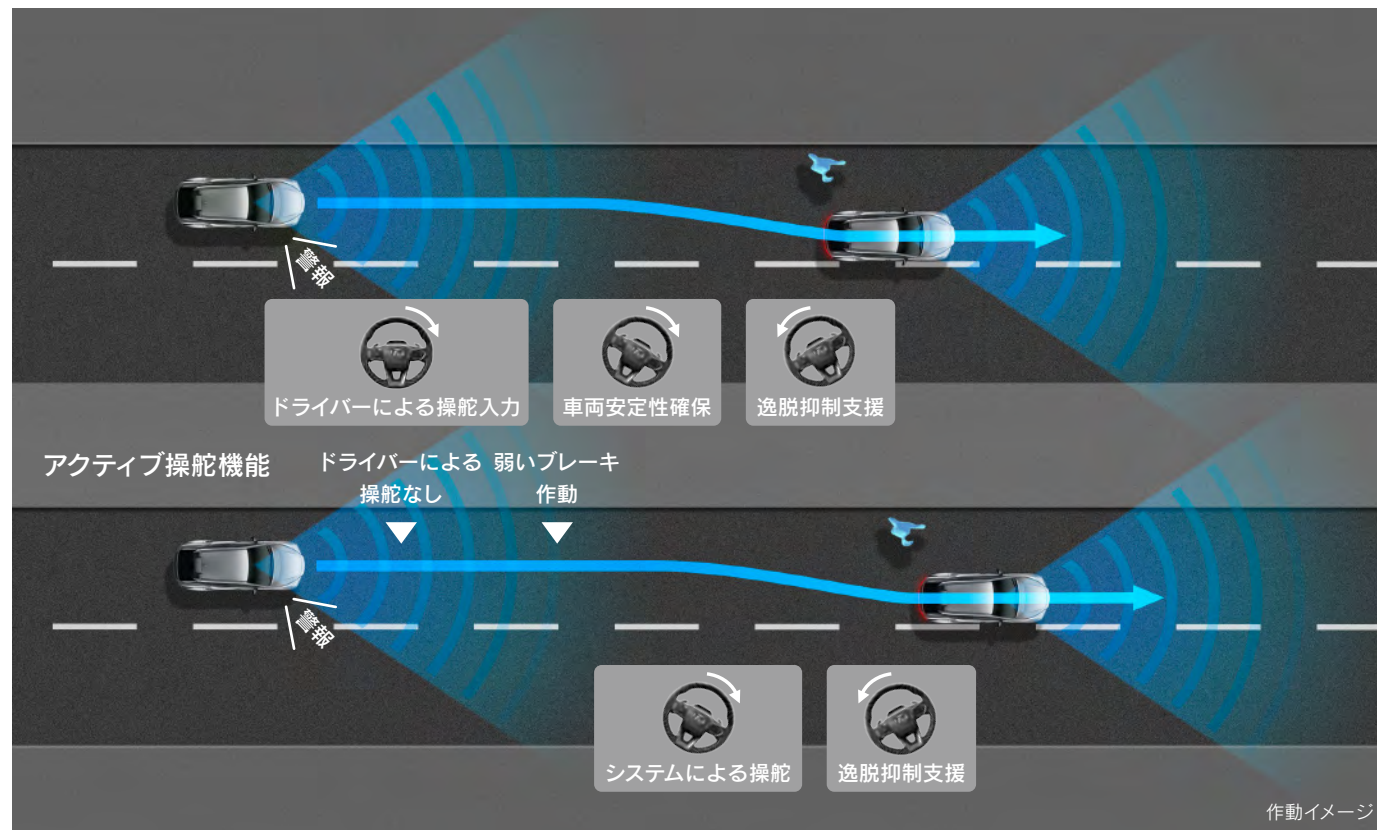
幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [3]

＜緊急時操舵支援＞

歩行者、自転車運転者、自動二輪車、車両と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があったとき、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。また、ドライバーによる操舵がなくてもシステムが弱いブレーキをかけながら操舵を行い、車線内での衝突回避を支援するアクティブ操舵機能を設定しています。

※回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。

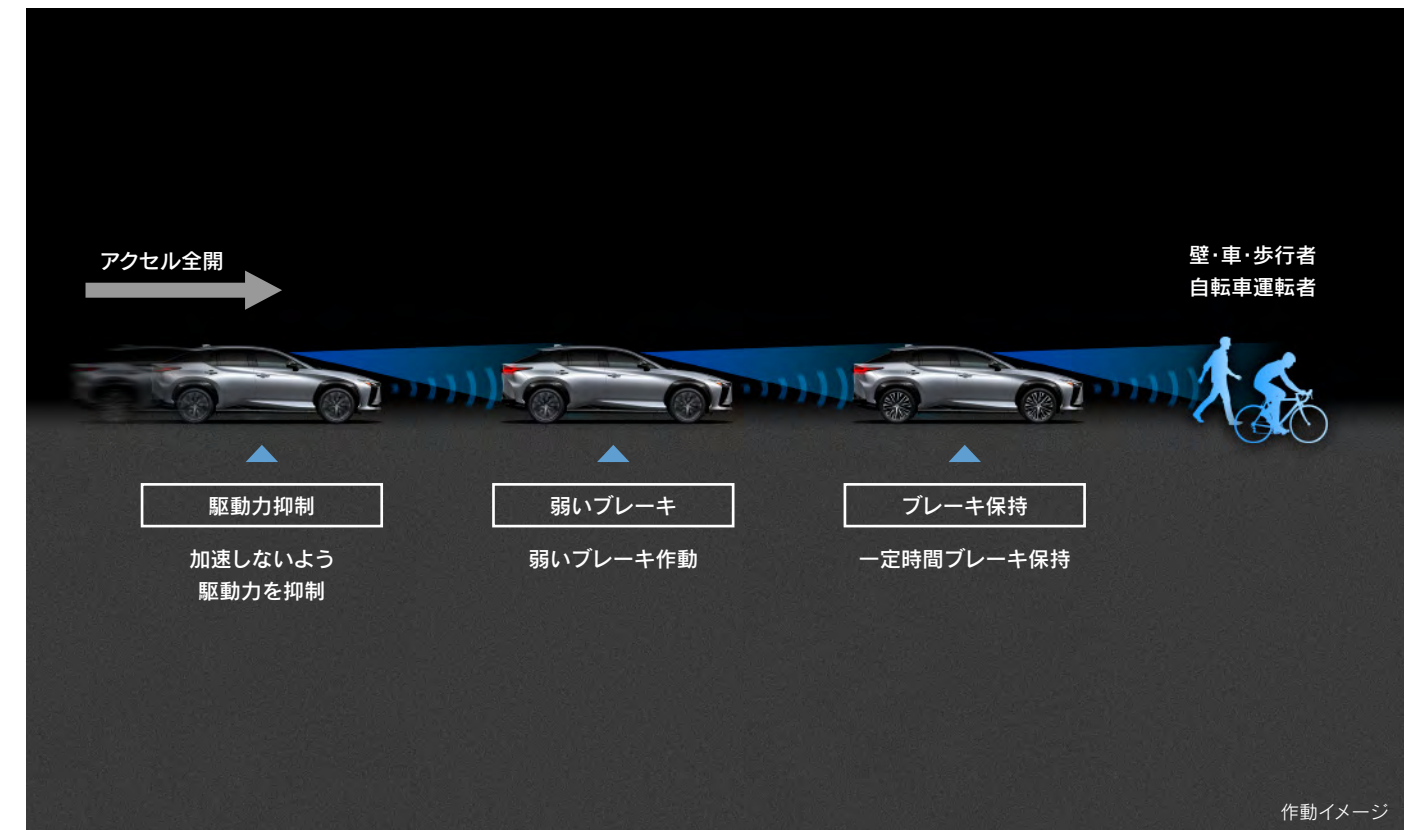
※横断歩行者など一定以上の横速度を持った対象には作動しない場合があります。



＜低速時加速抑制＞

低速時の自車の直前にある壁、歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、モーター出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、衝突が回避され、かつ車両が停止した場合、ドライバーがアクセルまたはブレーキ操作をするまでブレーキ力を保持します。

※パーキングサポートブレーキ(前後方静止物) [PKSB] の代替機能となるシステムではありません。



幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ〔4〕

<フロントクロストラフィックアラート〔FCTA〕>

交差点に進入する際など、左右から接近する車両を検知すると、カラーヘッドアップディスプレイで車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、表示とブザー音で、さらに注意を促します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

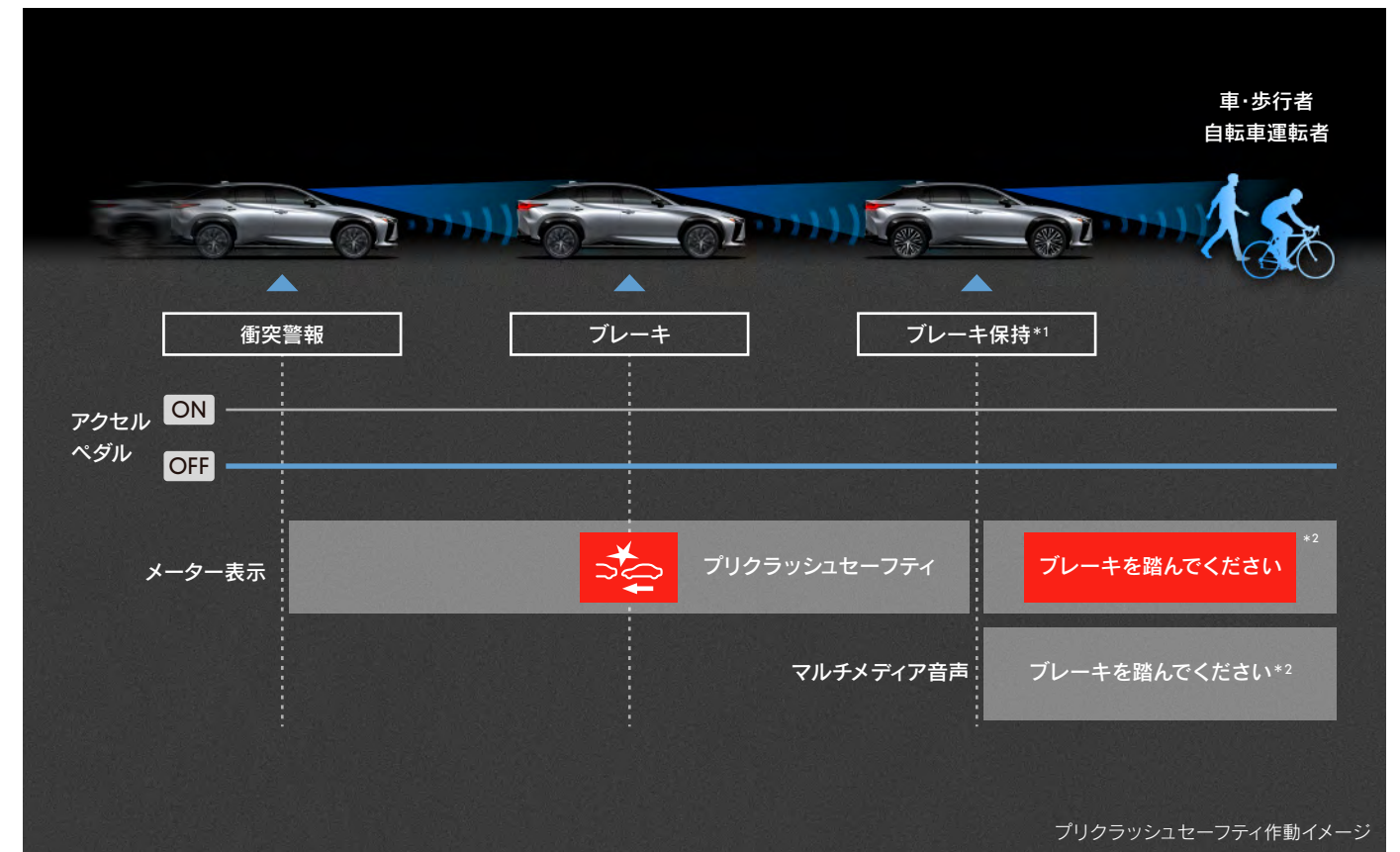
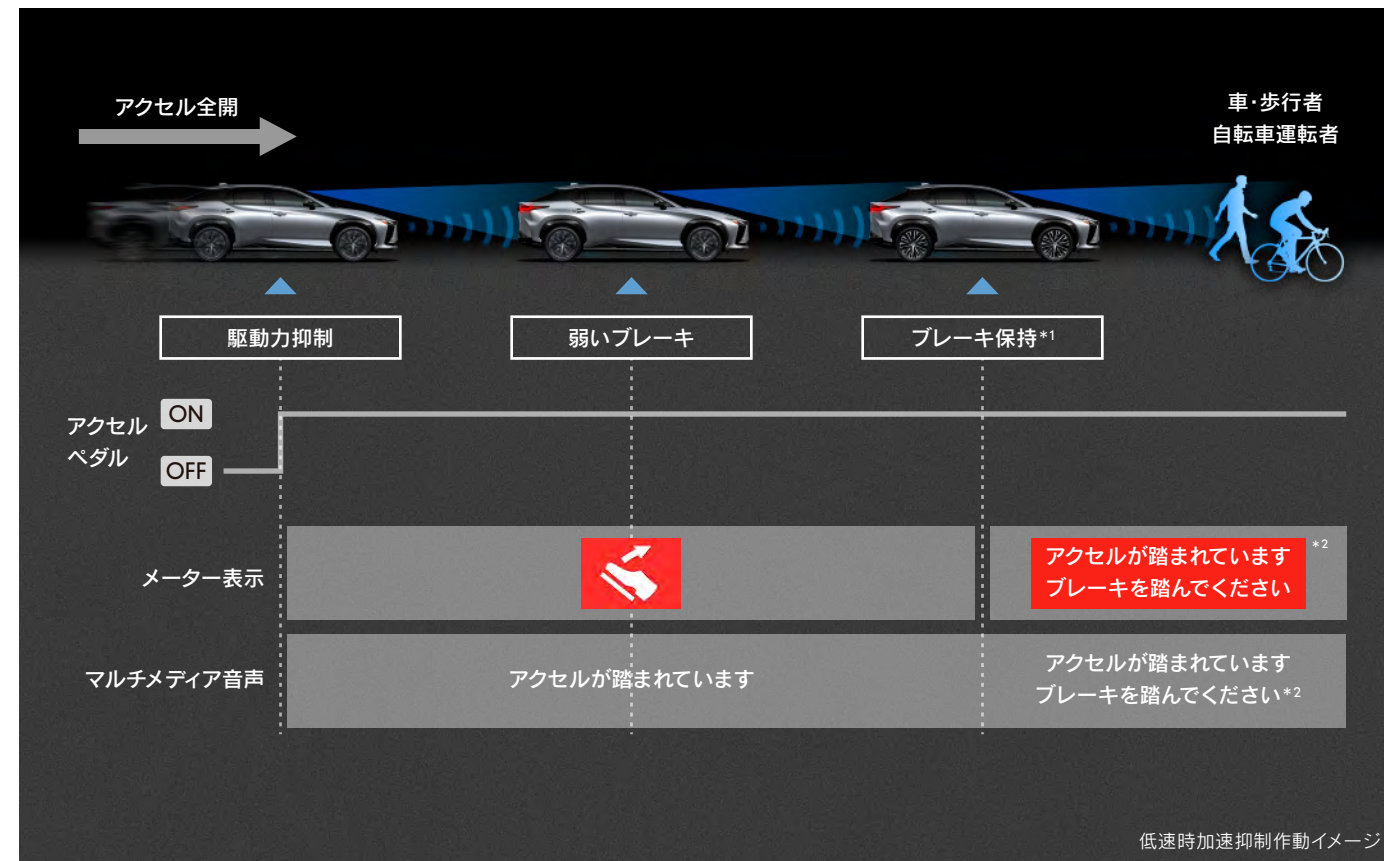
※フロントクロストラフィックアラート〔FCTA〕はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。



幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [5]

< 音声発話 (プラスサポートモードのみ) >

下記のシーンにおいて、メーター表示と音声発話を行いドライバーへ通知します。



*1. 衝突前に車両が停止した場合のみ作動。

*2. プリクラッシュセーフティの作動状況によって上記の通りにならない場合があります。

快適なクルージングをサポートするレーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、設定した車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。高速道路の渋滞走行時など、停止・発進を繰り返すシーンで、ドライバーの運転負荷を大幅に軽減します。また、ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより前方認識範囲を拡大。先行車認識、進路判定、割り込み車検知などに対し、すぐれた認識性能を確保しています。また、約80km/h以上でウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または、車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施。スムーズな追い越しや車線変更が行えるようにしました。さらに、レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると、早期に速度抑制を開始するカーブ速度抑制機能を装備しています。また、レーダークルーズコントロール作動中に、音声対話サービスを使用して、設定車速と車間設定を変更できます。なお、制御の開始、車間制御モードと定速制御モードの切り替えを、シンプルなスイッチ操作で行うことができ、すぐれた使用性も追求しています。

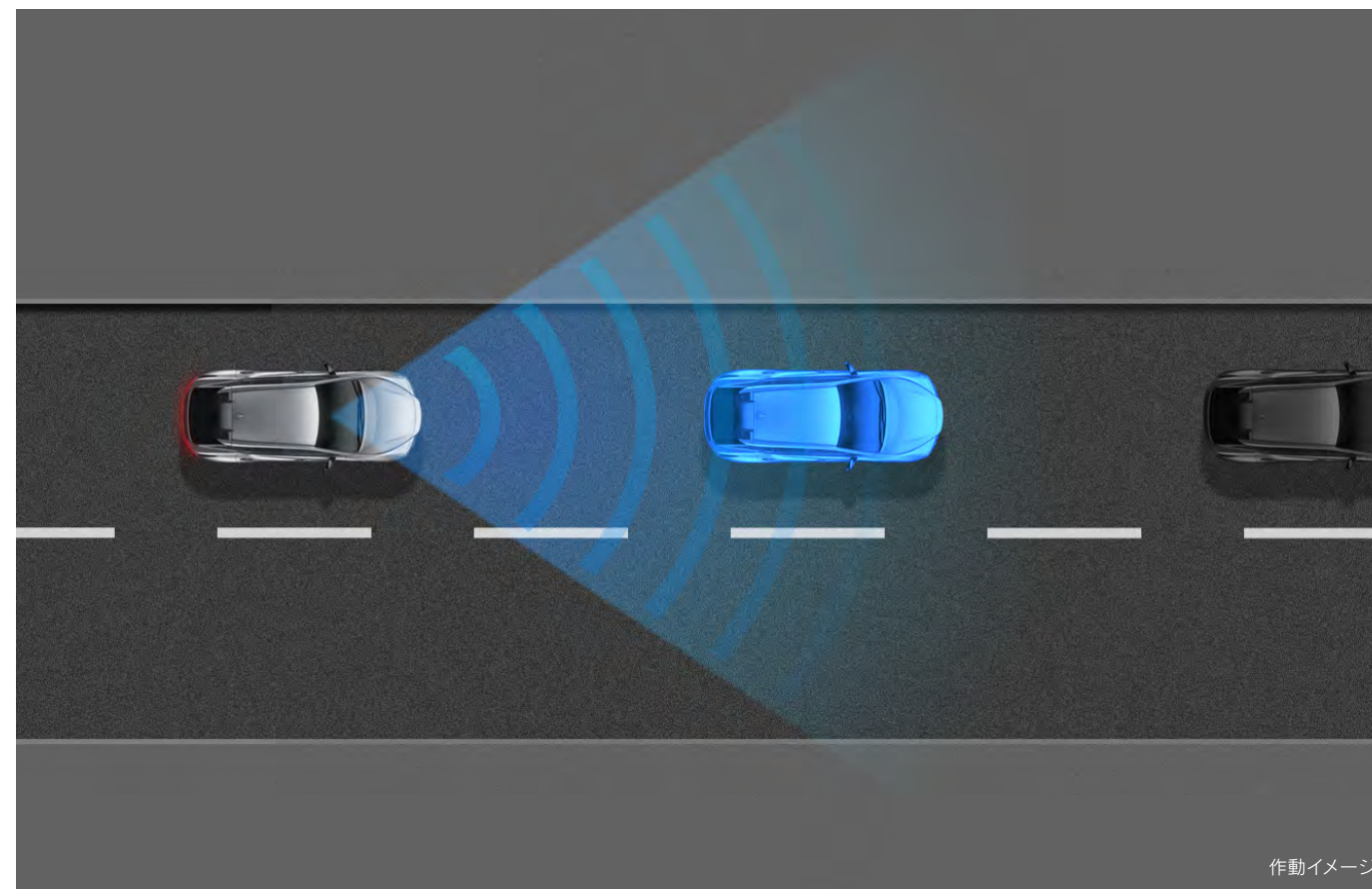
※車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。

※設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。

※RANGEモード選択時は、設定速度の上限を約100km/hに制限します。RANGEモードの詳細は、ドライブモードセレクトのページをご覧ください。

※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



快適なクルージングをサポートしてくれるLDA / LTA / LCA [1]

レーンディパーチャーアラート[LDA]

車線逸脱の可能性をドライバーにお知らせします。システムのON/OFFは、タッチディスプレイにて行うことができます。

<車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能>

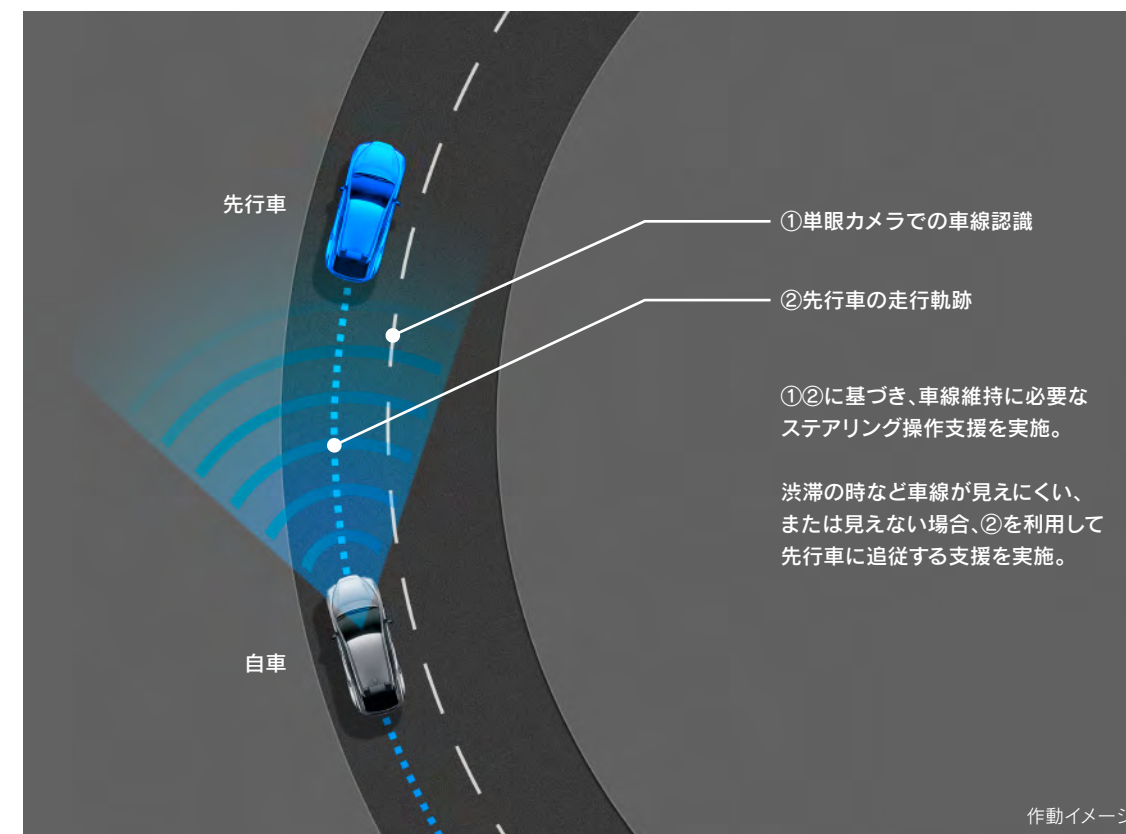
車線から逸脱するおそれがある場合にカラーヘッドアップディスプレイ、メーターへの表示、およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告するとともに、車線からの逸脱を避けるためのステアリング操作を支援します。また、ブラインドスポットモニター[BSM]と連携して方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があるかと判断した場合、車線逸脱警報/抑制機能が作動し、音声でお知らせします。さらに、歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は車線逸脱警報/抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。車線だけでなくアスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。

レーントレーシングアシスト[LTA]

高速道路や自動車専用道路を走行中、レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)の作動時、車線維持に必要なステアリング操作支援を行います。なお、システムのON/OFFは、ステアリングホイール上に設置されたメインスイッチで行うことができます。

<車線維持支援機能>

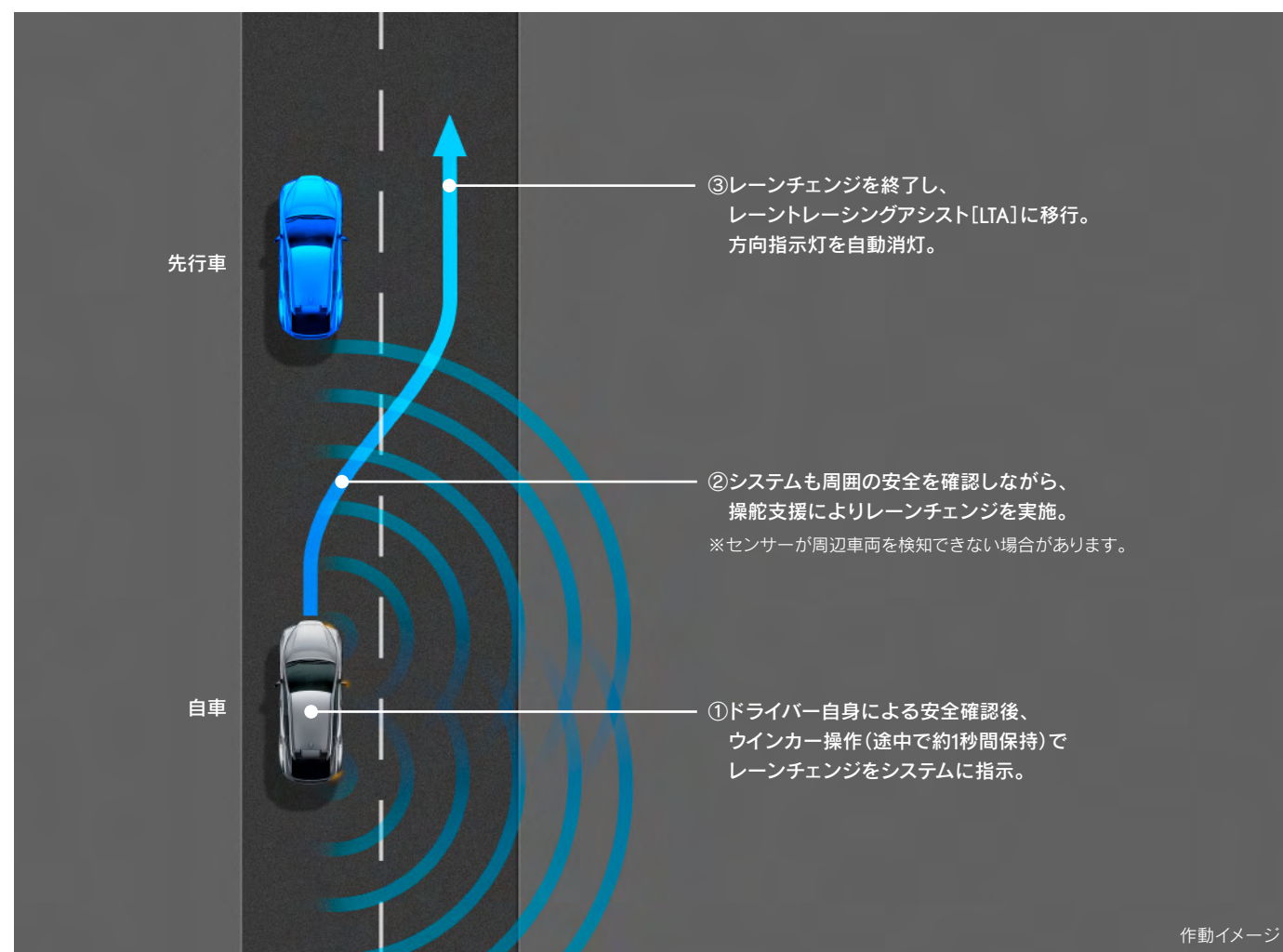
緩やかなカーブで操舵を支援し、滑らかにふらつき少なくレーン中央をキープする走行が可能です。車線が検出困難な場合でも先行車に追従する支援を行います。また、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を走路中央からオフセットする制御を採用。隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、一般的なドライバーの運転と同様に、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。



快適なクルージングをサポートしてくれるLDA / LTA / LCA [2]

レーンチェンジアシスト [LCA]

高速道路や自動車専用道路（一部を除く）を走行中、車線維持支援機能が作動中にレーンチェンジのための操舵、加減速、車線変更先車両監視の支援を行います。ドライバーのウインカー操作が支援開始の合図となり、レーンチェンジの操舵支援を行います。



※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。 ※レーンディパーチャーアラート [LDA]、レーントレーシングアシスト [LTA]、レーンチェンジアシスト [LCA] は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者はつねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。 ※故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。 ※安全性の観点から、ドライバーはステアリングを維持する必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト [LTA]、レーンチェンジアシスト [LCA] が停止します。 ※例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート [LDA]、レーントレーシングアシスト [LTA]、レーンチェンジアシスト [LCA] が正常に作動しないおそれがあります。 ●車線または走路の認識が困難なシーン（悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など） ●タイヤに変化がある時（応急用タイヤ、タイヤチェーン装着時など） ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート [LDA]、レーントレーシングアシスト [LTA]、レーンチェンジアシスト [LCA] の作動をキャンセルする場合があります。 ●車線を見失った時 ●ドライバーの追加運転操作を検知した時（ステアリングブレーキ、アクセルの操作など） など ※レーンディパーチャーアラート [LDA] は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。ただし、レーントレーシングアシスト [LTA] 支援中は約50km/h未満でも車線逸脱警報機能が作動します。 ※レーンチェンジアシスト [LCA] は約70km/h～130km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。 ※レーンチェンジアシスト [LCA] はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。 ※作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート [LDA] が作動しない、または安定して作動しない場合があります。 ●急カーブや急勾配を走行する時 ●車線幅が狭い、または変化している時 など ※レーントレーシングアシスト [LTA] が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。 ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト [LCA] が作動しません。 ●ステアリング手放し警告をしている場合 ●レーンチェンジアシスト [LCA] が作動できない条件下で、一定時間ウインカーの使用を継続した時 など ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジ中であってもレーンチェンジアシスト [LCA] の作動をキャンセルする場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●周辺車両が大型車（トラック、バス、トレーラーなど）、二輪車などの場合 ●速度差が大きい追い越し、追い越され時 など ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジ中であってもレーンチェンジアシスト [LCA] の作動をキャンセルする場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●ステアリング手放し警告をしている場合 など

道路標識の見落としを減らすロードサインアシスト

ロードサインアシスト[RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識を、メーターに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知します。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



うっかりにも夜道にも万ーにも備える、幅広いサポート [1]

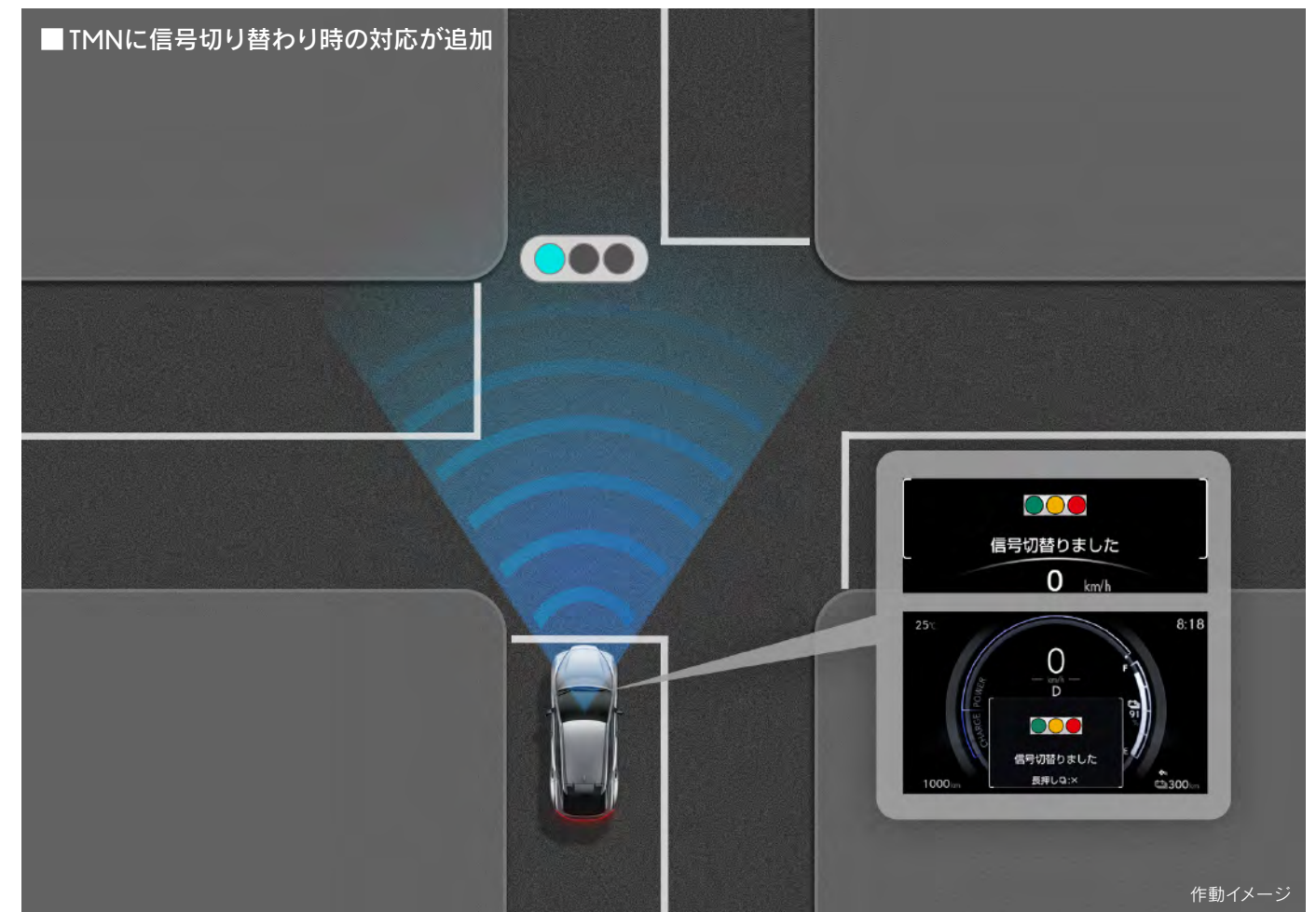
発進遅れ告知機能 [TMN]

信号の表示や先行車の動きをミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点先頭で停止時に信号の停止表示が解除されても自車が停止し続けた場合、または、先行車が発進し一定距離を走行してもなお自車が停止し続けている場合に、メーター表示、およびブザーなどでお知らせします。

※右折矢印信号も検知可能です。

※シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）機能が自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。

※先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFFおよび通知タイミングの変更が可能です。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



うっかりにも夜道にも万一にも備える、幅広いサポート〔2〕

アダプティブハイビームシステム〔AHS〕

ハイビーム用LEDの点灯を細やかに制御し先行車や対向車に光が当たる部分を自動的に遮光することで、ハイビーム点灯での走行頻度を増やします。先行車がいっても路肩をハイビームの一部で点灯することができます。

※自車速度約15km/h以上で作動します。

※本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト〔LTA〕制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、音と表示と緩減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーンで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット[®]*自動接続による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

*ヘルプネット[®]はG-Linkに含まれるサービスです。G-Linkのご利用には別途契約が必要となります。

※ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路（一部を除く）を約50km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。

霧の中での視界確保を支援するマルチウェザーライト

マルチウェザーライト

夜間に霧の中を走行するとき、前方照射によるドライバーへの眩惑を低減し、自車両手前の照射量を確保。安全な走行を支援します。

ドライバーの状態を検知して注意喚起を行うドライバーモニター

ドライバーモニター連携

ドライバーの不適切な運転状態（脇見、居眠り等）が要因の事故を低減するために、ドライバーの状態を確認し、不適切な状態であると推定された場合、素早く注意喚起を行います。顔向き検知、

開閉眼検知に加え、視線を検知することにより、顔向きだけでは検知できない脇見シーン（例えば、正面を向いて視線を落として携帯を見るようなシーン）も検知することができます。



メーターディスプレイの警告表示

＜脇見等を検知した場合＞

システムが脇見や閉眼状態であると判断した場合、メーター表示やブザー音で注意喚起。



脇見



閉眼

＜ドライバーモニター連携が加わった機能＞

- ・プリクラッシュセーフティ
- ・レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）
- ・レーンディパーチャーアラート[LDA]
- ・ドライバー異常時対応システム

留意事項:ドライバーモニターが正常に作動しないおそれがある状況

次のような状況のとき、ドライバーモニターカメラは運転者の顔を検知できず、機能が正常に作動しないおそれがあります。

- 炎天下での駐車後など、車内が高温のとき
- 強い光(太陽光や後続車のヘッドランプ光など)がドライバーモニターカメラにあたっているとき
- 周囲の構造物の影響などで、車内の明るさがひんぱんに変化しているとき
- 強い光(太陽光や対向車のヘッドランプ光など)が運転者の顔にあたっているとき
- 眼鏡・サングラスのレンズに光が映り込んでいるとき
- 助手席や後席の乗員が身を乗り出すなど、ドライバーモニターカメラの検知範囲に複数の顔があるとき
- 前に身を乗り出したり、窓から顔を出したりするなど、顔がドライバーモニターカメラの検知範囲から外れているとき
- ステアリングやステアリングを握る手・腕などでドライバーモニターカメラが隠れたとき
- 帽子を深く被っているとき
- 眼帯を着用しているとき
- 眼鏡をかけているとき
- 赤外線を通しにくいサングラスをかけているとき
- コンタクトレンズをつけているとき
- マスクを着用しているとき
- 笑ったり、眼を細めたりしているとき
- 眼・鼻・口や、顔の輪郭が隠れているとき
- 眼・鼻・口・顔の輪郭が判定できなくなるような化粧をしているとき
- 眼鏡・サングラスのフレームや髪などで眼が隠れているとき
- 車内に近赤外線光源を搭載した機器(市販のドライバーモニタリングシステムなど)があるとき



警告

安全にお使いいただくために

- ドライバーモニターは運転者の不注意行動や姿勢崩れを未然に防ぐものではありません。
つねに周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。
- ドライバーモニターは運転者の眠気を解消するものではありません。
集中力の低下や眠気を感じたら、適度に休憩や仮眠を取り、安全運転に努めてください。

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト [1]

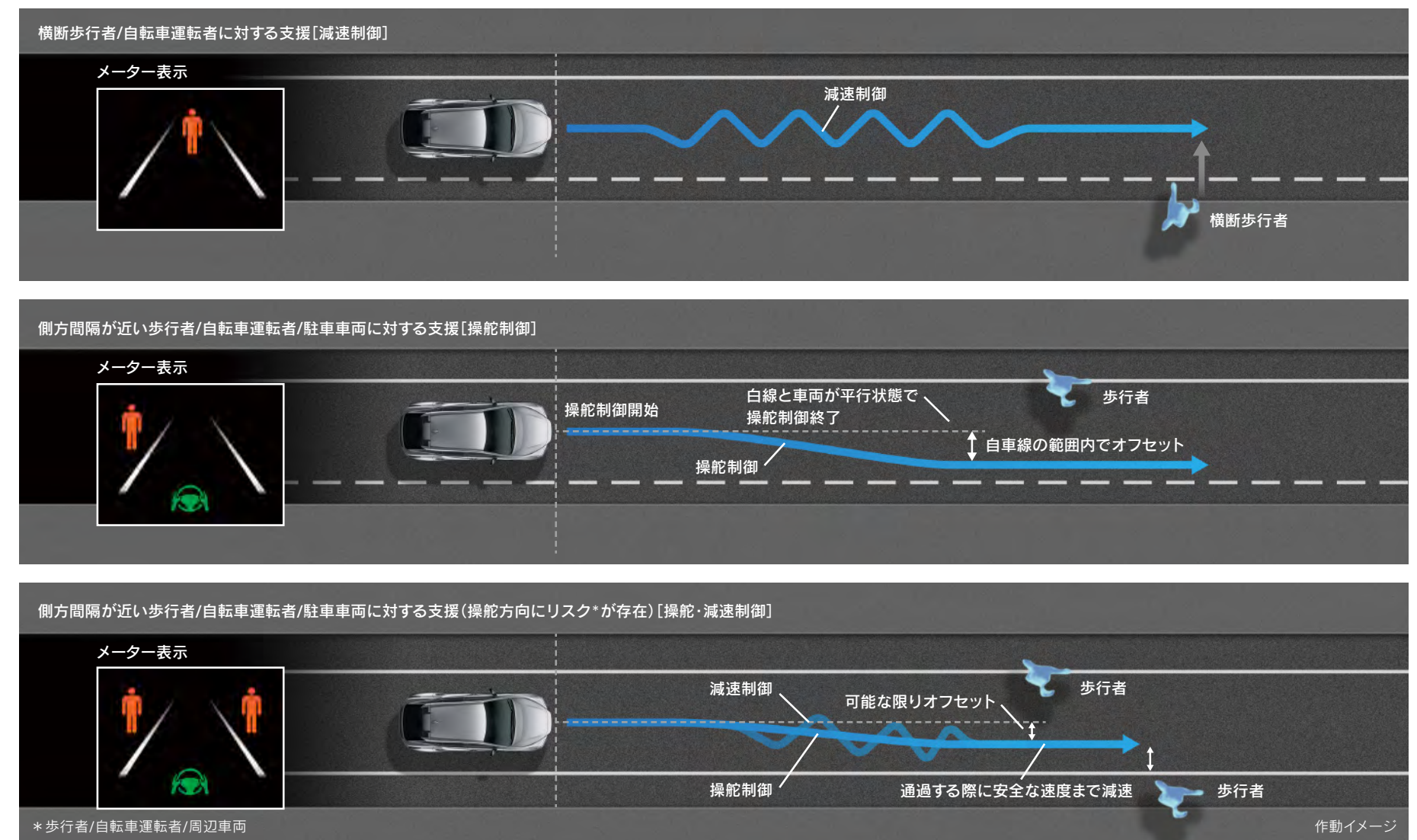
プロアクティブドライビングアシスト [PDA]

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないように運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。さらに先行車や前方のカーブに対して減速操作をサポートし、頻繁な踏みかえ操作を軽減することにより、一般道などのシーンでドライバーの運転に寄り添い優しくサポートする機能です。以下5つを備え、運転状況に応じて適切な操作をサポートします。

1. 歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

※本支援は自車速が約30km/h～約60km/hのときに作動します。



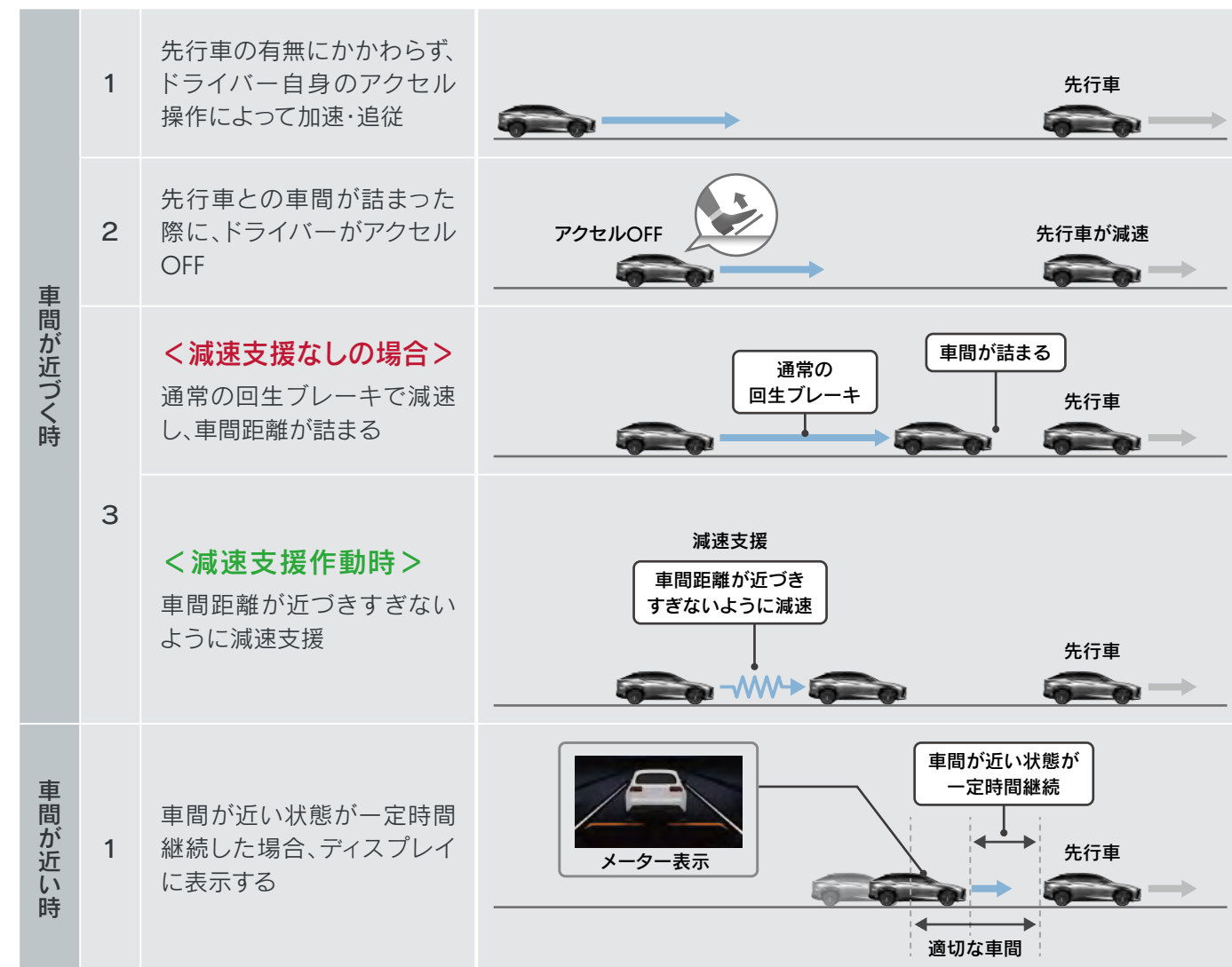
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト〔2〕

2. 先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

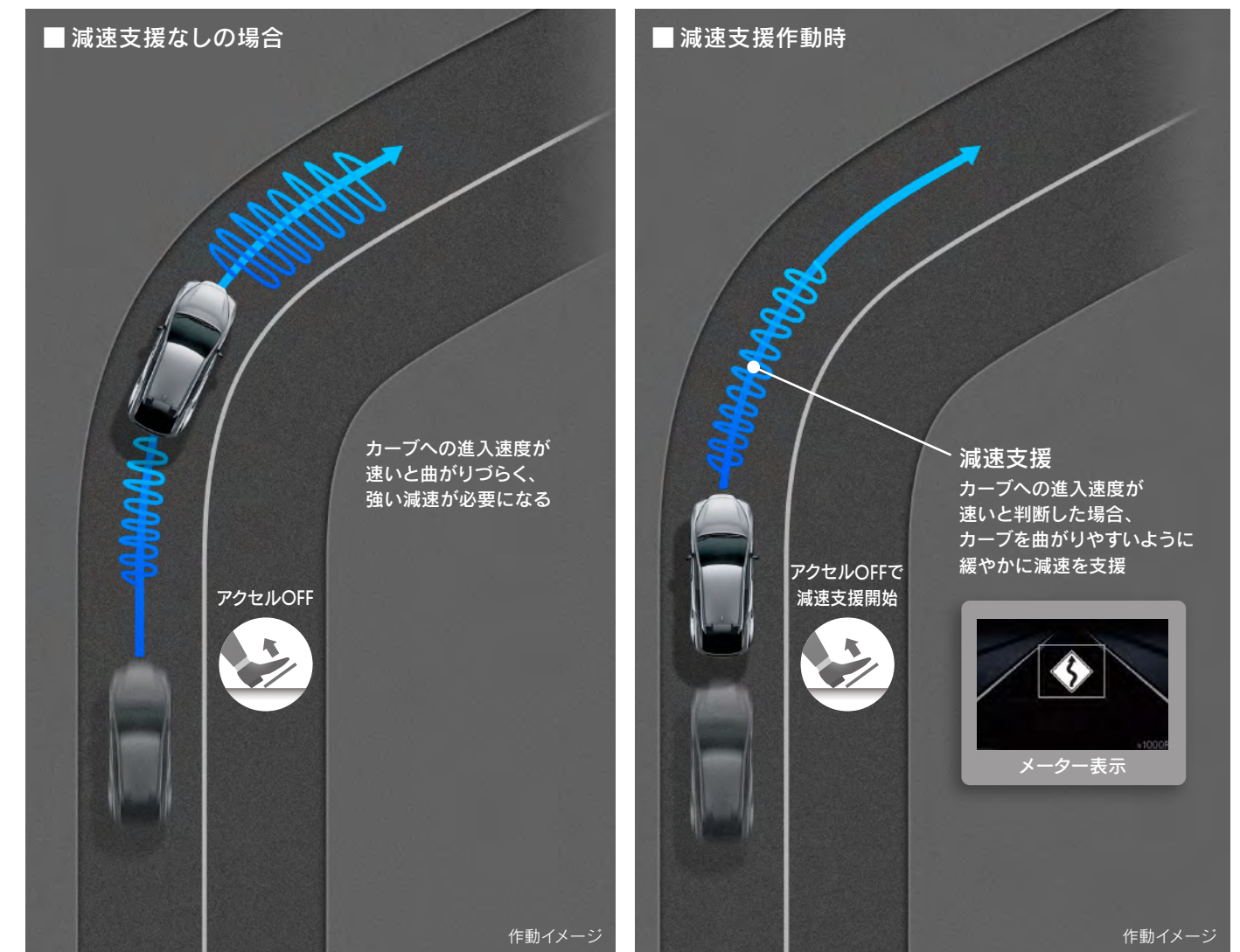
※約15km/hまで減速すると、システムによるブレーキアシストは停止します。



作動イメージ

3. カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。



作動イメージ

作動イメージ

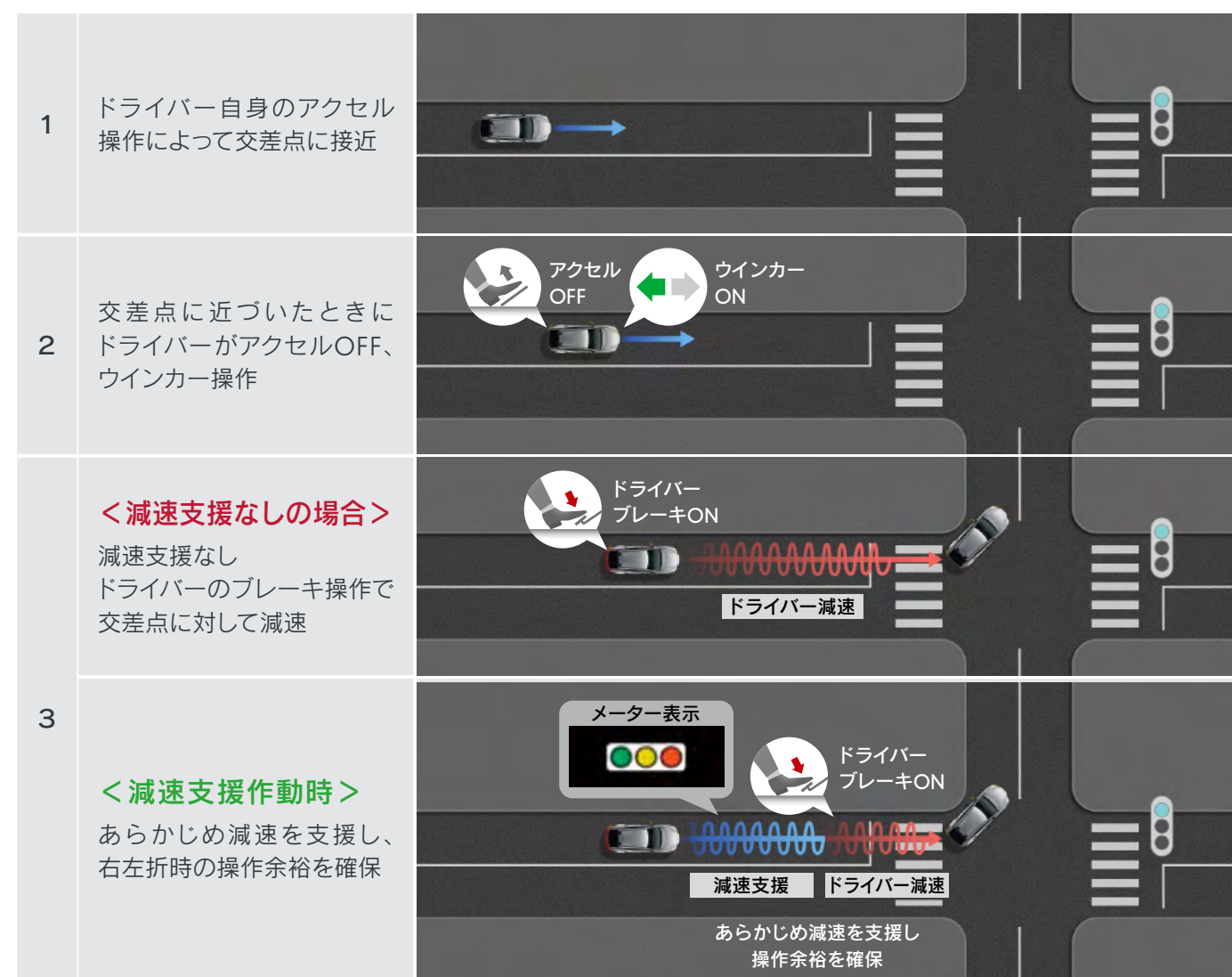
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト [3]

4. 信号交差点に対する右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFFとウインカー操作に応じて、緩やかに減速します。

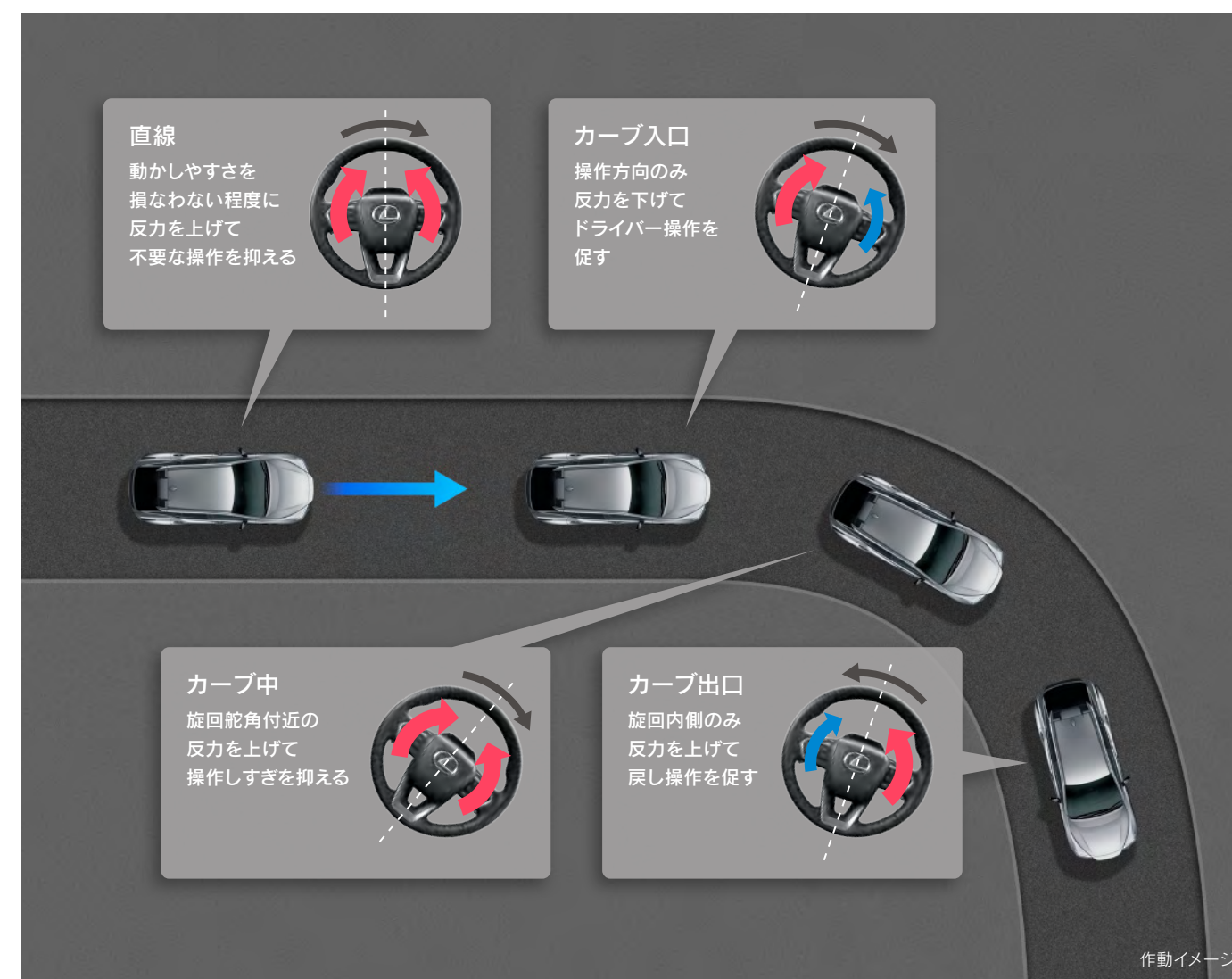
※本支援は自車速が約30km/h～約80km/hのときに作動します。



作動イメージ

5. 車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリング反力を変化させることで、不要な操作を抑えたり、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。また、反力変化のみでステアリングを自動で回すことはありません。



作動イメージ

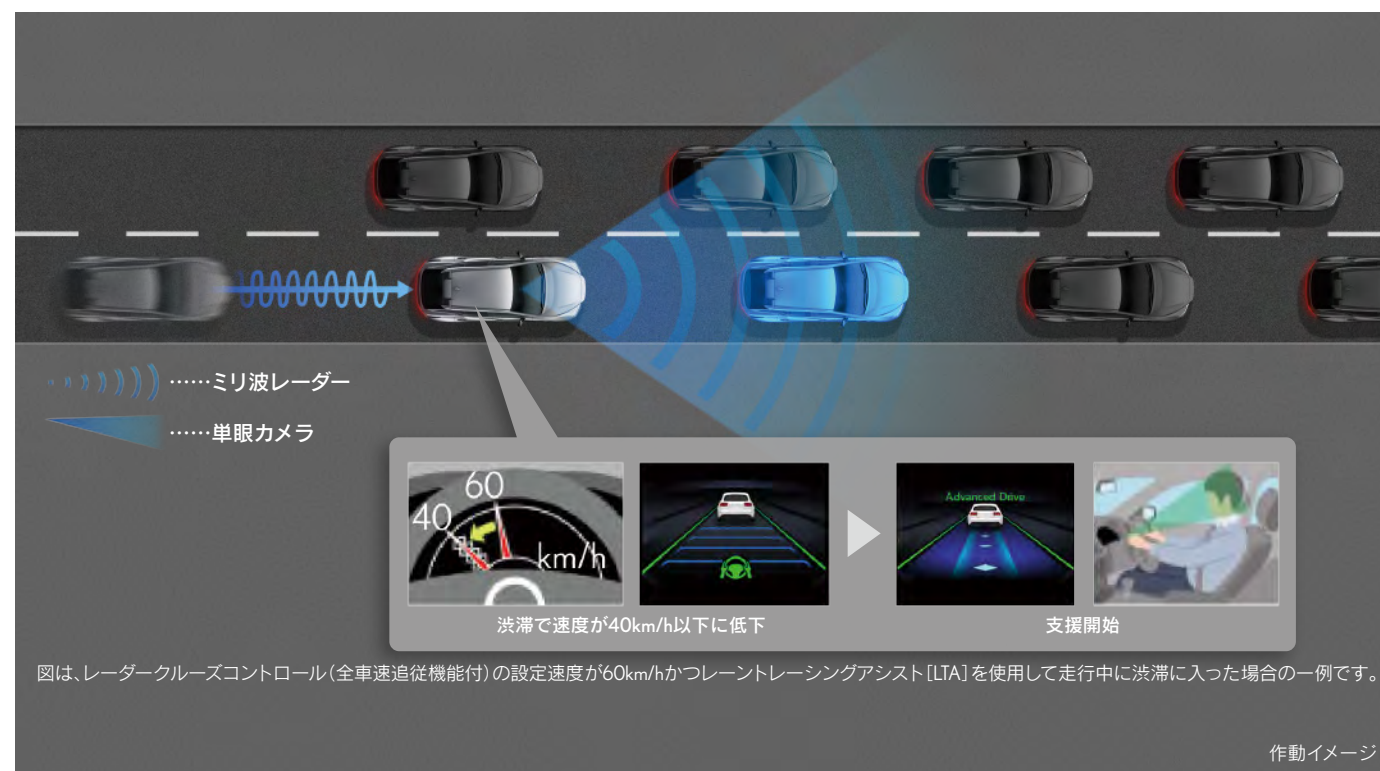
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

システムが認知・判断・操作を支援するLexus Teammate Advanced Drive (渋滞時支援)

一部の高速道路・自動車専用道路をレーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)、およびレーントレーシングアシスト[LTA]を作動させての運転中、渋滞(0-40km/h)になるとドライバーが周囲の監視をしているなど一定の条件を満たしていると、システムが認知・判断・操作を支援します。

・支援開始

Lexus Teammate Advanced Drive(渋滞時支援)は、渋滞を検知するとマルチインフォメーションディスプレイ表示によるお知らせの後、自動的に支援を開始します。渋滞を検知し、ドライバーが周囲を監視している状態で自車速度が約40km/h以下になるとマルチインフォメーションディスプレイに“Advanced Drive”と表示し、車線維持・加減速・停車・発進を支援します。



・支援終了

渋滞が解消し、Lexus Teammate Advanced Drive(渋滞時支援)終了時は、ドライバーにハンドル操作を促すために、マルチインフォメーションディスプレイの表示とブザーで通知し、支援を終了します。



警告: Lexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）を安全にお使いいただくために

- ・システムの作動中は、ドライバーモニター監視のもと、手を離して運転することができますが、自動で運転するシステムではありません。システムを過信せずつねに周囲の状況を把握し、必ず安全確認をしながら運転してください。
- ・周囲の状況・道路の状態・ドライバーの状態によっては作動しないことがあります。
- ・状況に応じてディスプレイ表示でハンドルの操作を促すことがあります。その際はただちにドライバー自身でハンドル・ブレーキ・アクセルの操作を行い、安全を確保してください。
- ・認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であってもドライバー自身の操作で安全を確保する必要があります。例えば、自車の前方に割り込み、工事区間、落下物等のシーンでは、必要に応じて自らハンドル・ブレーキ・アクセルを操作してください。
- ・正常に作動していたとしても、運転者が認識している周囲の状況とシステムが検知している状況が異なる場合があります。従って注意義務・危険性の判断・安全の確保は運転者が行う必要があります。システムに頼ったり安全を委ねる運転をしたりすると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- ・本システムは地図情報をもとに制御するため、工事などで実際の道路状況と地図情報が異なる場合、正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、つねに周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。
- ・システム作動中でも運転者での操作が必要となる状況があるため、運転者自身で視界を確保する必要があります。つねに視界を確保できるよう、次の機能をご使用ください（ヘッドランプ/ワイパー/フロントデフロスタ・リヤウインドウデフォッガー・ドアミラーヒーター）。
- ・例えば次のようなシーンでは自動車専用道路上でも本システムは作動しません（中央分離帯がポール等で区切られている暫定供用区間、サービスエリア、料金所、路線新設された道路等）。
- ・例えば次のようなものの検出には限界があります。必要に応じて自らハンドル・アクセル・ブレーキを操作してください（自車の前方に割り込みがあったとき、他車が接近してきたとき、工事区間、落下物等）。
- ・衝突等の事故発生時にドライバーモニターカメラによる映像を記録することがあります。
- ・本システムは地図情報をもとに作動します。ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、G-Link・コネクティッドナビの契約切れであっても地図情報を利用できるため、本システムの継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、つねに周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。
- ・公道を走行するときは、法定速度や制限速度を遵守してください。
- ・詳しくはレクサス販売店におたずねください。

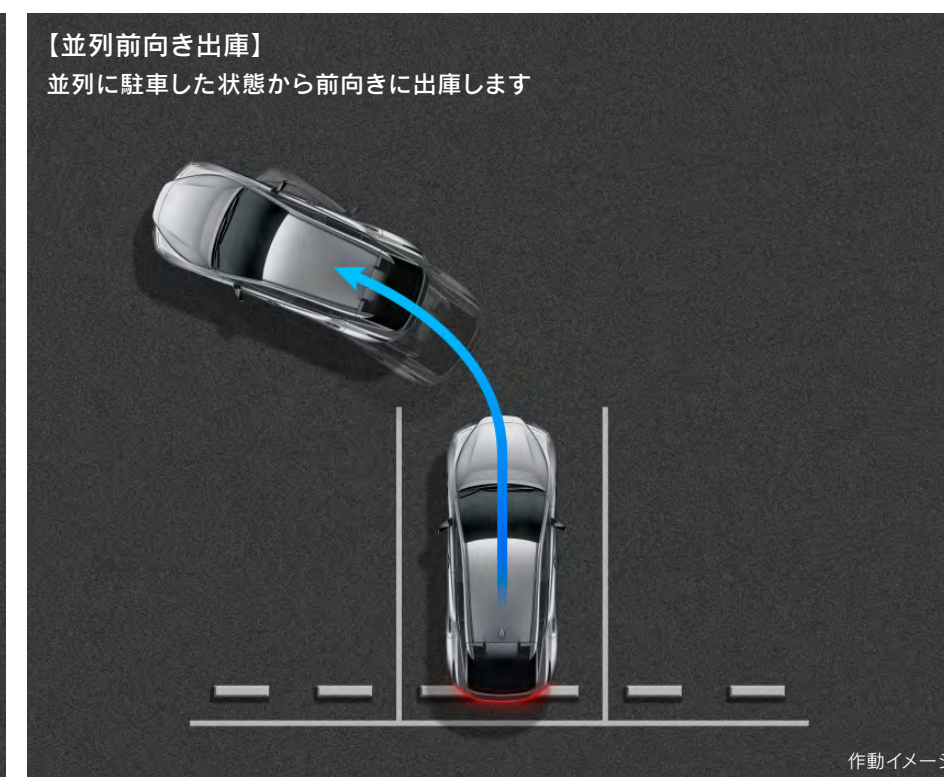
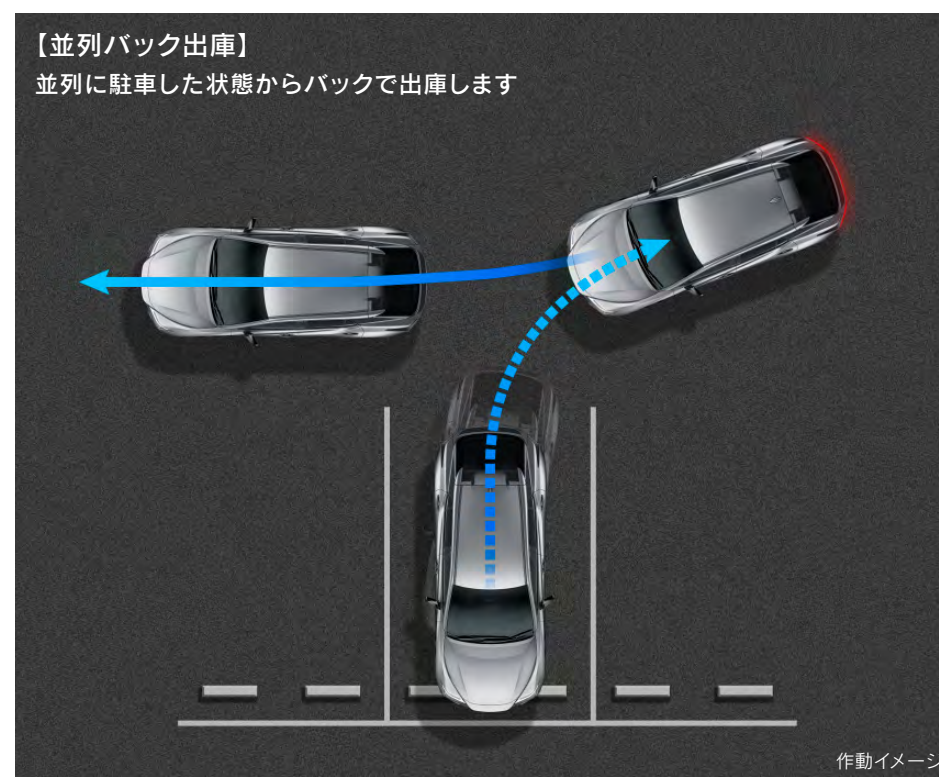
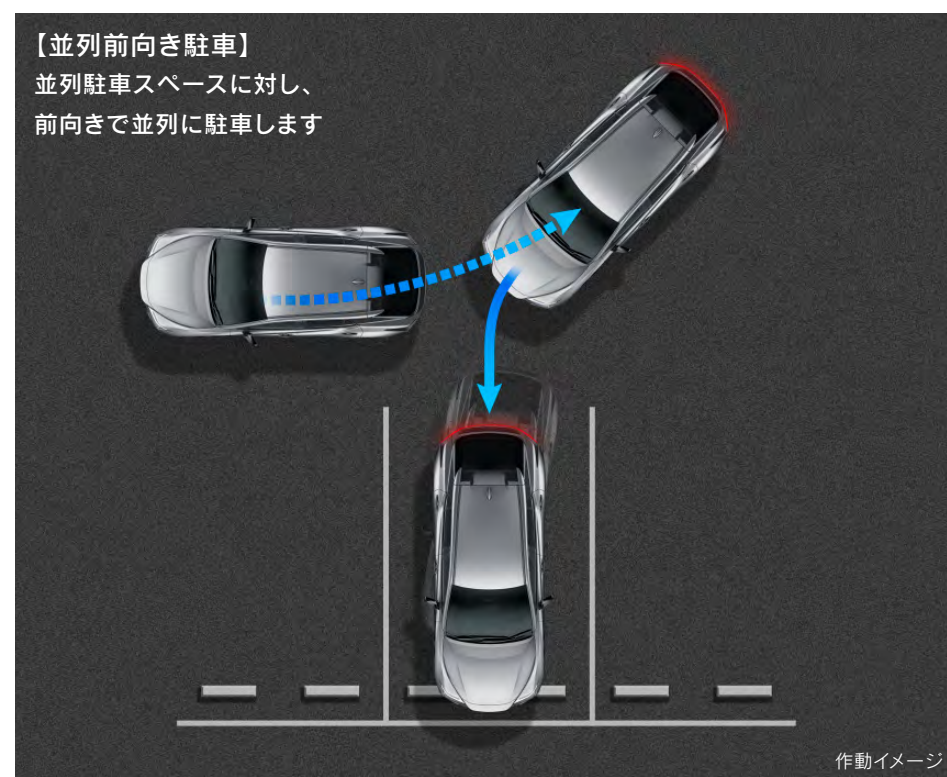
さまざまな駐車シーンに対応するLexus Teammate Advanced Park [1]

Lexus Teammate Advanced Park (リモート機能付)

並列バック駐車、縦列駐車・出庫、区画線のない駐車(メモリー機能)に加えて、並列シーンでの前向き駐車、バック出庫、前向き出庫が可能です。カメラと超音波センサーを融合し全周囲を監視することで、適切に認知、判断、操作を支援。ステアリング・シフト・アクセル・ブレーキの全操作を車両が支援するとともに、俯瞰映像に車両周辺の死角や目標駐車位置などをつねに表示し、スムーズな駐車を

実現しました。駐車したいスペースの横に停車後、メインスイッチを押して車両周辺と駐車スペース*を確認し、ディスプレイ画面上の開始スイッチを押すとスムーズに駐車を開始します。障害物の位置をディスプレイのカメラ映像上に表示することで、ドライバーに周辺状況をわかりやすく伝えます。障害物に接触する可能性がある場合は、警告するとともにブレーキ制御で接触回避を支援します。

■ 並列バック駐車、縦列駐車・出庫、区画線のない駐車(メモリー機能)に加えて、下記の支援シーンに対応



* 駐車スペースが複数ある場合は変更できます。

※Lexus Teammate Advanced Parkはあくまで運転を支援する機能です。Lexus Teammate Advanced Parkを過信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。

※Lexus Teammate Advanced Parkは駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。 ※字光式ナンバープレートは装着できません。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

さまざまな駐車シーンに対応するLexus Teammate Advanced Park [2]

Advanced Parkのリモート機能

車外から専用スマートフォンアプリ「Remote Park」を操作*することで、遠隔で駐車、出庫が可能となるリモート機能を設定しました。並列・縦列駐車および出庫が可能。また、トランクの荷物を取り出すシーンなどにおける前後移動にも対応しています。不慣れな場所、狭い場所での駐車をサポートし、乗り降りのわずらわしさを低減します。スマートフォンで素早く簡単操作できる使い勝手の良さと、お客さまがストレスを感じない時間でシステムが起動するスムーズな支援をめざしました。

*スマートフォン操作は、電子キーを携帯したドライバーが行う必要があります。また、デジタルキーをご購入の方についても、電子キーを携帯する必要があります。

※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。



※画像はイメージです。

周辺監視システムの拡充

安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]

降車時、ブラインドスポットモニター [BSM] のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるとしてシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケータを点灯させ注意を促します。また、インサイドアンラッチスイッチを押してドアを開けようとした場合、アウターミラーインジケータ点滅、マルチインフォメーションディスプレイ表示、ブザー吹鳴、音声通知で乗員へお知らせし、ドアとの衝突の可能性が高い場合には、e-ラッチシステムを用いて、ドアアンラッチ操作をキャンセルします。

※検知対象の目安となる大きさは、小型の二輪車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケータが点灯する場合があります。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

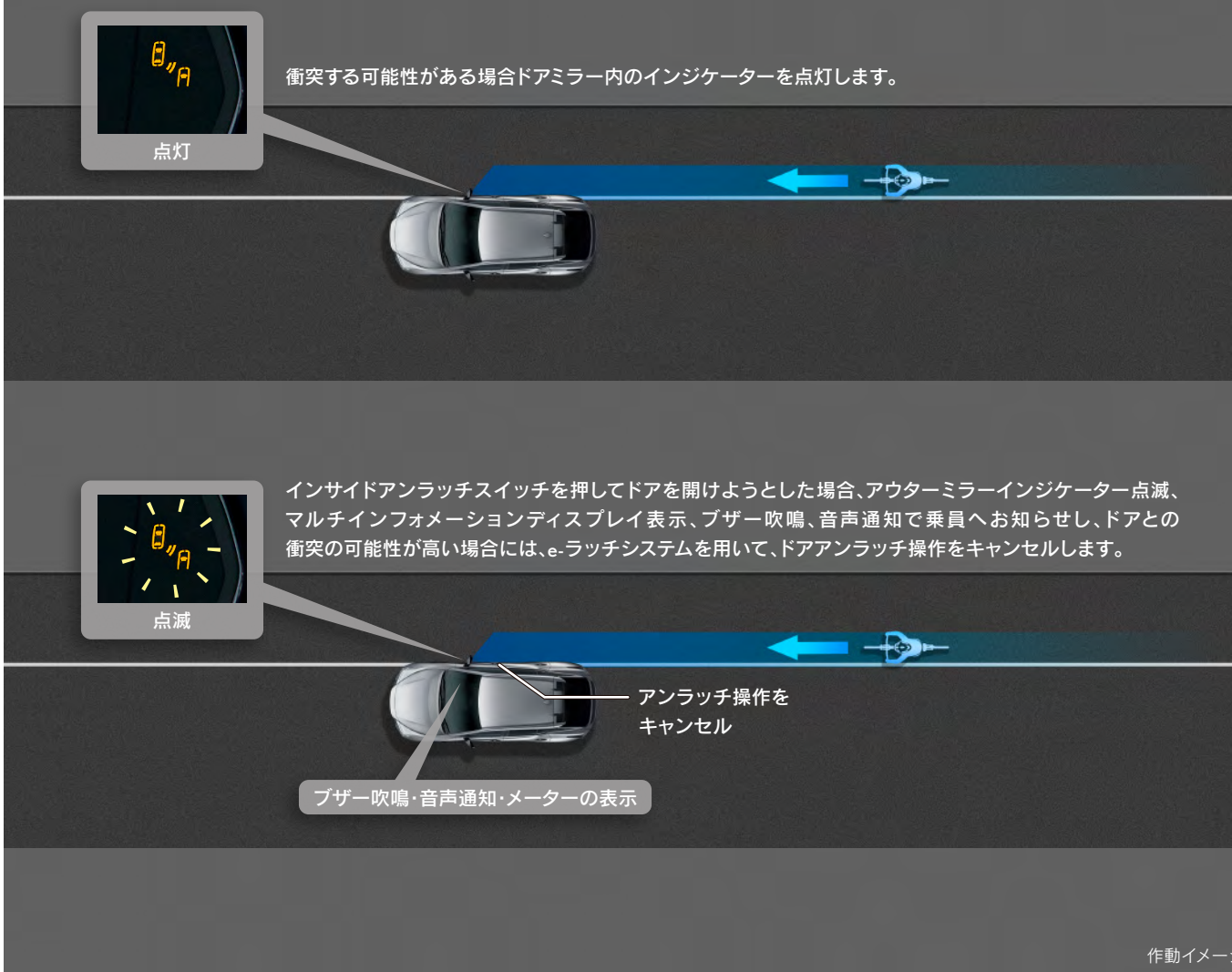
※安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]、ブラインドスポットモニター [BSM] はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

ブラインドスポットモニター [BSM]

ブラインドスポットモニター [BSM] は、走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケータが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケータが点滅するとともにブザーが吹鳴し、より注意を喚起します。



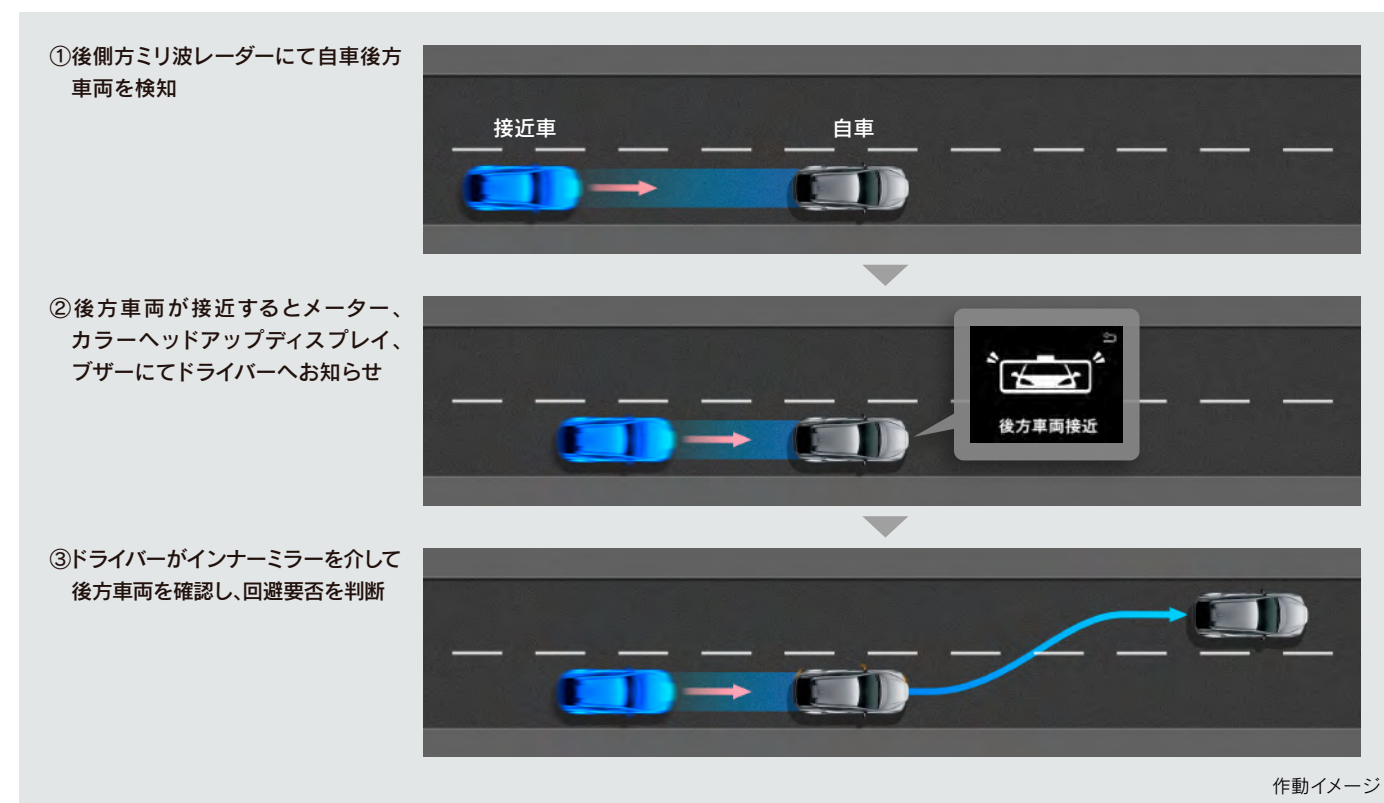
■安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]



後方を見守ってくれる安心のアシスト

後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、メーターやカラーヘッドアップディスプレイ、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。



※後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。

周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、システムからドライバーに警察もしくはヘルプネット®への接続を提案。対処方法をお伝えします。また、ドライブレコーダー(前後方)装着時には、常時記録に加えて「イベント記録とお知らせ」を実施。状況を自動録画し、専用記録領域へ保存されるので上書きされにくくなります。



追突の可能性を後続車に伝え、追突事故の被害軽減に貢献

後方車両への接近警報

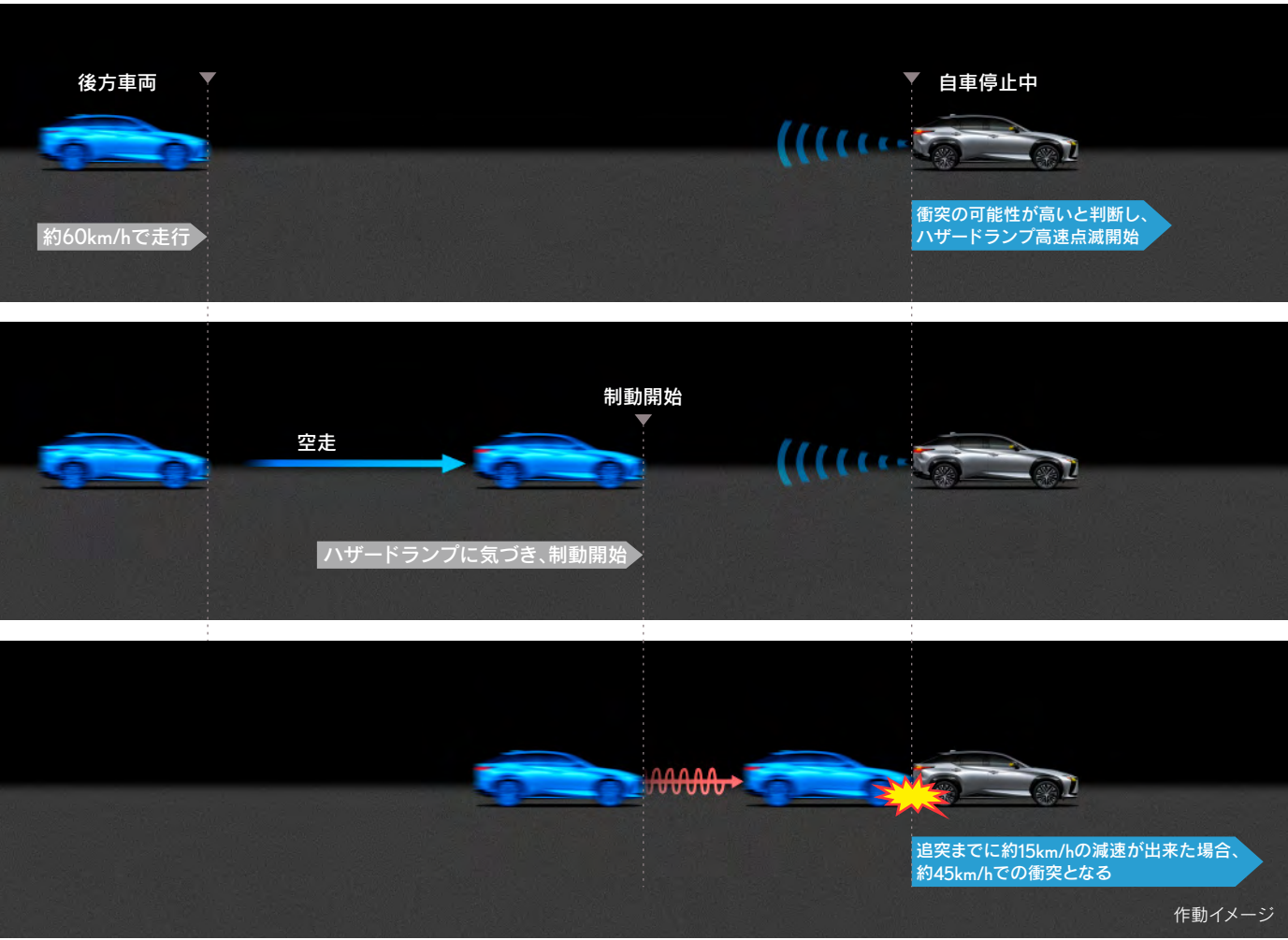
追突の可能性が高い後続車に対し、ハザードランプを高速点滅させて注意喚起します。自車両と同一レーンを走行する後続車をブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーにより検知し、後続車との距離、相対速度、方向等から追突の可能性を判断します。追突される可能性が高い場合にハザードランプを約2秒間高速点滅させ、後続車に注意喚起します。

作動条件

検知対象	トラック、バス、乗用車
作動自車速度	全車速 (約10km/h以上の場合はブレーキON時のみ作動)
電源/シフト条件	パワースイッチON/シフトRポジション以外
ターンシグナル操作	ターンシグナル操作をしていないとき
ハザード操作(マニュアル)	ハザード操作していないとき
後続車相対速度	約30~100km/h

※後方車両への接近警報はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献

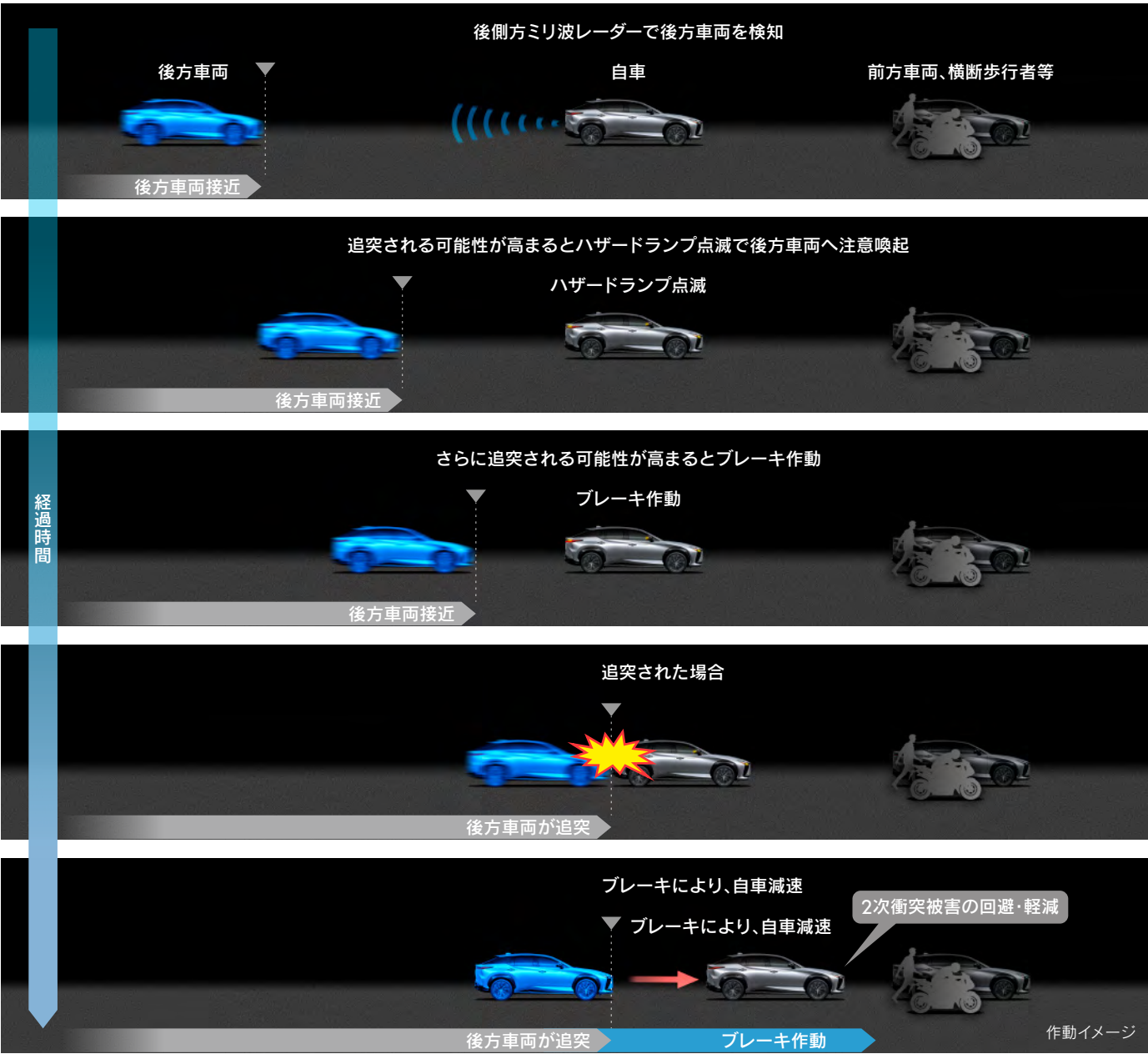
セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)

自車が停車中、ブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーで後方車両を検知し、追突される可能性が非常に高いとシステムが判断すると、自車のブレーキを作動させます。その後追突された場合に自車の速度を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。自車走行中に前突・側突された後にブレーキを作動させる従来のセカンダリーコリジョンブレーキに対して、停車中後突対応は後側方ミリ波レーダーを使用することで新たに後突に対応するとともに、衝突前からブレーキを作動。より早期での減速が可能です。

	支援方向			自車状態	作動開始タイミング
	前方	側方	後方		
従来のセカンダリーコリジョンブレーキ	○	○	—	走行中	衝突後
セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)	—	—	○	停車中	衝突可能性前

※セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

死角を減らし視界をひらくアイテム [1]

パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)

車両の前後左右に搭載したカメラから取り込んだ映像を合成し、車両を上から見たような映像を表示。運転席から目視にくい車両周囲の状況をリアルタイムで確認できます。ボディやシートを透かして見たようなシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用しました。さらに、音声操作への対応や、パノラミックビュー / サイドクリアランスビュー / コーナリングビュー表示中に床下透過表示機能がON*になっていれば車両直下およびタイヤ付近のアンダーフロア映像を表示して駐車やすり抜けをサポートします。また、クリアな視界を保つため、バックカメラにはカメラ洗浄機能が付いており、室内のコンビスイッチ操作でウォッシャー液が噴射され、雨天時などの悪天候でカメラに付着した雨滴や汚れを落とすことができます。

*事前にセンターディスプレイの設定で床下透過がONになっていれば、パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)を表示すると自動的に(車両を動かすと同時に)床下透過表示になります。

※画面に映る人や障害物は実際の位置や距離と異なります。映像を過信せず、必ず車両周辺の安全を直接確認しながら運転してください。なお、字光式ナンバープレートは装着できません。

※自車速度約20km/h以下で作動します。

※一定速度を超えるとモニターにカメラ画像が表示されなくなります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

※GPSの受信状況によっては地点登録できない、または自動的に表示できない場合があります。



サイドクリアランスビュー表示



コーナリングビュー表示



リヤカメラ洗浄前のタッチディスプレイ



リヤカメラ洗浄後のタッチディスプレイ



リヤカメラ洗浄イメージ

死角を減らし視界をひらくアイテム〔2〕

デジタルインナーミラー 全車

車両後方カメラの映像をミラーのディスプレイに表示することで、後席の乗員やヘッドレストに遮られることなく、後方の安全確認が可能です。高画質の映像により、鏡面ミラーモードから



鏡面ミラーモード

デジタルインナーミラーモードに切り替えた際の自然な色調、夜間のクリアな視認性を実現しています。



デジタルインナーミラーモード

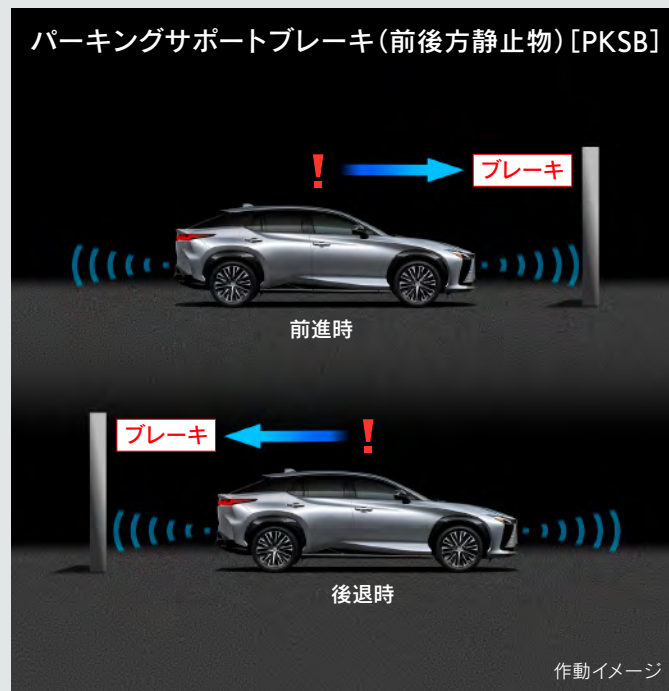
※初めての走行前や運転者が代わる場合には、必ずミラーの調整を安全な場所に停車して行い、走行中には絶対に行わないでください。調整を行わずに走行すると、映像が二重映りする場合があります。体調・年齢などにより、画面に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。また、着雪や雨滴、汚れ等により映像が見えづらくなる場合があります。その場合には鏡面ミラーモードに切り替えてご使用ください。夜間など暗い場所では周辺を明るく見せるために映像が自動的に調整されることにより、特有のちらつきが発生する場合があります。

=メーカーオプション

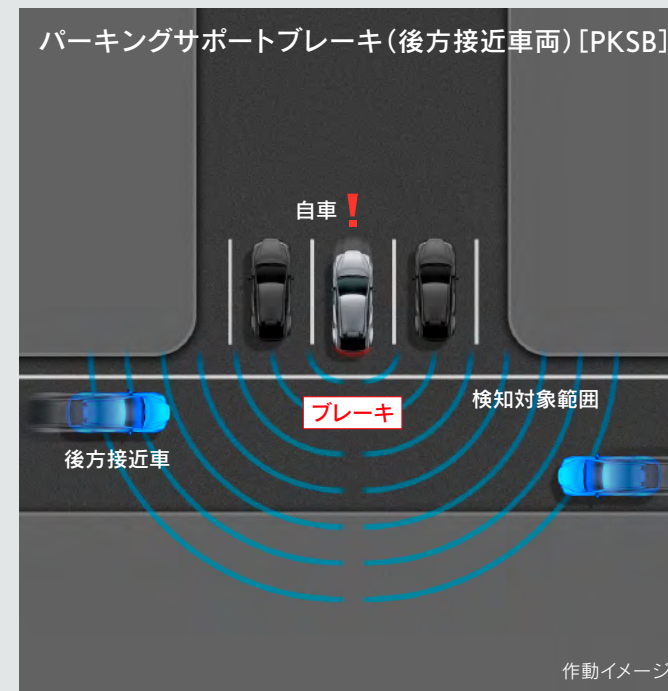
※画像はイメージです。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

リスクに備えドライバーの安心感を高める装備〔1〕

パーキングサポートブレーキ



アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。静止物の検知対象を前後進行方向のみならず、側方を加えた車両周囲にまで拡大。Advanced Park/Advanced Park (リモート機能付) のアシスト中だけでなく、出庫や後退中のような駐車シーンにおいても周囲を監視しながら静止物の接近を表示とブザーで知らせ、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキをかけます。



後退して出庫する際、自車後側方から接近する車両の存在を、ドアミラー、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後側方から接近する車両と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。



後退して出庫する際、自車後方の歩行者の存在を、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後方の歩行者と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。

※パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)のレーダーは真後ろの車両を検知できないため、必ずバックモニターと併せてご使用ください。

※パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありますが、必ず止まることを約束するものではありません。

※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者の状態等によっては、作動しない場合があります。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※パーキングサポートブレーキ [PKSB] が作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。

※歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。

※字光式ナンバープレートは装着できません。

※運転者自身でパーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

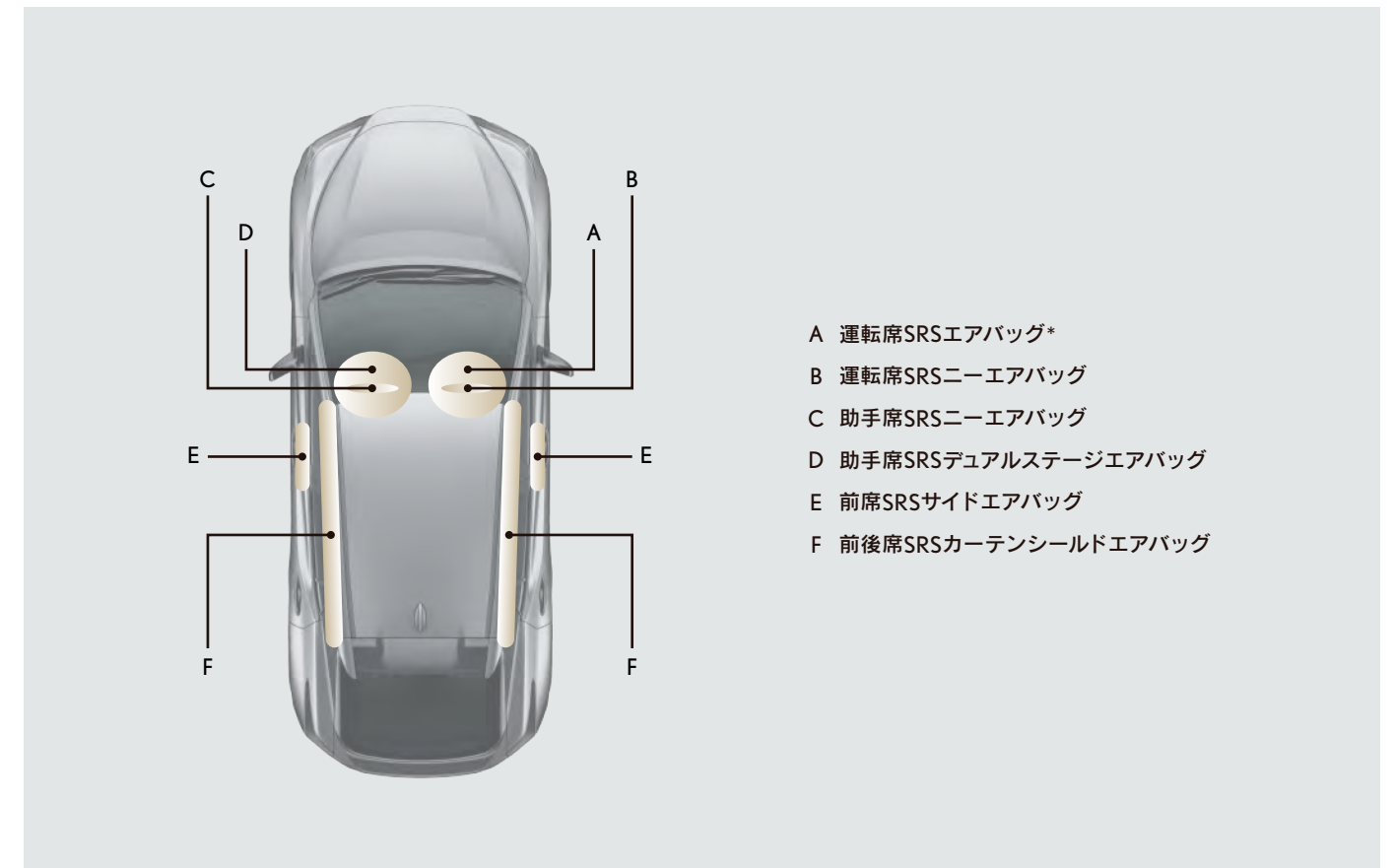
リスクに備えドライバーの安心感を高める装備〔2〕

SRSエアバッグシステム

前席には、前方からの衝撃力に応じて展開するSRSエアバッグ*と、下肢を受け止めることで身体全体への衝撃力を分散・緩和するSRSニーエアバッグを設定。また、側方衝突に対してはSRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグを備えています。

*運転席SRSエアバッグは、ノーマルステアリングがSRSシングルステージエアバッグ、異形ステアリングはSRSデュアルステージエアバッグとなります。

※SRSエアバッグシステムは衝突時の条件によっては作動しない場合があります。SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置ですので必ずシートベルトをご着用ください。



シフト操作を間違えたときや後退時に、速度を抑制して衝突時の被害軽減に寄与 & 空気圧の低下を警告

ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。例えば、後退時に衝突して慌てたドライバーがアクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促し、EVシステム出力を抑えます。また、後退時、必要以上にアクセルを踏み込んで速度が上がりすぎるのを防ぐために、EVシステム出力を抑えます。

※シフト変更パターンに応じて、EVシステム出力の抑制量を変更します

※TRC OFFスイッチ (VSC OFFスイッチ) によりTRCが非作動になっている場合は作動しません。

タイヤ空気圧警告表示(マルチインフォメーションディスプレイ表示付)

空気圧が低下したタイヤがあると、メーター内のインジケータランプ点灯とともに、ディスプレイに空気圧の数値を反転表示します。パワースイッチONで空気圧を検出するため、走行前に確認が可能です。

※電波環境によっては空気圧の検出ができない場合があります



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

ドライブの安心を拡張・更新するプラスサポート

【DEALER OPTION】プラスサポート 全車

専用キーでのドア解錠でプラスサポートが自動で始動します。

＜急アクセル時加速抑制＞

障害物の有無にかかわらず、アクセルの踏みすぎや踏み間違いを検知するとクルマの加速を抑制し、「アクセルが踏まれています」との音声発話と警報ブザー、ディスプレイ表示でドライバーに注意喚起する機能です。

＜Lexus Safety System +の機能拡大＞

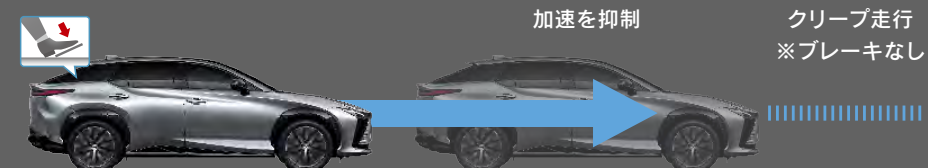
プラスサポートモードがONの場合、Lexus Safety System + 各機能の挙動（警報タイミングや音声発話の有無）を、より安全な運転につながる方へ拡大します。

- ・プリクラッシュセーフティの交差点対向車注意喚起の作動
- ・ロードサインアシスト[RSA]で音声発話による注意喚起を実施 など

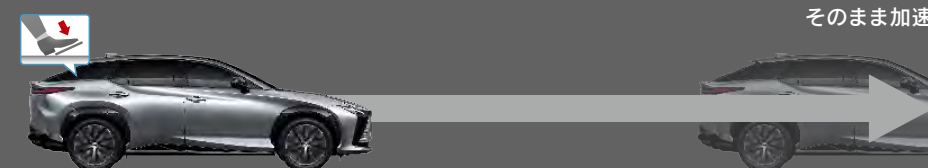
ソフトウェアアップデート

DCM(Data Communication Module)による無線通信で、レクサス販売店へ入庫することなく性能向上のためのソフトウェア更新が可能なOTA(無線通信)によるソフトウェアアップデート機能を設定しました。OTAによるソフトウェア更新中も、通常通りの車両走行、Lexus Safety System +機能が使用可能。ソフトウェアの更新は、パワースイッチON時のみ実施されます。

プラスサポート始動中の場合



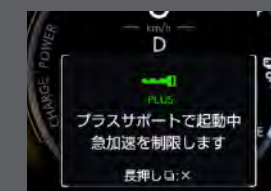
プラスサポート無しの場合



作動イメージ

プラスサポート用スマートキー (電子キー) (カードキー)

標準キーと区別しやすい、
サテンゴールド加飾の専用キーです。



メーター表示

※本製品にメカニカルキーは付属していません。標準スマートキーに付属のメカニカルキーを本製品に差し替えてご使用ください。 ※メカニカルキーが無い状態では、電子キーの電池が切れた時にドアロックを解除できなくなります。メカニカルキーは追加で購入していただくことも可能です。レクサス販売店におたずねください。 ※ブレーキを制御するシステムではありません。 ※自車車速約30km/h以下で作動します。 ※前進および後退時に作動します。 ※アクセルを速く強く踏み込むような運転をした場合に、意図せずシステムが作動することがあります。 ※プラスサポートで運転中でも、右左折時や車線変更時、一時停止位置や信号待ちからの発進時、急な坂道での発進や加速時には、通常どおり加速できます。ただし、方向指示レバーを操作せず右左折や車線変更をしたり、ブレーキを踏まない状態（ブレーキホールドでの停車中含む）から発進するとシステムが作動することがあります。その場合は、一度アクセルを離し、ゆっくり踏みなおせば加速が可能です。 ※プラスサポート用スマートキー（電子キー・カードキー）と標準スマートキーは同時に携帯せず、目的に合った1種類のキーのみ携帯してください。プラスサポートが作動しない可能性があります。メーター表示で始動中をご確認ください。

DEALER OPTION =ディーラーオプション

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

見えない“不安”を、見える“安心”に

ITS Connect

クルマのセンサーでは捉えきれない見通し外の情報や信号等の情報を、クルマとクルマ、あるいは道路*とクルマが直接通信し、カラーヘッドアップディスプレイやマルチインフォメーションディスプレイでの表示、ブザー音でドライバーに知らせ、安全運転を支援するシステムです。

* 路車間通信システムに対応した路側装置は、2025年12月現在、宮城県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、広島県、福岡県に設置されています。

※本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。本システムはあくまでも補助機能です。システムを過信せず、つねに道路状況に注意し、安全運転を心がけてください。

※緊急車両存在通知は本システムを搭載していない緊急車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。

※通信利用型レーダークルーズコントロールは、先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。

※右折時注意喚起は、路側装置が設置された交差点であっても、路側装置の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。なお、対向車や歩行者が路側装置（感知器）の検出範囲外に存在している場合や、路側装置（感知器）が車両の特徴や環境条件・経年変化等によって未検知や誤検知を起こす場合は、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。ご利用可能なサービス提供場所については、レクサス販売店におたずねください。

※右記の機能は一例です。

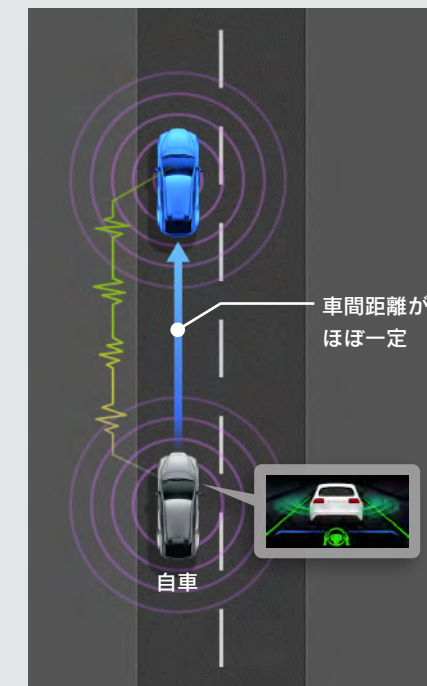


クルマとクルマがつながる車車間通信システム



緊急車両存在通知

サイレンを鳴らしている緊急車両（救急車）が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。



通信利用型レーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロールで先行車を追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車車間通信により取得した先行車の加減速情報に素早く反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

道路*とクルマがつながる路車間通信システム



右折時注意喚起

交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

ITS Connectについては、こちらのURLよりご確認ください（<https://lexus.jp/technology/itsconnect/>）

作動イメージ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

広さと使い勝手にすぐれたラゲージルーム [1]

ラゲージルーム

容量522ℓ（後席後方）のラゲージルーム。後席を倒さなくても、9.5インチゴルフバッグ*なら3個、スーツケース*なら110ℓと97ℓを1個ずつ積み込めます。さらにデッキサイドに2つ・バックドアに1つLEDランプを設定するなど、夜間の使い勝手にも配慮しました。

*ゴルフバッグやスーツケースの形状によっては積載できない場合があります。 ※容量はVDA方式で測定。

BEVならではの部品配置により、デッキボードの下には58ℓのスペースを確保しました。



- ① 荷室長: 978mm
 - ② 荷室幅 (最小): 1,003mm
 - ③ 荷室幅 (最大): 1,503mm
 - ④ 荷室高: 446mm
- ※数値は社内測定値

広さと使い勝手にすぐれたラゲージルーム〔2〕

2つ折り軽量トノカバー

トノカバーは、取り外すことで背の高い荷物の収納が可能。折りたたんで、床上、床下へ収納することもできます。また、防音機能を備えており、静粛性の確保にも貢献します。



床下収納状態

ハンズフリーパワーバックドア

（挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付）

両手が荷物でふさがっている時でも、キーを携帯している状態であれば、リヤバンパーの下に足を出し入れることでバックドアの自動開閉が行えます。開閉速度と足の出し入れへの感度を向上させ、使い勝手をさらに高めています。

※挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。



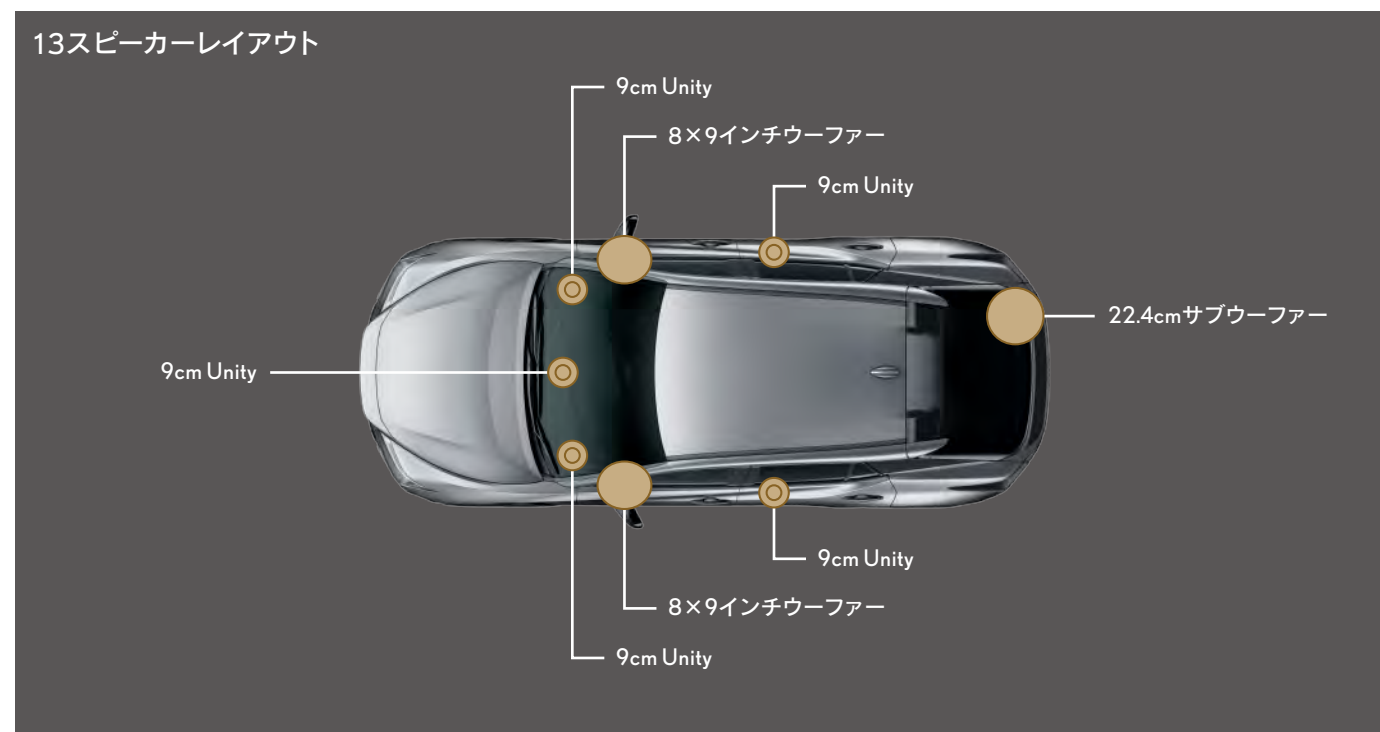
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

広がりを感じるハイクオリティなサウンドシステム

“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム 全車



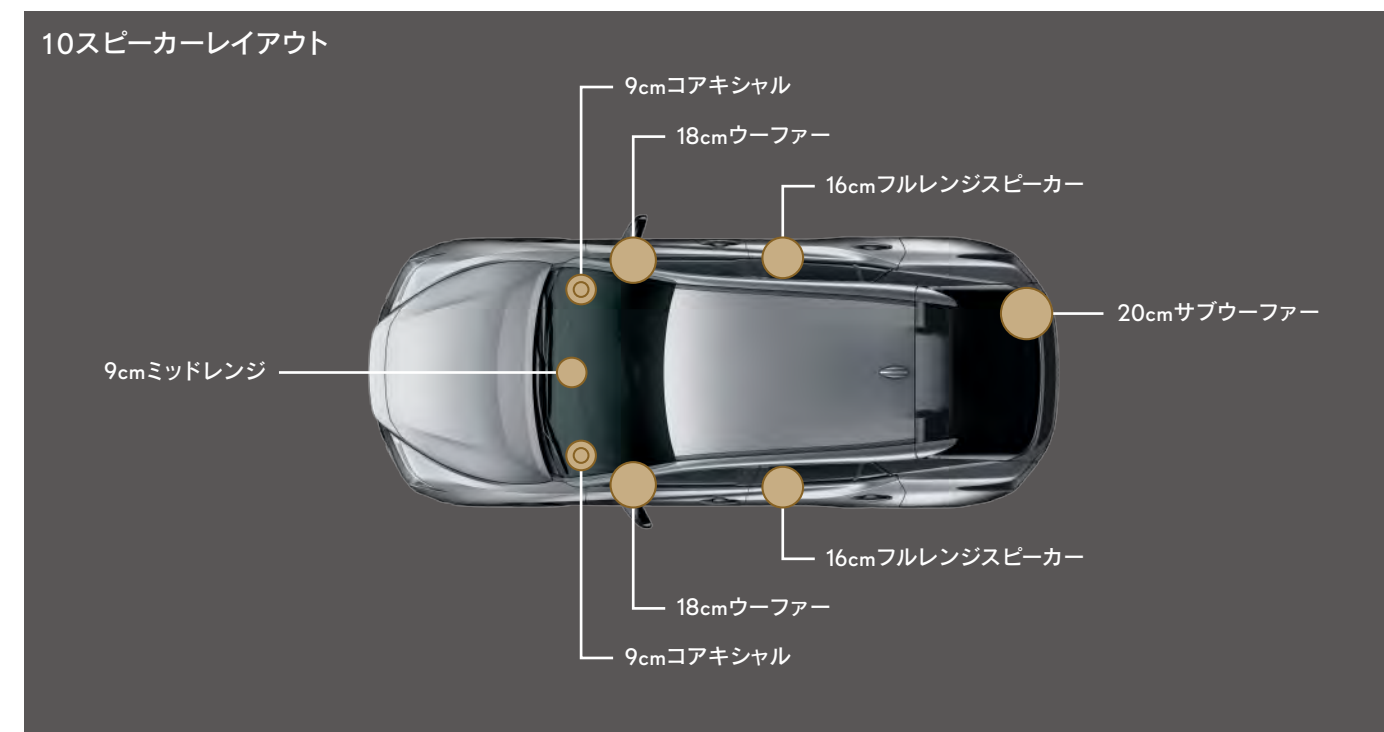
ハイエンドオーディオというジャンルを確立して50年。今も進化を続けているマークレビンソン。そのオーディオを搭載するただ一つのプレミアムカーブランドがレクサスです。RZでは、原音忠実再生によるピュアサウンドと奥行きのあるライブ感を追求しています。正確なステージ感・定位・ダイナミクス再生を実現するサウンドテクノロジー「Quantum Logic™ Surround (QLS)」や、圧縮音源復元テクノロジーClari-Fi™(クラリファイ)を設定することにより、可能な限りオリジナルに近い音を再現。バックドアには22.4cmサブウーファーを搭載し、量感豊かな低音域を表現します。また、RZではハイレゾ再生に対応しています。



レクサスRZプレミアムサウンドシステム



クリアな中高音、重厚でキレのある低音と体で感じる臨場感を追求したRZプレミアムサウンドシステム。ミッドレンジスピーカー、コアキシャルスピーカー、ウーファーの振動板に竹炭プラントオパール振動板を採用することで、歪みの少ないクリアで華やかなボーカル再生が可能となりました。最適な角度で搭載したインストルメントパネルサイドスピーカーによって、目の前にステージが広がるような印象をもたらします。バックドアには20cmサブウーファーを搭載し、重厚でキレのよい低音域を表現。また、RZではハイレゾ再生に対応しています。



※ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。 ※日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にロゴを冠しています。

※トヨタ自動車(株)と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイレゾ音質をサポートしません。

全車 =メーカーオプション

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

心地良いサウンドによるクルマとのコミュニケーション

レクサスコミュニケーションサウンド

パワースイッチONした際のオープニングサウンドやシートベルトリマインダー、クリアランスソナー、その他警告音などに新しいレクサスコミュニケーションサウンドを開発。すっきりとした楽器的な波形、奥深い和音など、エンジンサウンドでも大切にしているレクサスならではの音楽的な考え方を採用し、認知のしやすさと耳へのやさしさを両立する音を設定しました。その音質を磨き上げるため、音楽プロデューサーとしても著名な音楽家(ギタリスト)吉田次郎氏とともにチューニングを重ねました。



Other Equipment [1]

輻射ヒーター(運転席・助手席)

運転席はステアリングコラムの下面、助手席はインストルメントパネル下部に高温で発熱する、無音・無風の遠赤外線輻射ヒーターを設置。作動から暖かさを感じるまでわずか1分という速さで、膝元をこたつのように暖めます。作動中はエアコン出力を自動で調整することにより消費電力を抑制し、航続距離の伸長に貢献します。



Other Equipment [2]

レクサス クライメイト コンシェルジュ

(運転席・助手席独立温度調整オートエアコン)

オートエアコンと連動して、シートヒーター、シートベンチレーション、輻射ヒーター、ステアリングヒーターを緻密に自動制御し、一人ひとりに最適な心地良さを提供。また、ひとつのスイッチ操作で運転席・助手席のすべての機能をAUTOに設定することも可能です。

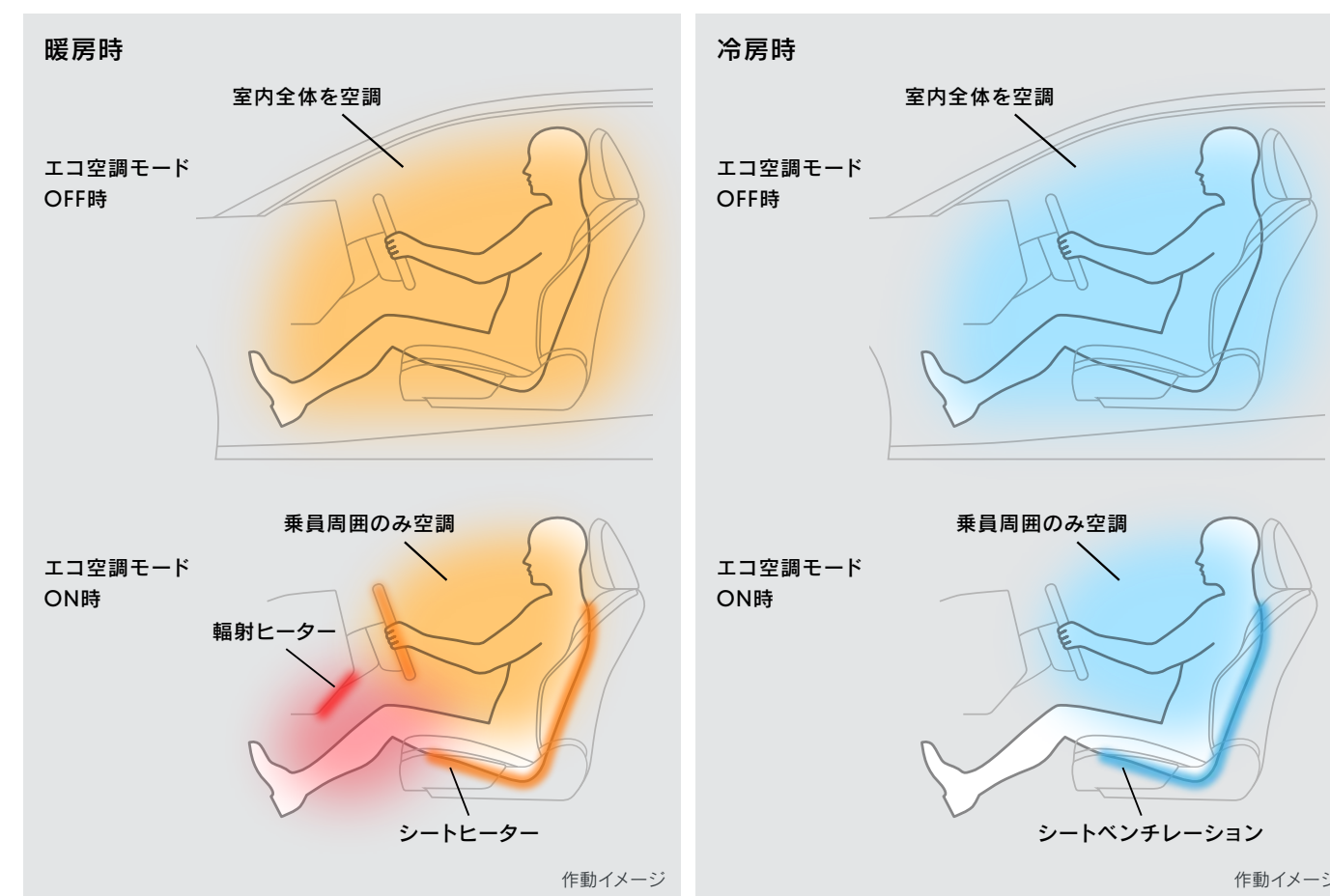


作動イメージ

エコ空調モード

エアコンのAUTOスイッチをONにすると、空調装置(シートヒーター、シートベンチレーション、輻射ヒーター、ステアリングヒーター、エアコン温度／風量)を自動で調整し、乗員の周囲のみを省電力で調整します。またエコ空調モードの設定は、ドライブモードセレクト操作画面のECOスイッチからでも行えます。

※レクサス クライメイト コンシェルジュが有効になっている場合のみ作動します。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

Other Equipment [3]

後席シートヒーター

後席に乗車する方が快適に過ごせるように、後席シートヒーターを採用。ウィンタースポーツなど寒い時期のお出かけの際も、心地良い時間をお届けします。



作動イメージ

Other Equipment [4]

ドライブモードセレクト

複数のシステムを統合的に制御。SPORTモード、ECOモードなど、ドライバーの好みやさまざまな走行シーンに応じてドライブモードをディスプレイ内のソフトスイッチで切り替えることで、さらなる走りの楽しさを提供します。また、RANGEモードでは、航続距離最大化のため、下記制御を一括で切り替えることで電力消費を抑制します。

走行制御：車速制限、最大駆動力制限、前後駆動力配分など

空調制御：OFF*

*RANGEモード設定後、空調スイッチを個別に操作することで、空調のみONにすることも可能です。



おくだけ充電[®]

おくだけ
充電

センターコンソールトレイ部の充電エリアに置くだけで、スマートフォンやモバイルバッテリーなどの充電が行えます。

※ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi(チー)に対応した一部の機器、もしくはQiに対応したアクセサリを装着した機器などに限られます。Qi認証の取得有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます(<https://www.wirelesspowerconsortium.com/>)。

※トレイ寸法(タテ約97mm、ヨコ約177mm)を超えるQi対応機器(アクセサリ類を含む)は、トレイに置くことができないため、充電はできません。

※トレイ上でQi対応機器の置き場所によっては充電できない場合があります、その場合は位置を調整してください。

※機種によっては正常に作動しない場合やご注意いただきたい項目があります。ご使用になる前に必ず取扱説明書をご覧ください。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

Other Equipment [5]

■センターコンソール前方

通信用USB Type-C (1個)/充電用USB Type-C (2個、2口合計60W) *

■センターコンソール下部

アクセサリースocket (DC12V)



■センターコンソール後部

充電用USB Type-C (2個、45W) */アクセサリーコンセント

(AC100V・1500W/非常時給電システム付)/HDMI端子 (1個)

※機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。



■ラゲージルーム内

アクセサリーコンセント

(AC100V・1500W/非常時給電システム付)



* USB PD (USB Power Delivery) に対応しています。 ※アクセサリーコンセント (AC100V・1500W/非常時給電システム付) の詳細につきましては、18ページをご覧ください。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

Other Equipment [6]

電動パーキングブレーキ/ブレーキホールド/ ヒルスタートアシストコントロール

電動パーキングブレーキ

パーキングブレーキの作動と解除をスイッチ操作のみで行えます。「EPBシフト連動ON」を選択した場合にダイヤルシフトを「P」レンジに切り替えると自動で作動し、ブレーキペダルを踏みながら「D」レンジなど「P」レンジ以外にシフトすると解除されます。

ブレーキホールド

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておくことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキペダルを踏んで停車した時にブレーキを保持。アクセルペダルを踏むと解除されます。

ヒルスタートアシストコントロール

坂道発進時にブレーキペダルからアクセルペダルに踏みかえる際の車両の後退を緩和します。坂道で停車すると車両に搭載されたセンサーが坂道であることを検知。ドライバーがブレーキペダルを踏むと作動し、約2秒間ブレーキ油圧を保持して車両のずり落ちを緩和します。



クルマとつながる安心・快適を追求したG-Link

標準搭載のDCM(Data Communication Module)を介して、クルマがお客さまとつねにつながります。次世代マルチメディアに対応した新しいG-Linkサービスでは、クルマを使っている時はもちろん、乗車前や乗車後にもクルマとつながる安心、安全、快適なカーライフを提供します。

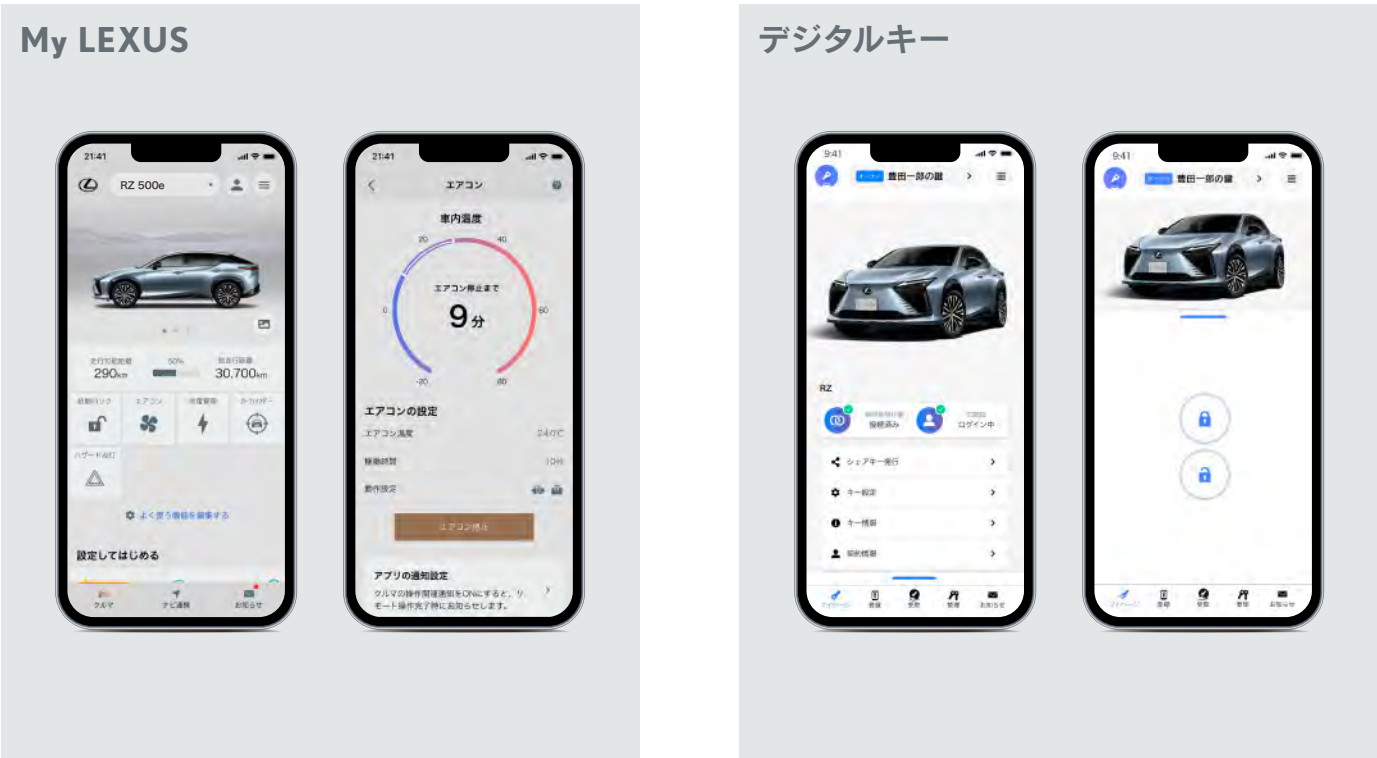
＜G-Linkサービス一覧＞

		14インチタッチディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	
基本サービス*1	ヘルプネット®		○
	eケア		○
	G-Security	うっかり通知	○
		リモート確認	○
		リモート操作	○
		アラーム通知	○
		マイカー始動通知	○
		車両の位置追跡	○
		警備員派遣	○
		カーファインダー	○
		マイカー始動ロック	○
	リモートメンテナンスメール		○
	マイセッティング		○
	リモートエアコン		○
	充電管理		○
	充電ステーション表示		○
	レクサスオーナーズデスク (含むレクサス緊急サポート24)		○
	コネクティッドナビ(車載ナビ有)*2		○
	エージェント		○
オプションサービス	デジタルキー*3		○
	車内Wi-Fi		○

*1. G-Link基本利用料は、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後のG-Link契約、手続きにつきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは販売店におたずねください。 *2. G-Link無料期間終了後に、G-Link契約しない場合は非通信型ナビゲーションとして引き続きご利用いただけます。 *3. メーカーオプションのデジタルキーの購入が必要となります。新車ご購入の場合は、初度登録日から3年間無料です。 ※ デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのURLよりご確認ください(https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。

いつでもクルマとつながるスマートフォンアプリ

G-Linkの各種サービスやデジタルキーを利用するためのスマートフォンアプリをご用意しています。



アプリのご利用には「TOYOTAアカウント」が必要です。

My LEXUS、デジタルキーのアプリをご利用いただくには、「TOYOTAアカウント」を取得いただき、レクサスオーナーズカードIDと連携を行っていただく必要があります。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

クルマとつながる快適機能 [1]

乗車前



My LEXUS
アプリ

リモートエアコン

乗車前に、スマートフォンアプリ「My LEXUS」からエアコンを操作できます。夏の暑い時や冬の寒い時、アプリでエアコンを起動させ、あらかじめ車内を快適な室温にすることが可能です。1℃単位の温度設定やフロントデフロスター、リヤデフォッガー（含むミラーヒーター）、シートヒーター、シートベンチレーション、ステアリングヒーターとの連動起動にも対応。より快適な車室空間とすることができます。また、スケジュール設定にも対応していますので、出発時刻に合わせて作動させておくこともできます。

※一般公道上や閉め切った場所での使用はおやめください。

※起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。

※通信環境や使用状況によっては、ご利用できない場合があります。

※使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。

※前回降車時から、最大20分間作動できます（パワースイッチの操作により、再度20分間作動させることができます）。

※シートヒーターなど、装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。



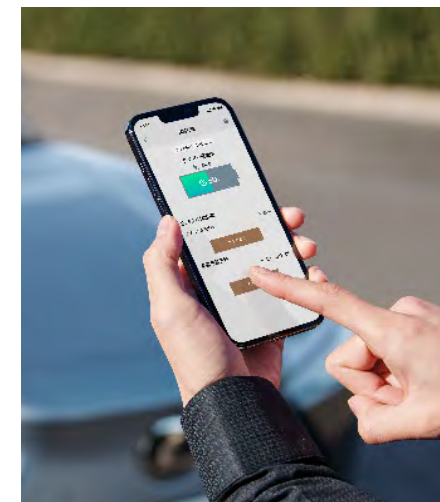
乗車前



My LEXUS
アプリ

充電管理

充電状態を確認し、電池残量や走行可能距離などをチェックできます。普通充電の充電スケジュールの設定や、キャンセルして充電開始することも可能。外部給電中には、400Wで利用した場合の給電可能時間も表示できます。



乗車時

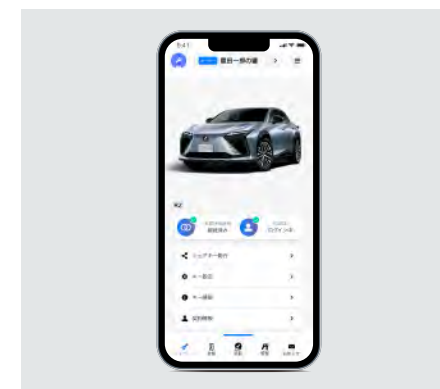


デジタルキー
アプリ

デジタルキー

全車

専用スマートフォンアプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンを電子キーやカードキーの代わりとして利用できます。スマートフォン操作なしでクルマのロック/アンロックやクルマの始動ができます。デジタルキーは初度登録日から3年間は無料で利用でき、その後は有料オプションサービスとなります。



＝メーカーオプション

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

クルマとつながる快適機能〔2〕

乗車中



My LEXUS
アプリ

マイセッティング

登録した電子キーやスマートフォンなどでドライバーを認識し、ドライバーごとのマルチメディア設定や車両設定を記憶しておくことができます。次回乗車時に同じ設定で利用できます。また、他の対応車両に乗り込んだ際も、いつもの環境を設定し、ドライバーをおもてなしします。

※「My LEXUS」で初期設定が必要です。

※スマートフォンによるドライバー認識は、前回クルマに乗車したドライバーのスマートフォンが接続された時のみ自動で認識します。



乗車中

車内Wi-Fi

車内でWi-Fi®によるデータ通信を利用することができます。DCMがWi-Fiスポットとなり、お客さまやご家族、ご友人のスマートフォンやタブレットを接続することでデータ通信やインターネット接続を容量無制限で楽しむことができます。車内Wi-Fiは月額利用料がかかる有料オプションサービスです。また、ディスプレイオーディオ画面でインターネットブラウザ機能をお使いいただけます。

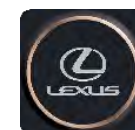
※車内Wi-FiとApple CarPlayのワイヤレス接続は同時利用できません。車内Wi-Fiご利用時は、Apple CarPlayをケーブル接続にてご利用ください。

※Wi-Fi®接続機器は5台まで同時接続可能です。

※直近3日間(当日は含みません)で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。



降車後



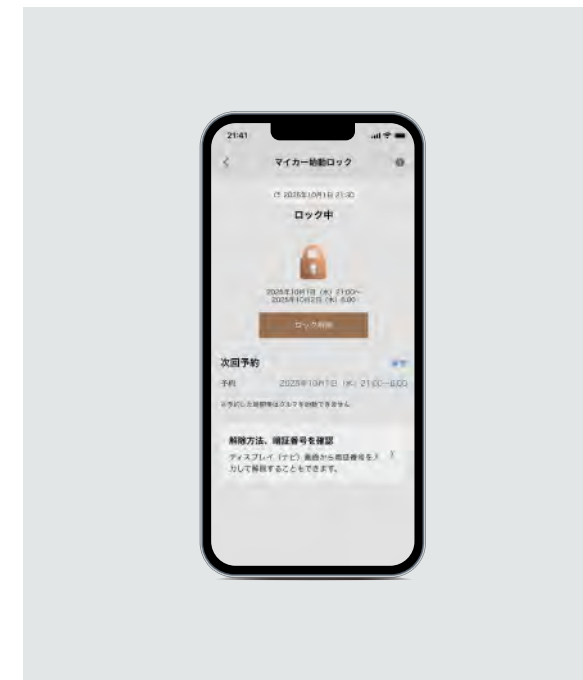
My LEXUS
アプリ

マイカー始動ロック

スマートフォンアプリ「My LEXUS」で操作やスケジュール設定を行うことにより、離れた場所からクルマの始動をできなくすることができます。車両盗難が多い夜間など、クルマを使わない時間帯にご利用いただくことにより、盗難防止に役立てることができます。

※ご利用時にアプリ上で数字6桁の暗証番号を設定いただきます。通信圏外エリアや通信状態が悪い場合など、万が一アプリからロック解除できない場合は、暗証番号をナビ画面に入力することでロック解除できます。

※マイカー始動ロックは車両の始動を禁止することで車両盗難を抑制するものであり、車両盗難を完全に防止するものではありません。



快適なカーライフを開くスマートキー & デジタルキー

デジタルキー 全車

スマートフォンに専用アプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンを車両のキーとして使用できます。アプリの画面を操作してロック/アンロックが可能になることに加え、アプリを起動したスマートフォンを携帯していれば、画面操作なしでロック/アンロック・クルマの始動をすることも可能です。また、スマートフォン間でデジタルキーの受け渡しが可能のため、家族や友人同士で離れた場所での車両の貸し借りも容易に行えます。なお、デジタルキーはメーカーオプション購入後、初度登録日から3年間は無料で利用でき、その後は有料オプションサービスとなります。



スマートエントリー & スタートシステムとして使用

※ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。 ※ご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーの購入が必要です。 ※アプリのご利用には「TOYOTAアカウント」が必要です。 ※スマートフォン上のアプリを使用するため、スマートフォンの電池が切れると使用できません。 ※販売店への点検入庫等で車両を預ける際は、必ずスマートキーをお持ちください。スマートキーがないと対応できないおそれがあります。 ※最大4台の車両のデジタルキーを1台のスマートフォンに登録できます。ただし、お使いの機種によって、同時に4台の車両への接続はできない可能性があります。1台の車両に対し、最大6本（オーナーキー1本、シェアキー5本）のデジタルキーを発行できます。 ※デジタルキーがご利用できない状況に備えて、つねにお車の鍵（キー）を携帯いただくことを推奨いたします。 ※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのURLよりご確認ください。（https://toyota.jp/digital_key/notes.html） ※スマートキーで動作する一部機能はデジタルキーに対応していません。 ※その他ご利用にあたっての操作方法や注意事項は、デジタルキーWebサイトをご確認ください。（https://toyota.jp/digital_key）



ワイヤレスキーとして使用

全車 =メーカーオプション

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

鮮度ある情報でドライブをアシストするナビゲーション

コネクティッドナビ(車載ナビ有)

G-Link契約でご利用いただけるセンター通信型のナビ機能です。搭載するマルチメディアシステムによって、提供される機能が異なります。

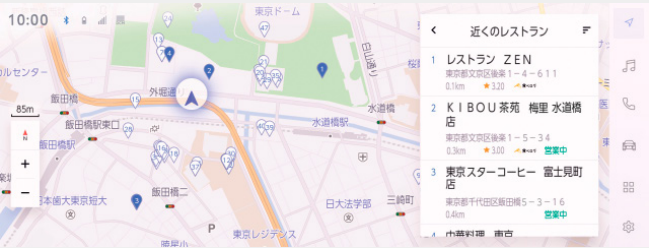
	対応マルチメディア	必要な契約	車載ナビ	特徴	G-Link解約後
コネクティッドナビ(車載ナビ有) 	ディスプレイ オーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	G-Link	あり	・車載機にナビデータを保持する、G-Linkセンター通信型ナビ ・最新の目的地情報と地図データを利用可能* ・BEVシステムや先進安全システム等との車両連携	車載ナビ機能を利用可

従来のナビゲーションよりもリアルタイムな情報提供を可能にしました。例えば飲食店検索では、口コミ点数や営業時間を検索結果の一覧に表示します。また、駐車場検索では、料金や空き状況を地図上に表示するなど、目的地の選択に役立つ幅広い情報を提供します。

- 【サービス】
駐車場検索
- 【表示コンテンツ】
 - ・ブランドアイコン
 - ・満空情報
 - ・料金情報



- 【サービス】
グルメ検索
- 【表示コンテンツ】
 - ・レーティング(口コミ)
 - ・営業時間



* 通信圏外エリアや通信障害時等、通信環境によって車載ナビを使ったナビ機能を使用します。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

ドライブ時間を心地良くする細やかなおもてなし

エージェント(音声対話サービス)

最新エージェントは、一切のスイッチ操作なく「Hey レクサス」とクルマに話しかけるだけで起動。スマートセンターのコンテンツを利用して目的地検索やニュース、天気予報などの情報提供、ナビゲーションやオーディオ操作だけでなく、車両操作にも対応しています。

※ステアリングのトークスイッチを押して発話することでの起動も可能です。

※エージェント(音声対話サービス)については、こちらのURLよりご確認ください(<https://lexus.jp/ltc/service/agent/>)。

■起動ワードに対応

「Hey レクサス」など声でエージェントを起動。起動ワードは自由に設定できます。

■ナビゲーションやオーディオ操作にも対応

「地図を拡大して」「FM(周波数)に合わせて」「温度をあげて」などの操作も可能です。詳しくは下記取扱説明書サイト(<https://manual.lexus.jp/>)でご確認ください。

■「エージェント+」で先読み案内

ルート設定に関係なく日常の走行情報から先読みして役立つ情報を提供します。

※G-Link契約が必要です。



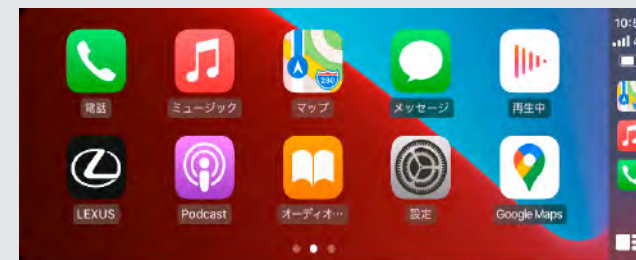
オーディオ & ビジュアル機能

スマートフォンとタッチディスプレイを連携させるApple CarPlay、Android Auto™に対応。音楽再生やハンズフリー通話、メッセージの送受信など、お気に入りのアプリケーションを車内でもスムーズにお使いいただけます。

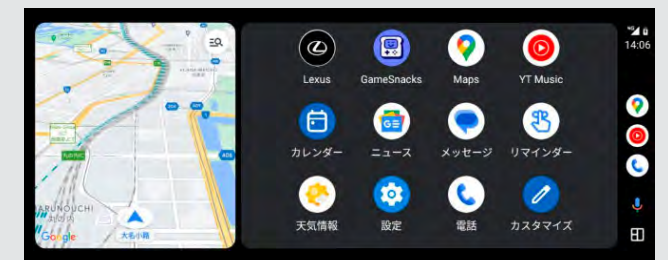
◎Apple CarPlay/Android Auto™に対応* ◎地上デジタルTVチューナーを標準装備 ◎インストルメントパネルセンター部のUSB Type-Cに接続して、携帯音楽プレーヤーやUSBメモリー(MP3/WMA/AAC/WAV(LPCM)/FLAC/ALAC/OGG Vorbis)を再生 ◎Bluetooth®AVプロファイル対応の携帯音楽プレーヤーをワイヤレス再生 ◎Bluetooth®対応の携帯電話によるハンズフリー通話

*ご利用にはデータ通信可能なUSBケーブルが別途必要です。Apple CarPlayのみ、USB接続に加え、Bluetooth®とWi-Fi®による無線接続に対応します。Apple CarPlayの無線接続と車内Wi-Fiとは併用できません。車内Wi-Fiをお使いの場合は、Apple CarPlayをケーブル接続にてご利用ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※Apple CarPlay/Android Auto™は、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。詳細はWEBサイトをご確認ください。 ※走行中は安全のため一部操作できない機能があります。 ※TV放送は安全のため走行中は画像が消え、音声のみとなります。外部メディアの映像は、録画機器の種類によって再生できない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



Apple CarPlay 画面



Android Auto 画面

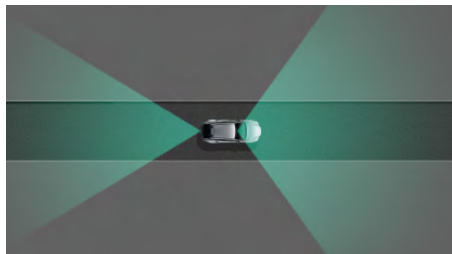
万ーに備えて、運転中も駐車中も記録

ドライブレコーダー（前後方）

車載カメラを併用し、内蔵メモリー方式を採用したドライブレコーダー。車両前方、後方のカメラ映像をメモリー内に常時録画します。各種録画映像は、14インチディスプレイで再生。すぐに映像内容を確認することができます。映像データをスマートフォンやUSBメモリーに転送し、持ち運びすることも可能です*1。



映像再生イメージ



録画範囲イメージ



前方映像イメージ



後方映像イメージ

*1. スマートフォンへの転送・再生にはスマートフォンアプリ「My Drive Recorder Viewer」のインストールが必要です。 *2. 録画映像の地図表示は車載ナビ装備車またはコネクティッドナビ（車載ナビ有）利用時に使用できます。 ※前方はLexus Safety System +のカメラ、後方はデジタルインナーミラーのカメラを流用しています。 ■ドライブレコーダー（前後方）は事故の検証に役立つことを目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。 ■録画されたファイルが破損していた場合による損害、故障や使用によって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。 ■録画した映像は、その使用目的や使用方法によって、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、イタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。 ■詳細につきましては取扱説明書をご覧ください。 ■機能 画角（水平）：前方108°/後方62° 録画画素数：前方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、映像は約180万画素となります）/後方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、映像は約130万画素となります） ■写真はイメージです。 ■画像のカメラ範囲はイメージです。

■常時録画

パワースイッチがONの間、常時映像を録画します。録画開始後は約1分単位で録画し続けます。記録上限時間の約100分を超えた場合、古いデータから上書きされます。

■手動録画

ドライバーが手動操作により、希望するタイミングで映像を撮影することができます。操作は、手動録画画面の録画ボタンを押すほかに、ショートカットメニューや音声操作で開始することもできます。

■イベント録画

急ブレーキ等、検知対象のイベントが発生した場合、後で走行状況を確認できるように自動で録画映像を保護。イベント発生タイミングを基準に前後10秒間の前後方カメラ映像を記録します。

< 検知対象のイベント >

G検知 : Gセンサーによって、急激なGの変化を検知したとき

エアバッグ衝突センシング : 衝突などにより、エアバッグが展開したとき

後方接近車両検知 : 車両後側方レーダーにより、自車後方の極接近車両を検知したとき

■駐車時イベント録画

駐車時（パワースイッチOFF時）に衝撃などを検知した場合、後で周辺状況を確認できるように自動でカメラが作動。検知してから作動し、録画を開始。60秒間の前後方カメラ映像を記録します。

※イベント検知の感度は変更可能です。

■地図表示モード*2

手動録画映像、イベント録画映像、駐車時イベント録画映像について、地図上に撮影地点を表示し、地点を選択することで再生することができます。

[3Dシミュレーションはこちら](#) >

BODY COLOR LINEUP



ソニッククロム〈1L1〉*1



ソニックイリジウム〈1L2〉*1



ソニックセレナイト〈090〉*1



ニュートリノグレー〈1N0〉*2

※“F SPORT”設定色。



グラファイトブラックガラスフレーク〈223〉*1



ソニックカッパー〈4Y5〉*1 “version L”

※“F SPORT”は選択できません。



イーサーメタリック〈8Z2〉*1

※“F SPORT”は選択できません。

*1. Photo: RZ500e “version L”。 *2. Photo: RZ550e “F SPORT”。

=メーカーオプション

[3Dシミュレーションはこちら](#) >

BODY COLOR LINEUP (Bi tone)



ブラック&ニュートリノグレー〈M48〉*2 “F SPORT”

※“F SPORT”設定色。



ブラック&ソニックイリジウム〈M53〉*1 全車



ブラック&ソニックカッパー〈2YF〉*1 全車



ブラック&イージーメタリック〈2YG〉*1 “version L”

※“F SPORT”は選択できません。



ブラック&ソニッククロム〈2YH〉*1 全車

*1. Photo: RZ500e “version L”。 *2. Photo: RZ550e “F SPORT”。

=メーカーオプション

3Dシミュレーションはこちら >

INTERIOR COLOR LINEUP

(“version L”)

インテリアカラー



オラージュ
オラージュにブラックを組み合わせ、落ち着いた、モダンで高級感のある空間を演出。



ヘーゼル
華やかなヘーゼルにソリスホワイトを組み合わせた、クリーンで開放感のある配色。



グレースケール
ダークグレーとブラックのコンビネーションにより、心に落ち着きをもたらすモノトーン表現。

オーナメントパネル(センターコンソール部)



艶炭フィルム

ドアトリム(ウルtrasエード®&レーザー加工)



	シートマテリアル	インテリアカラー	オーナメントパネル (センターコンソール部)
RZ500e“version L” RZ350e“version L”	ウルtrasエード®	オラージュ/ヘーゼル/ グレースケール	艶炭フィルム

3Dシミュレーションはこちら >

INTERIOR COLOR LINEUP

(“F SPORT”)

インテリアカラー



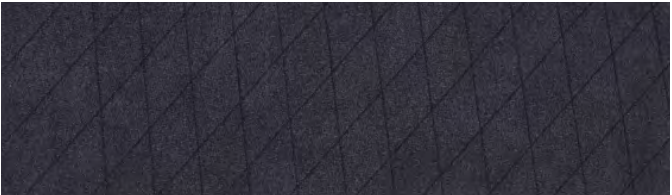
“F SPORT”ブラック&ダークグレー+ブルーステッチ
ブラック&ダークグレーのトーン・オン・トーンの色と素材に、ブルーステッチをあしらひ、LEXUS Electrifiedを表現。

オーナメントパネル(センターコンソール部)



マイクロジオメトリックパターンフィルム

ドアトリム(ウルトラスエード®&レーザー加工)



	シートマテリアル	インテリアカラー	オーナメントパネル (センターコンソール部)
RZ550e“F SPORT”	L tex	“F SPORT” ブラック&ダークグレー+ ブルーステッチ	マイクロジオメトリック パターンフィルム

※L tex(エルテックス)は本革に近い風合いと手触りを追求した合成皮革です。

価格・パッケージ比較はこちら

パッケージ別主な標準装備比較

	タイヤ&アルミホイール	フロントロアモール	リヤスポイラー	リヤバンパーロア
“version L” RZ500e “version L” RZ350e “version L”	 フロント235/50R20+リヤ255/45R20 タイヤ&アルミホイール (ブラック塗装+切削光輝) RZ500e “version L” フロント・リヤ:235/60R18 タイヤ&アルミホイール (ブラック塗装+ダーククリア切削光輝) RZ350e “version L”			
“F SPORT” RZ550e “F SPORT”	 フロント235/50R20+リヤ255/45R20タイヤ& “F SPORT”アルミホイール(スーパーグロスブラックメタリック塗装) & エアロホイールカバー(マットブラック塗装&ピアノブラック塗装)	 “F SPORT”フロントロアバンパーモール (ピアノブラック塗装)	 “F SPORT”リヤスポイラー (ピアノブラック塗装)	 “F SPORT”リヤバンパーロア (ブラック塗装)

＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

価格・パッケージ比較はこちら

パッケージ別主な標準装備比較

	ステアリングホイール	フロントシート	オーナメントパネル	ペダル&フットレスト
“version L” RZ500e “version L” RZ350e “version L”	 合成皮革ステアリング (パドルシフト付)	 ウルトラスエード®シート	 艶炭フィルム	
“F SPORT” RZ550e “F SPORT”	 合成皮革異形ステアリング (パドルシフト付)	 “F SPORT” L texスポーツシート	 マイクロジオメトリックパターン フィルム	 “F SPORT” アルミ製スポーツペダル&フットレスト

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

EQUIPMENT

レクサス RZ550e/RZ500e/RZ350e 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) □:ディーラーオプション

■充電装備

充電ケーブル(AC200V用 7m[参考値])	*1	●	●	●
充電ケーブル(AC200V用 15m[参考値])	*1*2	△	△	△
充電ケーブルレス	*3	△	△	△
充電ケーブルホルダー	*2*3	□	□	□
普通充電ポート(充電インレット&充電インレット照明&充電インジケーター付)		●	●	●
急速充電ポート(充電インレット&充電インレット照明付)		●	●	●
充電リッド&コネクタロックシステム		●	●	●

■エクステリア

“F SPORT” フロントロアバンパーモール(ピアノブラック塗装)/“F SPORT” リヤスポイラー(ピアノブラック塗装)/“F SPORT” リヤバンパーロア(ブラック塗装)	●	—	—
発光エンブレム(ヒーター付)	●	●	●

■パフォーマンス

ステアバイワイヤシステム		●	—	—
インタラクティブマニュアルドライブ		●	—	—
アクティブサウンドコントロール[ASC]		●	●	●
パフォーマンスダンパー®(フロント)		●	●	●
フロントφ328mmベンチレーテッドディスクブレーキ		●	●	●
リヤφ317mmベンチレーテッドディスクブレーキ		●	●	●
“F SPORT” ブルーブレーキキャリパー(フロントLEXUSロゴ)		●	—	—
フロント・リヤ:235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ブラック塗装+ダーククリア切削光輝)	*4	—	—	●
フロント:235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ブラック塗装+切削光輝) リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ブラック塗装+切削光輝)	*5	—	●	△
フロント:235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ブラック塗装+ダーククリア切削光輝) リヤ:255/55R18 105Vタイヤ&18×8Jアルミホイール(ブラック塗装+ダーククリア切削光輝)	*4	—	△	—
フロント:235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装) リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)	*5	—	△	△
フロント:235/50R20 104Vタイヤ&20×8J“F SPORT”アルミホイール(スーパーグロスブラックメタリック塗装)&エアロホイールカバー(マットブラック塗装&ピアノブラック塗装) リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½J“F SPORT”アルミホイール(スーパーグロスブラックメタリック塗装)&エアロホイールカバー(マットブラック塗装&ピアノブラック塗装)	*5	●	—	—
パンク修理キット(スベアタイヤレス)		●	●	●

EQUIPMENT

レクサス RZ550e/RZ500e/RZ350e 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) □:ディーラーオプション

■セーフティ

Lexus Teammate	Advanced Drive (渋滞時支援)	* 6	RZ550e	RZ500e	RZ350e
	Advanced Park (リモート機能付) + パーキングサポートブレーキ (周囲静止物) [PKSB]	* 7	"F SPORT"	"version L"	"version L"
Lexus Safety System +	プリクラッシュセーフティ (歩行者 [昼夜]・自転車運転者 [昼夜]・自動二輪車 [昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー + 単眼カメラ方式)		AWD	AWD	FWD
	レーンディパーチャーアラート [LDA]/レーントレーシングアシスト [LTA]/レーンチェンジアシスト [LCA]				
	レーダークルーズコントロール (全車速追従機能付)				
	アダプティブハイビームシステム [AHS]				
	ロードサインアシスト [RSA]				
	発進遅れ告知機能 [TMN]				
	ドライバー異常時対応システム				
	ドライバーモニター連携				
	フロントクロストラフィックアラート [FCTA]				
	プロアクティブドライビングアシスト [PDA]				
VDIM					
ブラインドスポットモニター [BSM]/後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能)/後方車両への接近警報					
セカンダリーコリジヨンブレーキ (停車中後突対応)					
安心降車アシスト (ドアオープン制御付) [SEA]					
パーキングサポートブレーキ (前後方静止物 + 後方接近車両 + 後方歩行者) [PKSB]	* 7				
パノラミックビューモニター (床下透過表示機能付)	* 7				
ドライブレコーダー (前後方)					
フルLEDヘッドランプ (ロー・ハイビーム)/LEDフロントターンシグナルランプ/LEDコーナリングランプ/LEDクリアランスランプ/LEDデイトタイムランニングランプ/マルチウェザーライト					
フルLEDリヤコンビネーションランプ (テール・ストップ・バックアップ・ターン)					
オート電動格納式ドアミラー (広角・運転席自動防眩・リバース連動チルトダウン・メモリー・ヒーター付)					
自動防眩インナーミラー					
デジタルインナーミラー					

EQUIPMENT

レクサス RZ550e/RZ500e/RZ350e 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) □:ディーラーオプション

■機能装備

	RZ550e	RZ500e	RZ350e
	“F SPORT”	“version L”	“version L”
	AWD	AWD	FWD
ダイナミック陰影イルミネーション(〔ドアトリム部〕マルチカラー)	●	●	●
インテリアイルミパッケージ(前席足元/ドアトリム収納スペース/センターコンソール前方/センターコンソール下収納スペース/フロントドアパネル/リヤインサイドドアハンドル)	●	●	●
e-ラッチ(アウトサイドドアハンドル[足元&ドアハンドル照明付]・インサイドドアハンドル)	●	●	●
スマートエントリー&スタートシステム(電子キー2個+カードキー1個/バックドア連動)	●	●	●
デジタルキー	*8△	△	△
プラスサポート用スマートキー(電子キー)(カードキー)	□	□	□
ハンズフリーパワーバックドア(挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付)	*9●	●	●
車速感应式オートパワードアロック(衝撃感知ドアロック解除システム付)	●	●	●
リモートエアコン	*6●	●	●
充電管理	*6●	●	●
おくだけ充電®	●	●	●
パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)	*10*11△	△	△
パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)	*10*11△	△	△
ルーフレール	*10△	△	△
ルーフシェード(収納ポケット付)	*11□	□	□

■インテリア

TFT液晶式メーター	●	●	●
カラーヘッドアップディスプレイ(連動ステアリングスイッチ付)	●	●	●
合成皮革ステアリング(パドルシフト付)	—	●	●
合成皮革異形ステアリング(パドルシフト付)	●	—	—
“F SPORT”アルミ製スポーツペダル&フットレスト	●	—	—
オーナメントパネル(センターコンソール部)	艶炭フィルム	●	●
	マイクロジOMETリックパターンフィルム	—	—
ドアトリム(ウルTRASエード®&レーザー加工)	●	●	●
スカッフプレート(フロント)	ステンレス	●	●
	ステンレス/“F SPORT”ロゴ	—	—

EQUIPMENT

レクサス RZ550e/RZ500e/RZ350e 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) □:ディーラーオプション

■インテリア

ステアリングヒーター		RZ550e	RZ500e	RZ350e
電動パワーステアリング	ノーマルステアリング用 [EPS]	"F SPORT"	"version L"	"version L"
	ステアバイワイヤシステム用	AWD	AWD	FWD
ダイヤル式シフト		●	●	●
ウルトラスエード®シート (運転席ポジションメモリー/運転席・助手席ベンチレーション機能付)		—	●	●
"F SPORT" L texスポーツシート (運転席ポジションメモリー/運転席・助手席ベンチレーション機能付)		●	—	—
運転席・助手席8Way調整式パワーシート (運転席2Way電動ランバーサポート付)		●	●	●
後席6:4分割可倒式シート		●	●	●
シートヒーター (前後席)		●	●	●
輻射ヒーター (運転席・助手席)		●	●	●
エコ空調モード		●	●	●
レクサス クライメイト コンシェルジュ (運転席・助手席独立温度調整オートエアコン)		●	●	●
レクサスRZプレミアムサウンドシステム		●	●	●
"マークレビンソン"プレミアムサラウンドサウンドシステム		△	△	△
14インチタッチディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus		●	●	●

■その他

ETC2.0ユニット (VICS機能付) + 光ビーコンユニット付		* 12 * 13	●	●	●
アクセサリーソケット (DC12V)	センターコンソール下部		●	●	●
アクセサリーコンセント (AC100V・1500W/非常時給電システム付)	センターコンソール後部/ラゲージルーム内	* 14	●	●	●
ヴィークルパワーコネクター			●	●	●
寒冷地仕様 (LEDリヤフォグランプ・ヘッドランプクリーナー・ウインドシールドデアイサー等)		* 15	●	●	●

全車標準装備

■エクステリア

- ルーフスポイラー

■パフォーマンス

- 電動パーキングブレーキ/ブレーキホールド/ヒルスタートアシストコントロール
- 電動チルト&テレスコピックステアリング(オートアウェイ&オートリターン機構付)
- アクティブコーナリングアシスト[ACA]

■セーフティ

- ABS(電子制動力配分制御付)/ブレーキアシスト/VSC/TRC
- ドライブスタートコントロール
- タイヤ空気圧警告表示(マルチインフォメーションディスプレイ表示付)
- SRSエアバッグシステム(運転席エアバッグ*16/助手席デュアルステージエアバッグ/運転席・助手席ニーエアバッグ/前席サイドエアバッグ/前後席カーテンシールドエアバッグ)
- ELR3点式シートベルト(運転席・助手席:テンションリデューサー・プリテンショナー・フォースリミッター機構付/後左右席:プリテンショナー・フォースリミッター機構付)*17
- 後左右席ISOFIXチャイルドシート固定用アンカー(i-Size対応)&トップテザーアンカー*18
- 雨滴感応間欠式フロントワイパー
- ITS Connect
- LEDハイマウントストップランプ
- ヘッドランプオートレベリングシステム
- ウインドシールドガラス(IR・UVカット機能付/遮音タイプ)
- フロントドアガラス(IR・UVカット・撥水機能付/遮音タイプ)
- リヤドアガラス(UVカット・プライバシー機能付/遮音タイプ)
- バックドアガラス(UVカット・プライバシー機能付)
- ドライブモードセレクトスイッチ(ECO/NORMAL/SPORT/CUSTOM/RANGE)

■インテリア

- フロントカップホルダー/後席センターアームレスト(カップホルダー付)
- フロントヘッドレスト(上下調整式)
- 2つ折り軽量トノカバー
- ナノイーX
- クリーンエアフィルター(花粉除去・脱臭機能付)

■その他

- 通信用USB Type-C(センターコンソール前方1個)
- 充電用USB Type-C(センターコンソール前方2個/センターコンソール後部2個)
- HDMI端子(センターコンソール後部1個)*19
- G-Link(初度登録日から3年間無料)*6
ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)/レクサスオーナーズデスク/
レクサス緊急サポート24/G-Security/コネクティッドナビ(車載ナビ有)/エージェント

- *1. 記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。
 - *2. ティーラーオプションの充電ケーブルホルダーには、充電ケーブル(AC200V用15m[参考値])を収納できません。
 - *3. 充電ケーブルレスの場合、ティーラーオプションの充電ケーブルホルダーは選択できません。
 - *4. リヤタイヤにタイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
 - *5. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
 - *6. ご利用にはG-Link契約が必要です。G-Link基本利用料は初度登録日から3年間無料。無料期間終了後(有料)につきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは販売店におたずねください。
 - *7. 字光式ナンバープレートは装着できません。
 - *8. ご利用にはG-Linkとデジタルキー(オプションサービス)のご契約が必要です。デジタルキーは、初度登録日から3年間無料で、その後は550円/月(税込)の有料オプションサービスとなります。ご利用には別途デジタルキーアプリのインストールが必要です。デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのURLよりご確認ください(https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。
 - *9. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。
 - *10. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、ルーフレールは同時装着できません。
 - *11. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、ティーラーオプションのルーフシェード(収納ポケット付)を選択できます。
 - *12. ETC2.0ユニットは、今後新たに追加されるサービスおよびシステム変更には対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。また、セットアップ費用が別途必要となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
 - *13. 一般道の信号待ち発進準備案内に対応しています。対象路線の対象交差点にてサービスを受けられます。詳しくはVICSセンターにおたずねください。
 - *14. 合計消費電力は1500W以下でご利用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。ただし、電気製品によっては消費電力の合計が1500W以下の場合でも正常に作動しない場合があります。工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱説明書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合はレクサス販売店にご相談ください(RZの場合、50Hzに設定されています)。
 - *15. 寒冷地仕様では寒冷地での使用を考慮した装備の充実を図っています。
 - *16. 運転席SRSエアバッグは、ノーマルステアリングがSRSシングルステージエアバッグ、異形ステアリングはSRSデュアルステージエアバッグとなります。
 - *17. プリテンショナー機構は衝突の条件によっては作動しない場合があります。
 - *18. チャイルドシートは汎用ISOFIX対応チャイルドシート(新保安基準適合)のみ使用できます。それ以外のチャイルドシートは、シートベルトでの固定となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
 - *19. 機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。
- ※「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

SPECIFICATIONS

レクサス RZ550e/RZ500e/RZ350e 主要諸元表

RZ550e	RZ500e	RZ350e
"F SPORT"	"version L"	"version L"
AWD	AWD	FWD

■車両型式	ZAA-XEBM25-AWDSS	ZAA-XEBM25-AWDLS	ZAA-XEBM20-AWDLS
-------	------------------	------------------	------------------

■寸法			
全長	mm	4,805	
全幅	mm	1,895*1	
全高	mm	1,635	
ホイールベース	mm	2,850	
トレッド 前 / 後	mm	1,610 / 1,620	
最低地上高*2	mm	205	
最小回転半径	m	5.6	
室内長*2	mm	1,845	
室内幅*2	mm	1,520	
室内高*2	mm	1,160*3	

■重量

車両重量	kg	2,120*4*5	2,070(2,060*6)*4*5	1,950(1,960*7)*4*5
車両総重量	kg	2,395*4*5	2,345(2,335*6)*4*5	2,225(2,235*7)*4*5

■定員			
乗車定員	名	5	

■性能

一充電走行距離(国土交通省審査値)	WLTCモード	km	582	579<629*6>	733<648*7>
交流電力量消費率(国土交通省審査値)	WLTCモード	Wh/km	144	147<135*6>	120<132*7>
	市街地モード	Wh/km	126	130<118*6>	104<112*7>
	郊外モード	Wh/km	138	140<128*6>	114<123*7>
	高速道路モード	Wh/km	160	163<149*6>	134<147*7>

SPECIFICATIONS

レクサス RZ550e/RZ500e/RZ350e 主要諸元表

RZ550e	RZ500e	RZ350e
"F SPORT"	"version L"	"version L"
AWD	AWD	FWD

■フロントモーター

型式	2XM
種類	交流同期電動機
最高出力	167 (227)
最大トルク	268 (27.3)

■リヤモーター

型式	2XM	—
種類	交流同期電動機	—
最高出力	167 (227)	—
最大トルク	268 (27.3)	—

■駆動用主電池＊8

種類	リチウムイオン電池	
電圧	3.7	3.76
容量	200	191
個数	104	
総電圧	384.8	391.0

■駆動装置

駆動方式	4輪駆動	前輪駆動
トランスミッション	eAxe	
減速比	12.363	13.817

■その他装置

サスペンション 前 / 後	マクファーソンストラット / ダブルウィッシュボーン
ブレーキ 前 / 後	ベンチレーテッドディスク / ベンチレーテッドディスク

＊1. 充電ポート(充電リッド)を全開にした状態の最大幅は、普通充電リッド全開時が2,130mm、急速充電リッド全開時が2,125mmとなります。(社内測定値) ＊2. 社内測定値。 ＊3. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、1,200mmになります。 ＊4. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、10kg増加します。 ＊5. “マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムを装着した場合、10kg増加します。 ＊6. 18インチタイヤ装着時。 ＊7. 20インチタイヤ装着時。 ＊8. 総電力量 RZ550e“F SPORT”：76.96kWh、RZ500e“version L”/RZ350e“version L”：74.69kWh。総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧(V)と容量(Ah)、セル数によって求められます。

※一充電走行距離、交流電力量消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。
※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ (<https://lexus.jp/request/zeisei>) をご確認ください。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者：トヨタ自動車株式会社

見積シミュレーションはこちら >

PRICE LIST

レクサス RZ550e/RZ500e/RZ350e 価格表

●:標準装備 ()内は消費税抜き価格

RZ550e	RZ500e	RZ350e
“F SPORT”	“version L”	“version L”
AWD	AWD	FWD

■ 車両価格表

メーカー希望小売価格(消費税抜き) *1	9,500,000円(8,636,364円)	8,500,000円(7,727,273円)	7,900,000円(7,181,818円)
----------------------	------------------------	------------------------	------------------------

■ メーカーオプション価格表

■ ボディカラー

ソニックカッパ―〈4Y5〉	—	165,000円(150,000円)
ブラック&ニュートリノグレー〈M48〉	165,000円(150,000円)	—
ブラック&ソニックイリジウム〈M53〉	165,000円(150,000円)	
ブラック&ソニックカッパ―〈2YF〉	330,000円(300,000円)	
ブラック&イーサーメタリック〈2YG〉	—	165,000円(150,000円)
ブラック&ソニッククロム〈2YH〉	165,000円(150,000円)	

■ 充電装備

充電ケーブル(AC200V用15m[参考値])	* 2 * 3	8,800円(8,000円)
充電ケーブルレス	* 4	－8,800円(－8,000円)

■ パフォーマンス

フロント:235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ブラック塗装+切削光輝) リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ブラック塗装+切削光輝)	* 5	●	116,600円(106,000円)
フロント:235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ブラック塗装+ダーククリア切削光輝) リヤ:255/55R18 105Vタイヤ&18×8Jアルミホイール(ブラック塗装+ダーククリア切削光輝)	* 6	—	—
フロント:235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装) リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)	* 5	—	111,100円(101,000円)

見積シミュレーションはこちら >

PRICE LIST

レクサス RZ550e/RZ500e/RZ350e 価格表

●:標準装備 ()内は消費税抜き価格

RZ550e	RZ500e	RZ350e
“F SPORT”	“version L”	“version L”
AWD	AWD	FWD

■セーフティ

デジタルインナーミラー	44,000円 (40,000円)
-------------	-------------------

■機能装備

デジタルキー	*7*8	33,000円 (30,000円)
パノラマルーフ (IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)	*9*10	181,500円 (165,000円)
パノラマルーフ (IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)	*9*10	407,000円 (370,000円)
ルーフレール	*9	33,000円 (30,000円)

■インテリア

“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム	231,000円 (210,000円)
------------------------------	---------------------

- *1. 価格にはオプション価格は含まれません。
- *2. 記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。
- *3. ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーには、充電ケーブル (AC200V用15m [参考値]) を収納できません。
- *4. 充電ケーブルレスの場合、ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーは選択できません。
- *5. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- *6. リヤタイヤにタイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- *7. ご利用にはG-Linkとデジタルキー (オプションサービス) のご契約が必要です。デジタルキーは、初度登録日から3年間無料で、その後は550円/月 (税込) の有料オプションサービスとなります。ご利用には別途デジタルキーアプリのインストールが必要です。
- *8. デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのURLよりご確認ください (https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。
- *9. パノラマルーフ (IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ (IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付) を装着した場合、ルーフレールは同時装着できません。
- *10. パノラマルーフ (IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ (IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付) を装着した場合、ディーラーオプションのルーフシェード (収納ポケット付) を選択できます。
- ※価格はメーカー希望小売価格く'25年12月現在のものゝで参考価格です。価格はレクサス販売店が独自に定めていますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。 ※価格はパンク修理キット付の価格です。
- ※保険料、税金 (除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ※ジャッキツールセットはディーラーオプションとなります。

■リサイクル料金表 自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	12,450円	2,800円	—	130円	290円	15,670円

※リサイクル料金は'25年12月時点の金額。

※リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者 (譲渡人) は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者 (譲受人) からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を 受けることができます。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

Q&A [システム・走行について]

Q. レクサスのBEV開発、その特徴はどこにあるのでしょうか？

A. 2005年のRX400h発売以降、ラグジュアリー市場における電動化の先駆者として、つねにすぐれた走行性能と環境性能の両立を追求してきました。電動化ビジョン「Lexus Electrified」に基づき、電動化技術を用いた基本性能の大幅な進化を実現し、いつの時代もクルマの楽しさを探求しています。RZでは、BEV専用モデルとして、電動化技術がもたらすレクサスらしいクルマをデザインや走行性能で体現し、BEVを軸とするブランドへの変革の起点となるモデルです。BEV専用プラットフォーム（e-TNGA）の採用に加え、バッテリーやモーターの最適配置による理想的な慣性諸元や、軽量かつ高剛性なボディの実現により、車両の基本性能を大幅に進化させました。また、電動化技術を活用した四輪駆動力システム「DIRECT4*」や、ドライバーの意図に忠実な車両コントロールを可能にしたステアリング制御とクルマの状態変化を自然に伝える音作りも追求することで、より人とクルマが一体になった気持ちの良いドライビングフィールをもたらします。

*RZ500e “version L”、RZ550e “F SPORT” に設定。

Q. 洗車しても問題ありませんか

A. 洗車しても問題ありません。普通のクルマと同様に洗車できます。ただし、充電リッドや駆動用電池に水が入らないよう、高圧洗浄器による充電リッド部・駆動用電池部への直接噴射は避けてください。通常の洗車においても、充電リッドをしっかりとめてから洗車してください。また充電中は、感電の危険性があるので、洗車をしないでください。

Q. メーターに表示される走行可能距離がカタログ数値より短いのはなぜでしょうか？

A. メーターに表示される走行可能距離は、お客さまの実際の電費を元に算出しています。実際の電費は、外気温やエアコン等の電気負荷、タイヤの空気圧や路面状況、およびお客さまのアクセル操作により変動します。

Q. 冬場になって、走行可能距離が減少するのはなぜでしょうか？

A. 一般的にクルマの部品には、低温になると燃費量や電力量を増加させるものがあり、夏場よりも冬場の方が走行可能距離が減少します（例：タイヤの特性〔転がり抵抗の増加〕、トランスアクスルオイルの特性など）。その他にも、暖房、シートヒーター、ステアリングヒーターの使用頻度が増えてくるため、走行可能距離が減少します。RZでは、効率的に暖房を行うヒートポンプオートエアコンや、バッテリーを保温して温度低下による出力低下を抑制する制御を採用するなど、冬場でも走行可能距離の落ち幅が少なくなるような工夫を織り込みました。

Q&A [システム・走行について]

Q. 長く走行をするにはどんな運転をすればいいのでしょうか？

- A.** 次のポイントに注意して運転していただくことにより、より走行距離を延ばすことが可能です。
- ・車間距離を十分に取り、不要な加減速をしない。
 - ・加速・減速をする時は、できるだけなめらかにする。
 - ・できるだけ控えめな速度で走行し、一定の速度を保つ。
 - ・エアコンの設定温度を控えめにし、必要がなければこまめにOFFにする。
 - ・指定サイズのタイヤを装着し、指定空気圧を保つ。
 - ・余分な荷物を積まないように心がける。

Q. シフトポジションをNにして駐車、走行してもいいのでしょうか？

- A.** 駐車時は、シフトポジションを「P」にしてくださいようお願いいたします。

Q. kWhってどういう単位なのでしょうか？

- A.** キロワットアワーとは、電力量の単位です。電費（電力消費率）は、1kWhの電力で何km走れるかを表したもので、燃費の単位km/ℓに対してkm/kWhが用いられます。

Q. 充電中にエアコンやオーディオを使えるのでしょうか？

- A.** 充電中でも使用できます。充電開始後に、ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押してONモードにいただき、タッチディスプレイで「マイルームモード」を選択してください。充電しながらエアコンをかけたり、音楽を聴いたり、ディスプレイ画面でテレビを使用することが可能です。

Q&A [充電について]

Q. 急に外出する時など、途中で充電をやめてケーブルを抜いても大丈夫でしょうか？

- A.** 大丈夫です。満充電にする必要がなければ、途中で充電をやめても性能には影響しません。ただし、コンセント側の電源プラグより、先に車両側の普通充電コネクタを抜いていただくことを推奨いたします。急速充電の場合は、急速充電器（スタンド）のボタンを押して充電を停止したのちに急速充電ケーブルを抜いてください。

Q. 普通充電ケーブルはあらかじめ装備されているのでしょうか？

- A.** 標準装備の充電ケーブル（AC200V用7m[参考値]*）のほか、メーカーオプションで充電ケーブル（AC200V用15m[参考値]*）もお選びいただけます。
- *記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。

Q. 普通充電ケーブルは、炎天下の車内に保管しておいても大丈夫なのでしょうか？

- A.** 炎天下の車内に保管していただいても問題ありませんが、直射日光のあたらない場所（ラゲージルーム等）に保管してください。

Q. タイマー充電とリモートエアコンはどちらが優先されるのでしょうか？

- A.** リモートエアコンが優先されます。普通充電ケーブルを接続している状態でリモートエアコンを作動させた場合、タイマー充電を一時的にキャンセルします。

Q&A [充電について]

Q. タイマー充電を行うメリットは何ですか？

A. 普通充電の開始時刻や開始/終了時刻を設定することで、夜間の安い電気料金が利用可能です（夜間電力の料金設定は、電力会社との契約内容により異なります）。

Q. タイマー充電がセットされている状態で普通充電コネクタを接続するとどうなるのでしょうか？

A. タイマー充電がセットされている場合、車両に普通充電コネクタを接続してもすぐに充電は開始されません。外出先で普通充電器（スタンド）を使用する際は、タイマー充電機能をOFFにしてください。

Q. 充電コネクタを抜き忘れて発進しようとしたらどうなるのでしょうか？

A. 安全機能が入っており、充電コネクタが車両に接続されている時はパワースイッチを押しても発進はできません。

Q. 充電中に停電した場合、通電すれば、自動的に充電も再開されるのでしょうか？

A. 通電が復帰すれば、自動的に充電を再開します。

Q. 自宅の屋外に100Vコンセントがあるのですが交換は必要でしょうか？

A. ご自宅で標準装備の普通充電ケーブル（AC200V用7m[参考値]^{*}）を使用して普通充電する場合は、AC200Vコンセントへの交換工事が必要になります。また、RZはバッテリー容量が大きく、AC100Vでは満充電までに数日かかるため、普通充電ケーブルはAC200Vのみの設定となっております。

^{*}記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。

※抜止形の防雨コンセントは、頻繁に抜き差し使用するコンセントとしては耐久性が低いため、充電用コンセントとしては常用しないでください。屋外で充電する場合は、軽負荷電動車両用コンセントに準拠するものへの交換をおすすめします。

Q. マンションにもコンセントを設置できるのでしょうか？

A. お客様個人のご要望だけで設置することはできません。分譲マンションにお住まいの場合、マンションの理事会に要望し、管理組合での決議が必要となります。また、賃貸マンション（戸建の賃貸住宅も同様）の場合、所有者に要望し、了承を得る必要があります。

Q&A [バッテリーについて]

Q. 駆動用電池の容量・電圧は？

A. こちらの表をご確認ください。

	容量	総電圧	総電力量
RZ550e“F SPORT”	200Ah	384.8V	76.96kWh
RZ500e“version L” RZ350e“version L”	191Ah	391.0V	74.69kWh

※総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧(V)と容量(Ah)、セル数によって求められます。

Q. 駆動用電池の容量が低下するとどうなるのでしょうか？

A. 電池の容量が低下すると走行可能距離が減少しますが、加速性能など車両性能には影響ありません。

Q. 駆動用電池は、使い切ってから充電した方がいいのでしょうか？

A. 満充電付近で充電を繰り返すことでの寿命に対する影響はゼロではありませんが、あまり気にせず充電していただけます。ただ、電池の充電量が高い時は寿命への影響があります。

Q. 長期間、クルマに乗らない時は、充電しておいた方がいいのでしょうか？

A. バッテリーの容量低下を抑制するためには、充電量を下げる方が有利です。ただし、その間も少しずつ放電しますので、2～3か月に1度は充電していただくようお願いいたします。ただし補機バッテリーのことを含めて考えると、1か月に1度は運転した方が良いといえます。

Q. 冬場の低温時でも駆動用電池の性能に問題はないのでしょうか？

A. 一般的に、冬場や寒冷地などで外気温が低下すると、バッテリー温度も低下する傾向にあります。バッテリー温度が低下すると、リチウムイオンの動きが遅くなり、車両のパワー低下による航続距離の低下や充電時間の延長が顕著に発生することもあります。
※バッテリー容量の低下ではございません。

Q. 低温時の対策は何かしているのでしょうか？

A. バッテリーは温度が低下すると出力が低下する特性を持っています。その対策としてRZではバッテリー昇温制御を採用しています。この制御は低温下において専用ヒーターでバッテリーを保温することで、温度低下による出力低下を抑制してくれます。本機能が作動するのは、充電ケーブルが接続されている時だけです。走行中等、充電ケーブル未接続時には作動しません。

Q. バッテリー昇温制御の作動条件は？

A. 外気温が低い場合、車両に普通充電ケーブルが接続されていると、駆動用電池が一定以上の温度になるように、自動で昇温します。車両から普通充電ケーブルを外す、または普通充電ケーブルを接続したままおよそ3日が経過すると、システムが自動で停止します。タイマー充電時は、タイマー設定内容に応じて作動します。

Q. 何日くらいクルマを使用しないと駆動用電池が上がるのでしょうか？

A. 駆動用電池も放電しますが、駆動用電池とは別に、12Vの補機バッテリーがあり、通常12Vの補機バッテリーが先に上がります。その時点で補機バッテリーを充電し30分以上運転していただければ、駆動用電池が上がるのを防げます。補機バッテリー上がりを防ぐために、1か月に一度運転していただくことをおすすめいたします。

Q. 長い下り坂なら、回生ブレーキで駆動用電池を満充電にすることはできるのでしょうか？

A. 回生ブレーキで、駆動用電池を満充電することは可能です。ただし、走行距離だけではなく、路面勾配や車速、電池の充電量によって変わるので、どれくらいの距離かについては一概にはお答えできません。

Q&A [ステアバイワイヤシステムについて]

Q. タイヤ空気圧が低下したらどうなりますか？

A. タイヤ空気圧の低下によりハンドルやタイヤが切れなくなることはありません。

Q. 万一片輪がバーストしたらどうなりますか？

A. 片輪のバーストによりハンドルやタイヤがまったく切れなくなることはありませんが、速やかに安全な路肩に停止してください。

Q. 使用にあたり避けた方がいいことはありますか？

A. ステアリングの警告灯が点灯した状態で使い続けることはおやめください。

Q. 緊急回避で一気にハンドルをまわしたらどうなりますか？

A. VSCと連携することによりクルマの安定性を保ちます。

Q. 冠水路を走行したらどうなりますか？

A. 通常の電動パワーステアリング[EPS]と同等の防水性能を確保していますが、部品内部への水入りは故障につながる可能性がありますので、極力走行を避けてください。

Q. 走行中に電欠したらハンドルは効かなくなりますか？

A. 走行中の電欠では、駆動力がカットされ、惰性走行となります。クルマが止まるまでステアリング機能が失われないように設計していますが、警告灯の点灯やブザー、マルチインフォメーションディスプレイのメッセージに応じて、速やかに安全な路肩に停止してください。

Q. タイトなコーナーなどで素早い操作をした際、追従できますか？

A. 通常の電動パワーステアリング[EPS]と同様、操作に追従します。

Q. パワースイッチON時にキャリブレーションでステアリングが動きますか？

A. バッテリー脱着後の最初のパワースイッチONの時や、タイヤとハンドルの位置がずれている時にステアバイワイヤシステムが自動的に調整を行いますので、ハンドルから手を離してお待ちください。

Q. スタッドレスタイヤや社外ホイール交換の影響はありますか？

A. タイヤやホイールを交換される場合は、純正サイズと同じものをご使用ください。

Q. ステアリング舵角とタイヤ転舵角はつねに一定ですか？

A. 車速に応じて変化します。

Q&A【ステアバイワイヤシステムについて】

Q. タイヤとハンドルの角度はズレないのでしょうか？

A. タイヤとハンドルの角度を合わせるように制御します。パワースイッチON時に大きなズレがある場合は、ハンドル側で補正してから走行が可能となります。

Q. 車両が故障したら牽引できますか？

A. ロープによる牽引走行はできません。

Q. 故障時のメッセージはどんなものがありますか？

A. 例えば、ディーラーへの修理持ち込みを促すメッセージがあります。メッセージに従ってください。

Q. 補機バッテリー上がり救援時の操作はどうすればいいですか？

A. 補機バッテリーの再充電、もしくは正常品への交換の上、パワースイッチONにしてください。

Q. バッテリー交換後の初期化は必要ですか？

A. バッテリー交換後の最初のパワースイッチON時にステアバイワイヤシステムが自動的に調整を行いますので、特別な操作は不要です。

Q&A【その他】

Q. スマートフォンアプリ「MyLEXUS」のリモートエアコンが起動しない場合がありますか？

A. 下記の場合は、リモートエアコンは起動しません。

- ①ドアロックがかかっていない場合 & ドアロック直後
- ②ボンネットが閉じていない場合
- ③車両またはスマートフォンが通信のできない環境下にある場合
- ④電池残量が低下している場合
なお走行可能距離が0kmであっても所定の電池残量があれば起動可能。
- ⑤パワースイッチがONになっている場合
- ⑥シフトポジションがPポジションになっていない場合
- ⑦オートアラームがセットされていない場合
- ⑧前回降車以降、リモートエアコンの使用時間の合計が20分以上の場合

携帯電話等の電池と同様に、時間の経過や使用状況にともない、バッテリー容量は少しずつ低下していきます

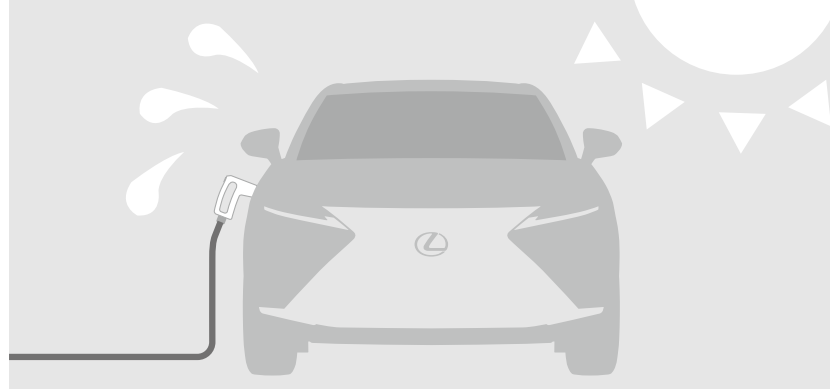


容量低下にともない走行距離は徐々に短くなりますが、容量の低下はとてもゆるやかで、ご利用に支障はありません。また、加速性能にも影響はありません。

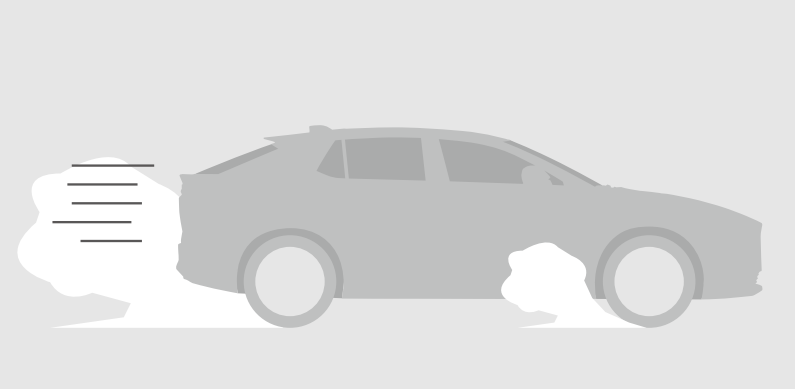
バッテリー容量の低下は、保管の仕方、充電の仕方などお客さまの使用状況や環境（外気温）により大きく異なります。

容量低下の主な原因

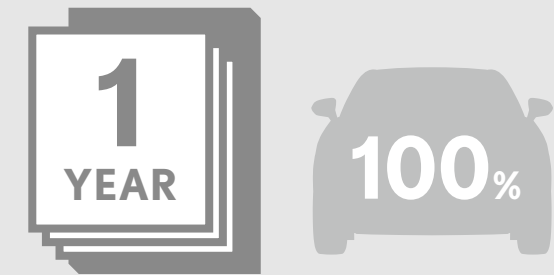
① 満充電での高温炎天下放置



② 急発進・急加減速・高速度巡航等が多い運転

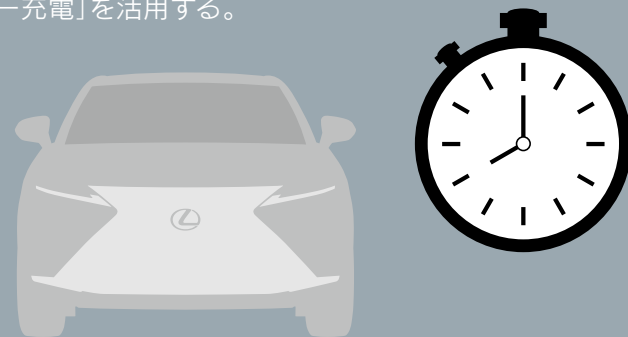


③ 満充電に近い状態での長期間の放置



抑制のポイント

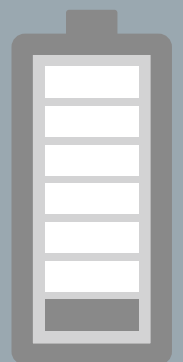
充電は走行前に満充電になるよう「タイマー充電」を活用する。



走行中に頻繁な急加速、急減速をしない。



長期間運転しない場合には、リチウムイオンバッテリーの残量を少なくしておく（充電量上限設定機能をご活用ください）。





目次

(左) Photo: RZ500e “version L”。

ボディカラーのソニックカッパー〈4Y5〉、デジタルインナーミラー、フロント：235/50R20タイヤ&アルミホイール（ダークプレミアムメタリック塗装）、リヤ：255/45R20タイヤ&アルミホイール（ダークプレミアムメタリック塗装）、デジタルキー、パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付）、“マークレピンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムはメーカーオプション。

(右) Photo: RZ550e “F SPORT”。

ボディカラーのブラック&ニュートリノグレー〈M48〉、デジタルインナーミラー、デジタルキー、パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付）、“マークレピンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムはメーカーオプション。



P02

Photo: 海外仕様車。



P38(左・右)

Photo: RZ500e “version L” 。インテリアカラーはヘーゼル。

デジタルインナーミラー、デジタルキー、パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付）、“マークレピンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムはメーカーオプション。



P24

Photo: RZ500e “version L” 。ボディカラーはイーサーメタリック（8Z2）。

デジタルインナーミラー、デジタルキー、パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付）、“マークレピンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムはメーカーオプション。



P47

Photo: RZ550e “F SPORT”。

ボディカラーのブラック&ニュートリノグレー〈M48〉、デジタルインナーミラー、デジタルキー、パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付）、“マークレピンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムはメーカーオプション。

※写真の一部は合成です。

※室内写真には機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルが含まれています。

※室内写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。

※ナビゲーション画面および一部のディスプレイは合成です。

※装備および機能紹介の写真の一部はイメージです。

※一部の画像は海外仕様など、実際の仕様と異なる場合があります。

※Apple CarPlay / Android Auto™をご利用の際は通信料が発生します。契約携帯電話会社の料金プランなどをご確認の上ご利用ください。

※G-Linkセンターとは、車両へのコネクティッドサービス専用に構築したデータセンターのことです。

※G-Linkは、新車・CPO（レクサス認定中古車）をご購入いただいたお客さまに限り、ご提供いたします。ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。G-Link基本利用料は、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後のG-Link契約、手続きにつきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは販売店におたずねください。G-Linkは、LTE (Long Term Evolution) 通信を利用しており、電波の届かない場所ではご利用になれません。G-Linkはトヨタコネクティッド（株）およびトヨタ自動車（株）が提供するサービスです。

※ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、ナビータを車載機に保持しているためG-Linkを契約されない場合でもナビゲーション機能をご利用いただけます（一部機能に制限がかかります）。

※シートの操作方法については、ご注意くださいいた項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。

※L tex（エルテックス）は本革に近い風合いと手触りを追求した合成皮革です。

※バージョンおよびシート MATERIALにより、シート各部の素材や色が異なります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、タイヤ空気圧警告表示、スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ディーラーオプション）の電波およびおくだけ充電®の充電動作が医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。タイヤ空気圧警告表示については、車両左側、前後のホイールハウス内に搭載された発信アンテナから約45cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ディーラーオプション）については、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。おくだけ充電のご使用にあたっては、医師とよくご相談ください。詳しくはレクサス販売店にご相談ください。また、RZの充電、給電に関して、ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー/植込み型両心室ペーシング/パルスジェネレータ）装着のお客さまは、充電、給電の操作はご自身でなさらず、ほかの方をお願いしてください。充電時は、充電器、充電ケーブルに、給電時は、外部給電器、給電ケーブル、給電用コネクターに近づかないでください。充電、給電によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

※Advanced Parkのリモート機能とデジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのURLよりご確認ください（https://toyota.jp/digital_key/notes.html）。

※PHEVとPHV、BEVとEVは表記が異なりますが、同じ意味です。

※生産状況によっては受注できない可能性があります。詳しくはレクサス販売店にお問い合わせください。



RZは「セーフティ・サポートカーS<ワイド>」です。

セーフティ・サポートカーS<ワイド>（サボカーS<ワイド>）は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキ〔対歩行者・対車両〕、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトなどの安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

■ Lexus Safety System + / パーキングサポートブレーキ〔PKSB〕

ABBREVIATION

- ABS: Anti-lock Brake System
- ACA: Active Cornering Assist
- AHS: Adaptive High-beam System
- AWD: All Wheel Drive
- BSM: Blind Spot Monitor
- CO₂: Carbon Dioxide（二酸化炭素）
- ELR: Emergency Locking Retractor
- EPS: Electric Power Steering
- FCTA: Front Cross Traffic Alert
- FWD: Front Wheel Drive
- IR: Infrared Ray
- LCA: Lane Change Assist
- LDA: Lane Departure Alert（車線逸脱警報）

- LTA: Lane Tracing Assist
- OTA: Over The Air
- PDA: Proactive Driving Assist
- PKSB: Parking Support Brake
- QLS: Quantum Logic Surround
- RSA: Road Sign Assist
- SEA: Safe Exit Assist
- SRS: Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）
- TFT: Thin Film Transistor
- TMN: Traffic Movement Notification
- TRC: Traction Control
- VDIM: Vehicle Dynamics Integrated Management
- VSC: Vehicle Stability Control

TRADEMARK

- G-Linkは東京ガス株式会社の登録商標で、使用許諾を受けて使用しています。
- “ヘルプネット®” は（株）日本緊急通報サービスの登録商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- AppleおよびAppleロゴ、Apple CarPlay、iPhoneは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Android、Android Auto™は、Google LLCの商標です。
- Bluetooth®はBluetooth SIG,Inc.の商標です。
- 〔PERFORMANCE DAMPER/「パフォーマンスダンパー」〕はヤマハ発動機（株）の登録商標です。
- タッチトレーサーは株式会社東海理化電機製作所の登録商標です。
- ウルトラスエード®は東レ株式会社の登録商標です。
- マークレピンソン、Quantum Logic™およびClari-Fi™（クラリファイ）はハーマンインターナショナルインダストリーズ社の商標です。
- ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。
- 「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- nanoe、ナノイーおよびnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。
- “LEXUS” “Lexus Teammate” “VDIM” “VSC” “ TRC” “TOYOTA GREEN CHARGE” “DIRECT4” “TNGA”はトヨタ自動車（株）の商標です。
- 〔ITS Connect〕はITS Connect推進協議会の商標です。
- HDMI、HDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- 〔IVICS〕は一般財団法人 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。